

## 〔枠組支保工施工と注意事項〕

- 建枠の沈下を防止するため、敷角の使用、コンクリートの打設及び杭の打込み等の設置を講ずること。
- 建枠の脚部の滑動を防止するため脚部の固定、根がらみの取付け等の設置を講ずること。
- 建枠の振れ止めは単管を使用し建枠と単管、単管と単管の緊結はクランプにて行うこと。
- 建枠と建枠の間に交叉筋違を設けること。
- 垂直方向5層以内、水平方向5スパン又は5枠以内ごとに水平つなぎを設け水平及び垂直変位を防止すること
- ジャッキベースのかさ上げ高さ200 mm以下とすること。200 mm以上高くするときはジャッキ頭部に水平つなぎを用い、水平変位を防止すること。
- 建枠の下端には必ずジャッキベースを用いて組み立てる。ジャッキベースとバタ材は釘等にて固定すること。

## 〔枠組足場施工と注意事項〕

### ● 基礎

一段目の組立方で全足場が支配されますから、一段目の組立てには細心の注意を払って下さい。

建枠の下端にはベースを取付け、基礎に高低のあるときは必要に応じジャッキベースを用い、各建枠を水平、垂直に保つようにして下さい。

尚、軟弱地盤では、ベースの下に適当な接地面積を有する敷板を設けて下さい。

### ● 水平材

水平材を5層以内ごとに設けることになっておりますが、布枠又は鋼製布板をもって水平材にかえることができます。

### ● 壁つなぎ

材質は引張力、圧縮力に耐えられるものを使用します。間隔は垂直方向3層、水平方向4スパンおきに取りようにします。（シート取付の時は2層2スパン）

### ● コーナーのつなぎ材

枠組足場のコーナーには必ずつなぎ材を設けて双方の建枠を緊結します。

### ● 荷重の限度

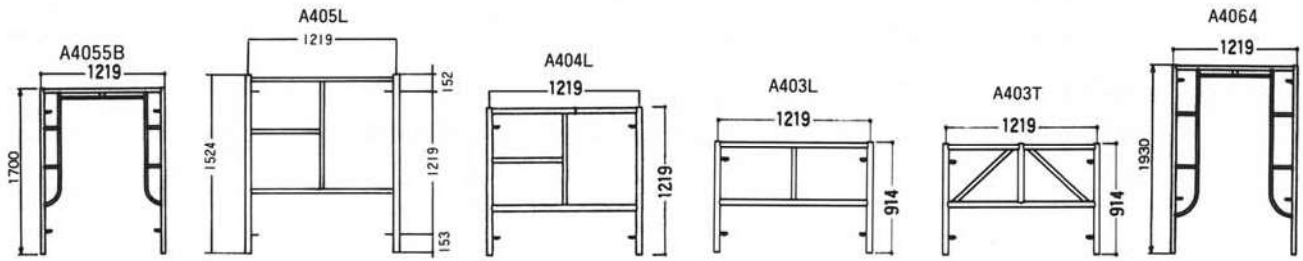
布板に等分布荷重がかかるときは1スパンにつき400 kg以下とし、中央集中荷重がかかるときは、200 kg以下とします。

尚、建枠間に同時に2ヶ所以上荷重をかけないようにします。建枠の許容荷重は種類により異なりますので、各建枠のページを参照して下さい。

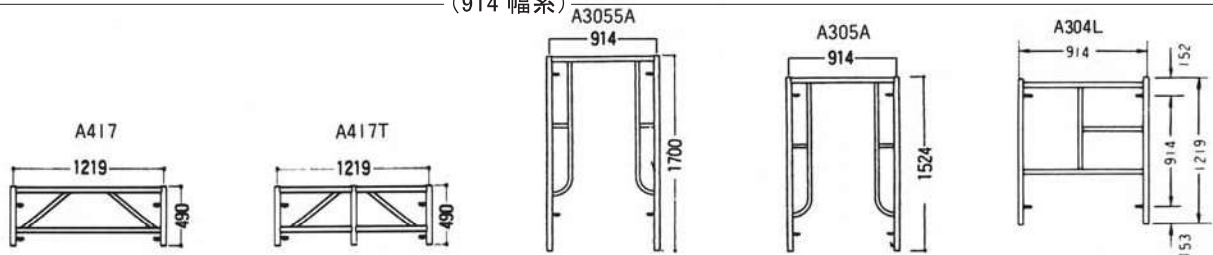
※ 以上は労働安全衛生規則に準じておりますので、詳細については労働安全衛生規則を参照して下さい。

# 建枠一覽表

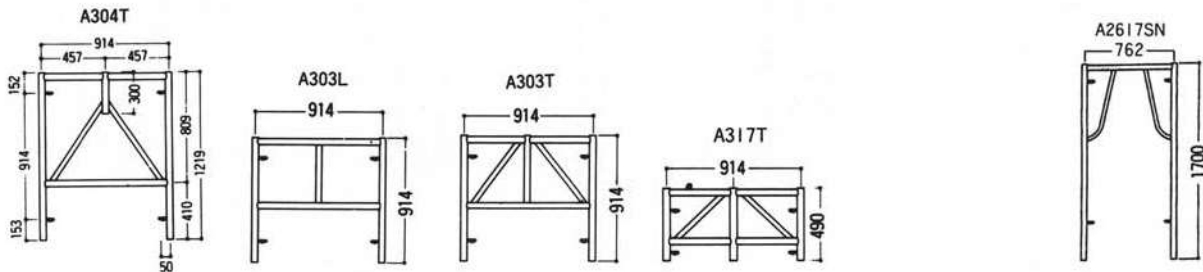
(1219 幅系)



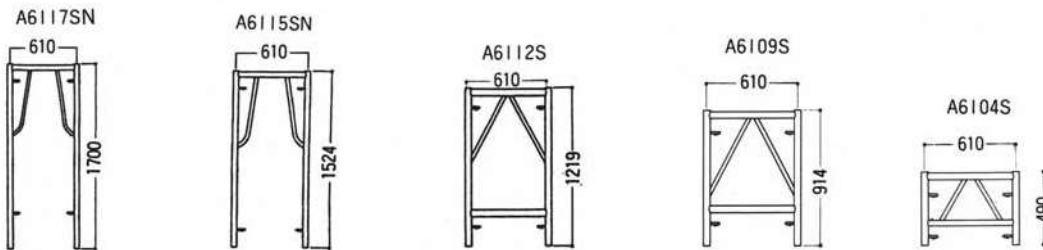
(914 幅系)



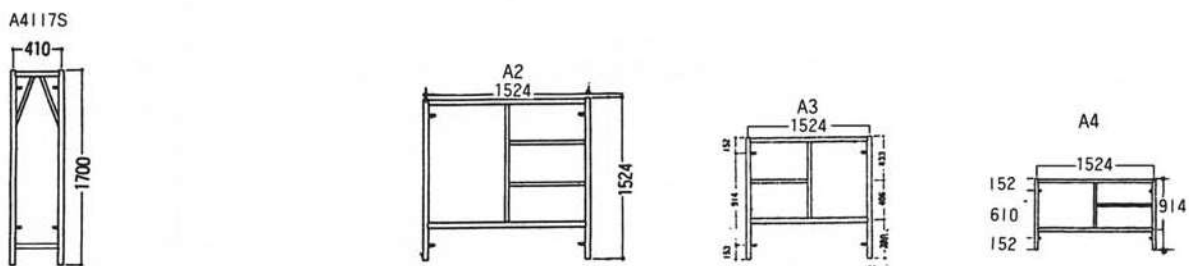
(762 幅)



(610 幅系)



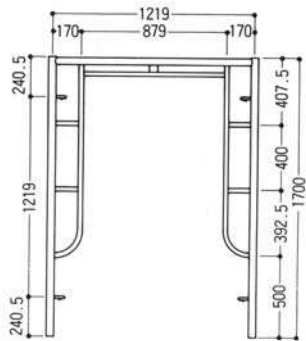
(410 幅系)



※建枠主要パイプ径 φ42.7×2.4

# 【通常建枠】

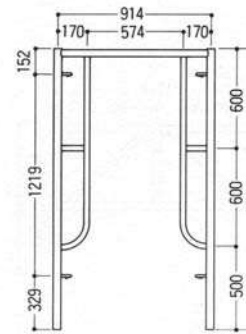
品名	鳥居型建枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 14
品番	CPA 4055B	1,524mm	A 11
		1,219mm	A 13
許容荷重	42.7kN(4.35t)	914mm	A 012
製品重量	15.6kg	610mm	A 12



(ロックピン取付)

備考	支保工、足場
----	--------

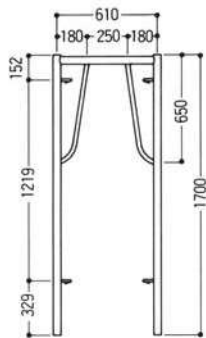
品名	鳥居型建枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 14
品番	CPA3055A	1,524mm	A 11
		1,219mm	A 13
許容荷重	42.7kN(4.35t)	914mm	A 012
製品重量	13.7kg	610mm	A 12



(ロックピン取付)

備考	足場、支保工
----	--------

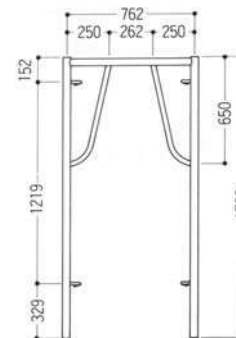
品名	簡易枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 14
品番	CPA6117SN	1,524mm	A 11
		1,219mm	A 13
許容荷重	34.3kN(3.5t)	914mm	A 012
製品重量	11.3kg	610mm	A 12



(ロックピン取付)

備考	足場
----	----

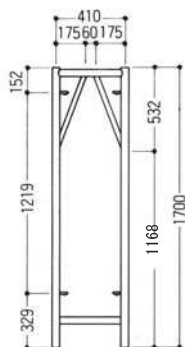
品名	簡易枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 14
品番	CPA2617SN	1,524mm	A 11
		1,219mm	A 13
許容荷重	34.3kN(3.5t)	914mm	A 012
製品重量	12.6kg	610mm	A 12



(ロックピン取付)

備考	足場
----	----

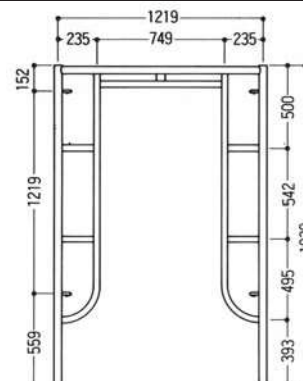
品名	簡易枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 14
品番	CPA4117S	1,524mm	A 11
		1,219mm	A 13
許容荷重	34.3kN(3.5t)	914mm	A 012
製品重量	9.1kg	610mm	A 12



(ロックピン取付)

備考	足場
----	----

品名	鳥居型建枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 14
品番	A 4064	1,524mm	A 11
		1,219mm	A 13
許容荷重	39.2kN(4.0t)	914mm	A 012
製品重量	20.5kg	614mm	A 12

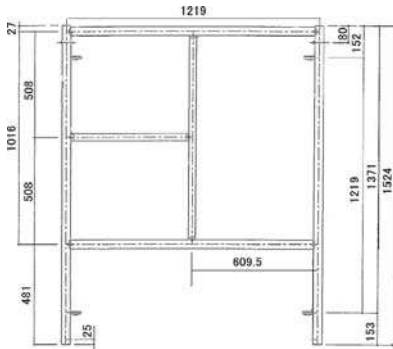


(ロックピン取付)

備考	支保工、足場
----	--------

# 【1219幅用調整枠】

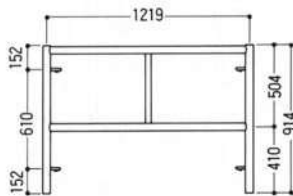
品名	梯子型建枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 14
品番	A 405L	1,524mm	A 11
		1,219mm	A 13
許容荷重	42.7kN(4.35t)	914mm	A 012
製品重量	15.8kg	610mm	A 12



(ロックピン取付)

備考 支保工、移動足場

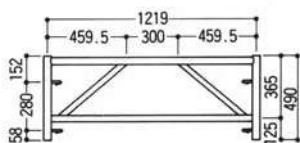
品名	梯子型建枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 08
品番	A 403L	1,524mm	A 9
		1,219mm	A 12
許容荷重	42.7kN(4.35t)	914mm	A 09
製品重量	11.0kg	610mm	A 08 S



(ロックピン取付)

備考 支保工、移動足場

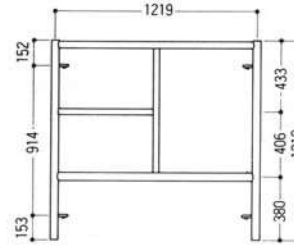
品名	簡易枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 16S
品番	A 417	1,524mm	A 16
		1,219mm	A 16A
許容荷重	42.7kN(4.35t)	914mm	A 16B
製品重量	9.1kg	610mm	A 16C



(ロックピン取付)

備考 足場

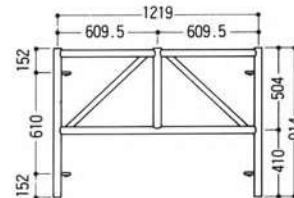
品名	梯子型建枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 19
品番	A 404L	1,524mm	A 18
		1,219mm	A 012
許容荷重	42.7kN(4.35t)	914mm	A 19S
製品重量	14.0kg	610mm	A 09



(ロックピン取付)

備考 支保工、移動足場

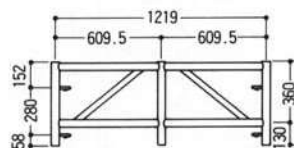
品名	支保工枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 08
品番	A 403T	1,524mm	A 9
		1,219mm	A 12
許容荷重	42.7kN(4.35t)	914mm	A 09
製品重量	13.8kg	610mm	A 08 S



(両端のみロックピン取付)

備考 支保工

品名	支保工枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 16S
品番	A 417T	1,524mm	A 16
		1,219mm	A 16A
許容荷重	P48参照	914mm	A 16B
製品重量	10.9kg	610mm	A 16C

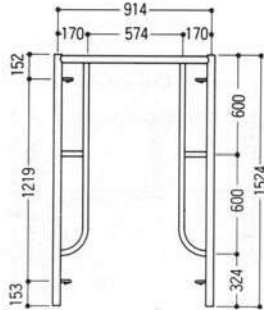


(両端のみロックピン取付)

備考 支保工

# 【914幅用調整枠】

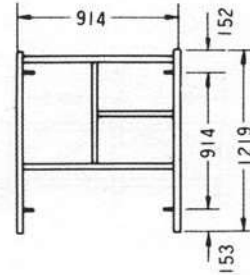
品名	鳥居型建枠	スパン別適合筋違	
		品番	A 305A
許容荷重	42.7kN(4.35t)	1,524mm	A 11
		1,219mm	A 13
製品重量	12.8kg	914mm	A 012
		610mm	A 12



(ロックピン取付)

備考 足場、支保工

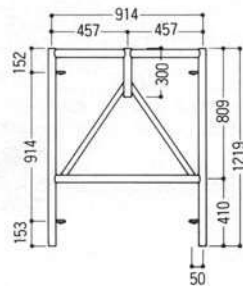
品名	梯子型建枠	スパン別適合筋違	
		品番	A 304L
許容荷重	42.7kN(4.35t)	1,524mm	A 18
		1,219mm	A 012
製品重量	11.5kg	914mm	A 19S
		610mm	A 09



(ロックピン取付)

備考 足場

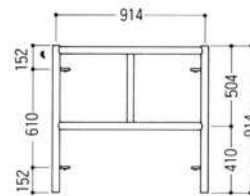
品名	支保工枠	スパン別適合筋違	
		品番	A 304T
許容荷重	42.7kN(4.35t)	1,524mm	A 18
		1,219mm	A 012
製品重量	13.5kg	914mm	A 19S
		610mm	A 09



(両端のみロックピン取付)

備考 支保工

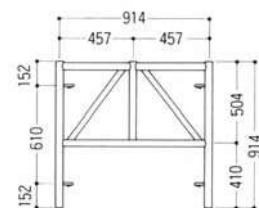
品名	梯子型建枠	スパン別適合筋違	
		品番	A 303L
許容荷重	42.7kN(4.35t)	1,524mm	A 9
		1,219mm	A 12
製品重量	9.2kg	914mm	A 09
		610mm	A 08S



(ロックピン取付)

備考 支保工

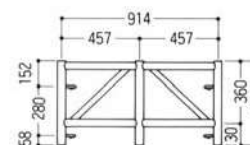
品名	支保工枠	スパン別適合筋違	
		品番	A 303T
許容荷重	42.7kN(4.35t)	1,524mm	A 9
		1,219mm	A 12
製品重量	11.8kg	914mm	A 09
		610mm	A 08S



(両端のみロックピン取付)

備考 支保工

品名	支保工枠	スパン別適合筋違	
		品番	A 317T
許容荷重	42.7kN(4.35t)	1,524mm	A 16
		1,219mm	A 16A
製品重量	9.3kg	914mm	A 16B
		610mm	A 16C

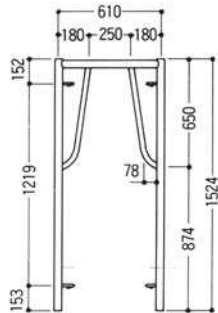


(両端のみロックピン取付)

備考 支保工

# 【610幅用調整枠】

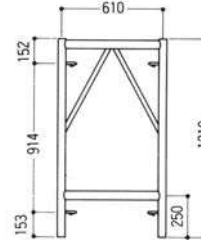
品名	簡易枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 14
品番	A6115SN	1,524mm	A 11
		1,219mm	A 13
許容荷重	34.3kN(3.5t)	914mm	A 012
製品重量	10.4kg	610mm	A 12



(ロックピン取付)

備考 足場

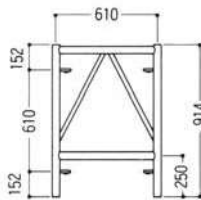
品名	簡易枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 19
品番	A 6112S	1,524mm	A 18
		1,219mm	A 012
許容荷重	34.3kN(3.5t)	914mm	A 19S
製品重量	10.5kg	610mm	A 09



(ロックピン取付)

備考 足場

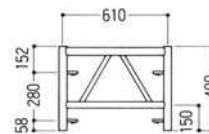
品名	簡易枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 08
品番	A 6109S	1,524mm	A 9
		1,219mm	A 12
許容荷重	34.3kN(3.5t)	914mm	A 09
製品重量	9.0kg	610mm	A 08S



(ロックピン取付)

備考 足場

品名	簡易枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 16S
品番	A 6104S	1,524mm	A 16
		1,219mm	A 16A
許容荷重	34.3kN(3.5t)	914mm	A 16B
製品重量	5.5kg	610mm	A 16C

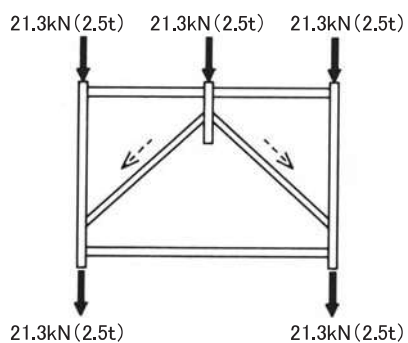


(ロックピン取付)

備考 足場

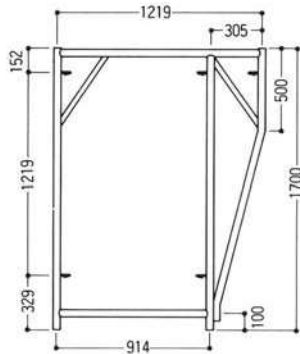
(支保エブラケット枠の許容荷重の考え方)

○下図の様に支保エブラケット枠の場合、各支点で各々許容荷重21.3kN(2.5t)以内で計画すると同時に1脚当りの荷重(支点から伝わる荷重を合計)も21.3kN(2.5t)以内におさまるように計画して下さい。



# 【ブラケット枠】

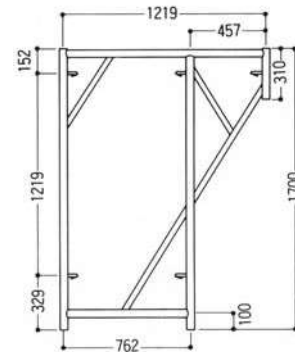
品名	ブラケット枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 14
品番	A 9117	1,524mm	A 11
		1,219mm	A 13
許容荷重	29.4kN(3.0t)	914mm	A 012
		610mm	A 12
製品重量	18.2kg		



(拡幅部にロックピン取付)

備考

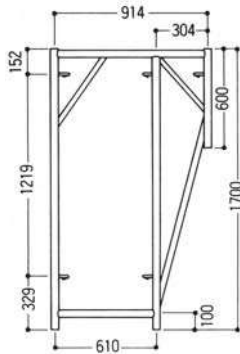
品名	ブラケット枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 14
品番	A 2617	1,524mm	A 11
		1,219mm	A 13
許容荷重	29.4kN(3.0t)	914mm	A 012
		610mm	A 12
製品重量	17.7kg		



(拡幅部にロックピン取付)

備考

品名	ブラケット枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 14
品番	A-6117	1,524mm	A 11
		1,219mm	A 13
許容荷重	29.4kN(3.0t)	914mm	A 012
		610mm	A 12
製品重量	17kg		

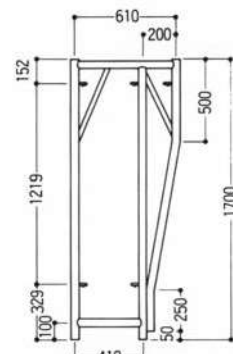


(拡幅部にロックピン取付)

備考

足場

品名	ブラケット枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 14
品番	A-4117	1,524mm	A 11
		1,219mm	A 13
許容荷重	29.4kN(3.0t)	914mm	A 012
		610mm	A 12
製品重量	14.7kg		



(拡幅部にロックピン取付)

備考

足場

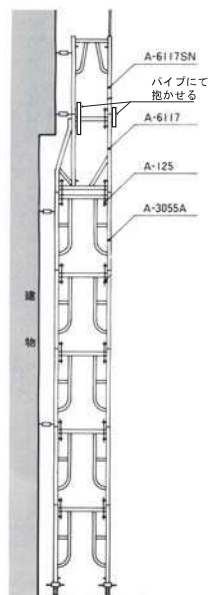
## ■上部で枠幅を制約される場合

上部で枠幅を制約される場合には、ブラケット枠をさかさにして使用し、上部に簡易枠を組み立てます。

### ●使用部材

- A-3055A 鳥居型建枠
- A-6117 ブラケット枠
- A-6117SN 簡易枠
- A-125 アームロック
- パイプ
- クランプ

# 1



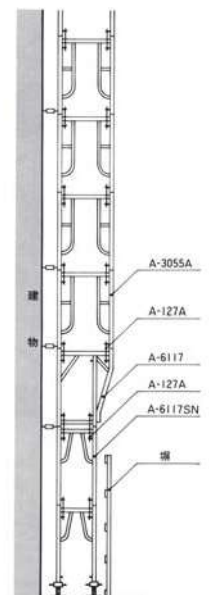
## ■下部で枠幅を制約される場合

隣接建物や障害物の関係で枠幅を制約される場合には簡易枠を使用し、障害物のない部分からブラケット枠を介して鳥居型建枠を組み立てます。

### ●使用部材

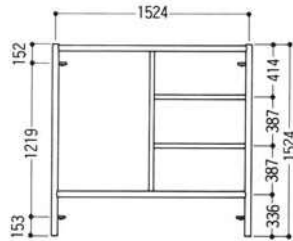
- A-3055A 鳥居型建枠
- A-6117 ブラケット枠
- A-6117SN 簡易枠
- A-127A アームロック

# 2



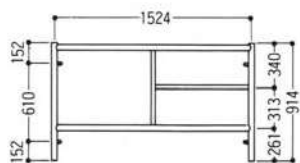
# 【ローリング枠】

品名	梯子型建枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 14
品番	A 2	1,524mm	A 11
		1,219mm	A 13
許容荷重	34.3kN(3.5t)	914mm	A 012
製品重量	19.0kg	610mm	A 12



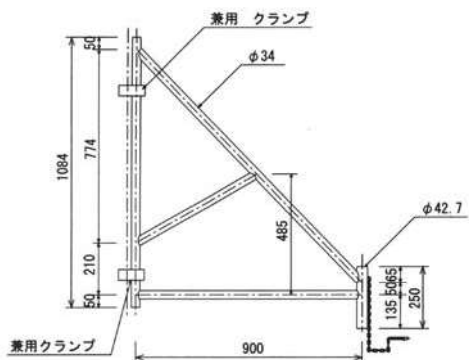
備考	移動足場(ローリングタワー)
----	----------------

品名	梯子型建枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 08
品番	A 4	1,524mm	A 9
		1,219mm	A 12
許容荷重	34.3kN(3.5t)	914mm	A 09
製品重量	13.9kg	610mm	A 08S

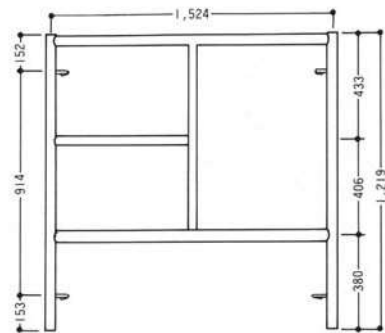


備考	移動足場(ローリングタワー)
----	----------------

品名	品番	製品重量
控 枠	RT3	9.1kg



品名	梯子型建枠	スパン別適合筋違	
		1,829mm	A 19
品番	A 3	1,524mm	A 18
		1,219mm	A 012
許容荷重	34.3kN(3.5t)	914mm	A 19S
製品重量	15.4kg	610mm	A 09

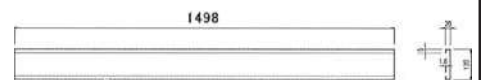


備考	移動足場(ローリングタワー)
----	----------------

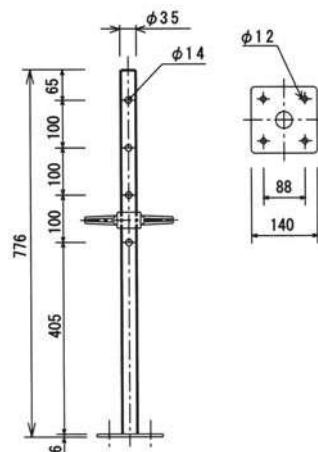
品名	ローリング巾木
品番	RT-1
製品重量	4.11kg



品番	RT-2
製品重量	2.63kg



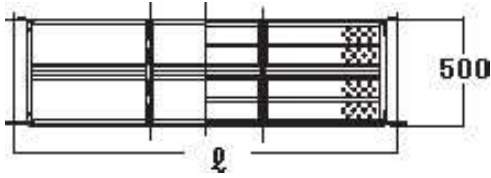
品名	品番	製品重量
ジャッキベース	RT5	5.7kg



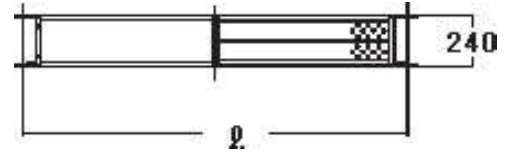


## 鋼製布板

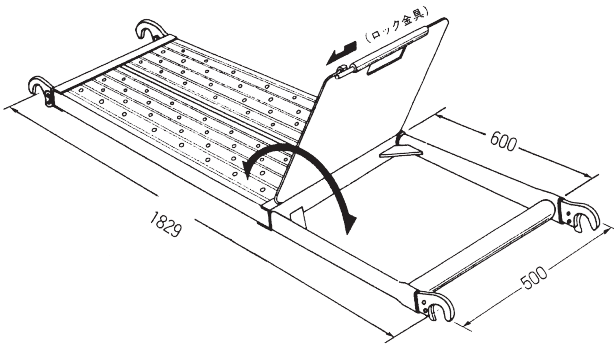
品番	φ寸法mm	製品重量kg
BKN-6	1,829	17.6
BKN-5	1,524	13.5
BKN-4	1,219	11.3
BKN-3	914	9.1
BKN-2	610	6.0



品番	φ寸法mm	製品重量kg
BKN-624	1,829	8.5
BKN-524	1,524	7.4
BKN-424	1,219	6.3
BKN-324	914	5.2
BKN-224	610	3.0

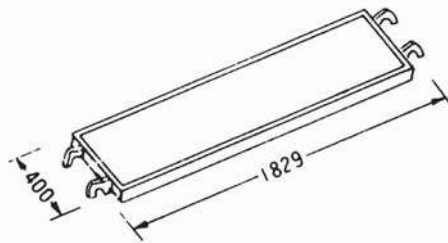


## ハッチ式鋼製布板



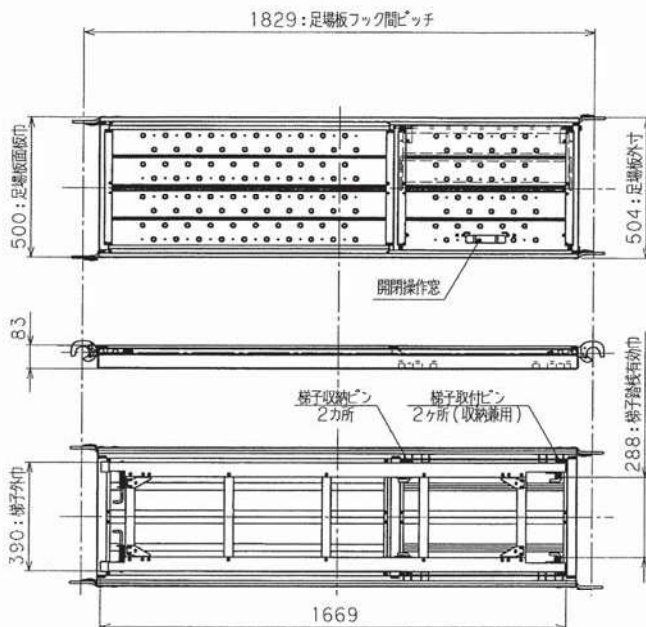
- 製品重量 22kg
- 許容荷重 1.96kN(200kg)
- 防錆処理 溶融亜鉛メッキ仕様

品番	φ寸法mm	製品重量kg
BKN-640	1,829	14.5

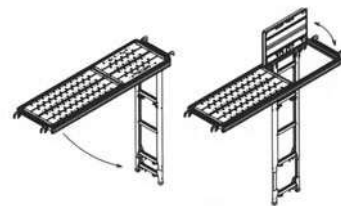


410幅の建枠用として用意しており、他の鋼製布板に比べ爪が長くなっています。

品名	アルミタラップ付布板	製品重量	積載荷重
品番	ALN6TA	18.6kg	2.45kN(250kg)
品番	ALN5TA	15.4kg	2.45kN(250kg)
品番	ALN4TA	13.7kg	2.45kN(250kg)

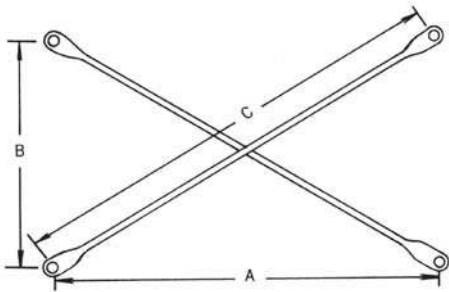


足場板開閉イメージ&梯子設置方向例

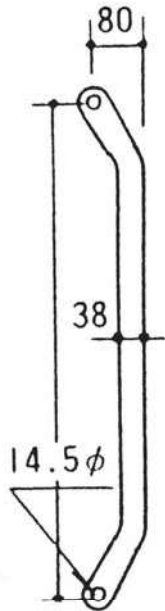


※ 梯子は妻面2方向、桁面2方向の計4方向に取付可能

■筋違

					品番	A	B	C	重量kg
					A-14	1829	1219	2198	4.2
					A-11	1524		1952	3.7
					A-13	1219		1724	3.3
					A-19	1829	914	2045	3.9
					A-18	1524		1777	3.4
					A-012	1219		1524	3.0
品番	A	B	C	重量kg	A-19S	914		1293	2.5
A-16S	1829	280	1850	3.6	A-08	1829	610	1928	3.7
A-16	1524		1549	3.0	A-9	1524		1642	3.1
A-16A	1219		1251	2.4	A-12	1219		1363	2.7
A-16B	914		956	1.9	A-09	914		1099	2.1
A-16C	610		671	1.4	A-08S	610		863	1.7

■アームロック



品番	ℓ	建柱	重量kg	許容荷重
A-125	331.5	梯子枠+梯子枠	0.34	2.94kN (300kg)
A-123	419.0	A-4055B+A-2617	0.37	
A-127A	507.5	H = 1700 + H = 1700	0.44	
A-126	739	建柱+A-25	0.62	
A-128	826	A-4055B+A-25	0.69	

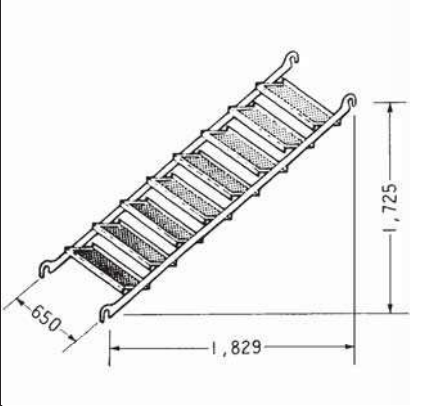
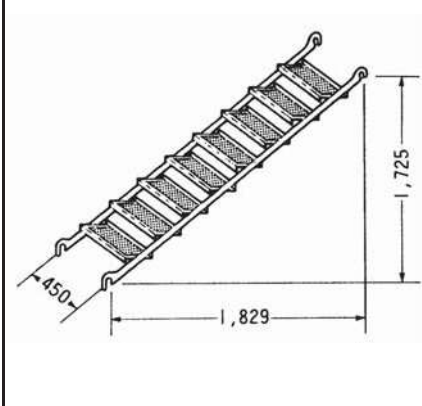
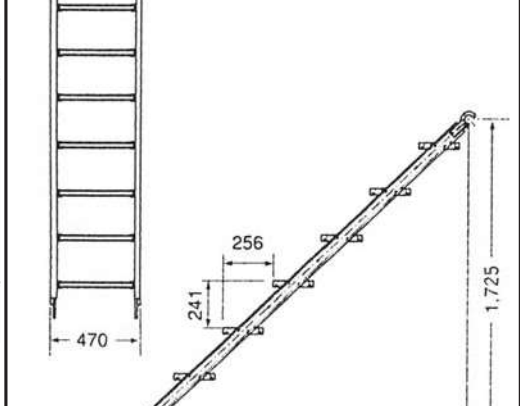
品名	品番	ℓ寸法mm	製品重量kg
すき間ステップ		450	5.7

チェッカープレート  
CR-32

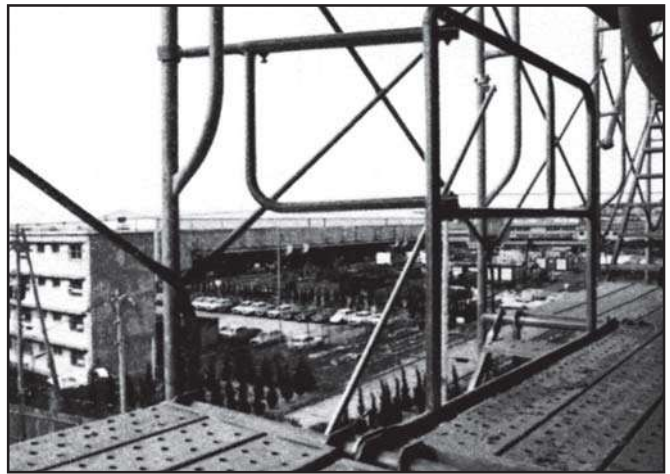
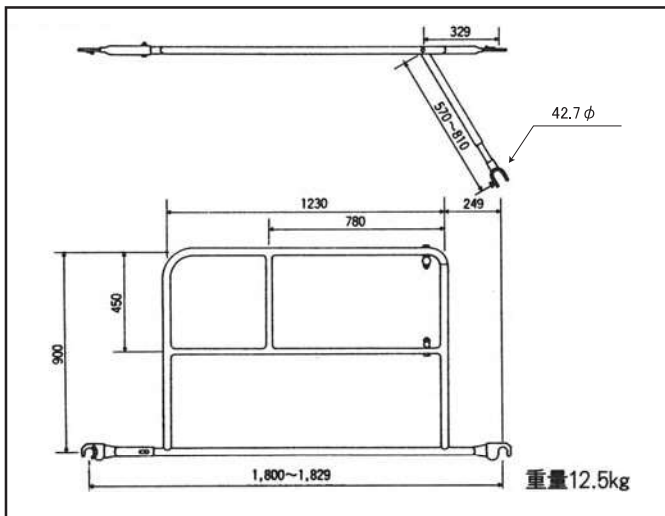
1219mm巾の建柱には3枚使用してください。  
914mm巾の建柱には2枚使用してください。  
610mm巾の建柱には1枚使用してください。  
410mm巾の建柱には1枚使用してください。

品名	寸法	製品重量
エンドストッパー	600~1219	3.3kg

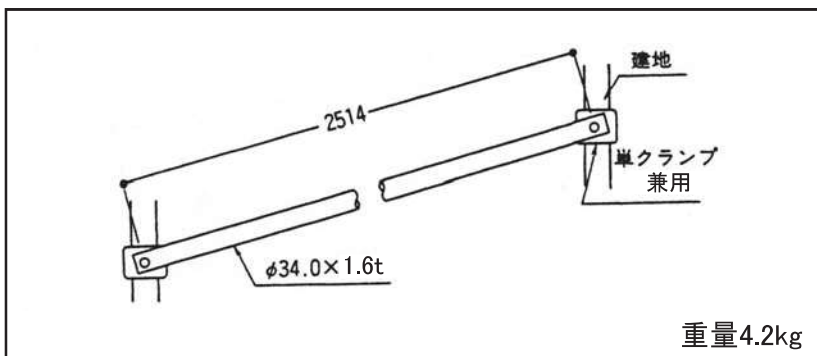
# 【階段・セフティホルダー・階段手摺】

<p>階段 K-4055S</p>  <p>35.6kg</p>	<p>階段 K-3055S</p>  <p>28.3kg</p>	<p>アルミ階段 ALK-3055CN</p>  <p>13.6kg</p>
--	---	--

## ■セフティホルダー（階段用手摺）

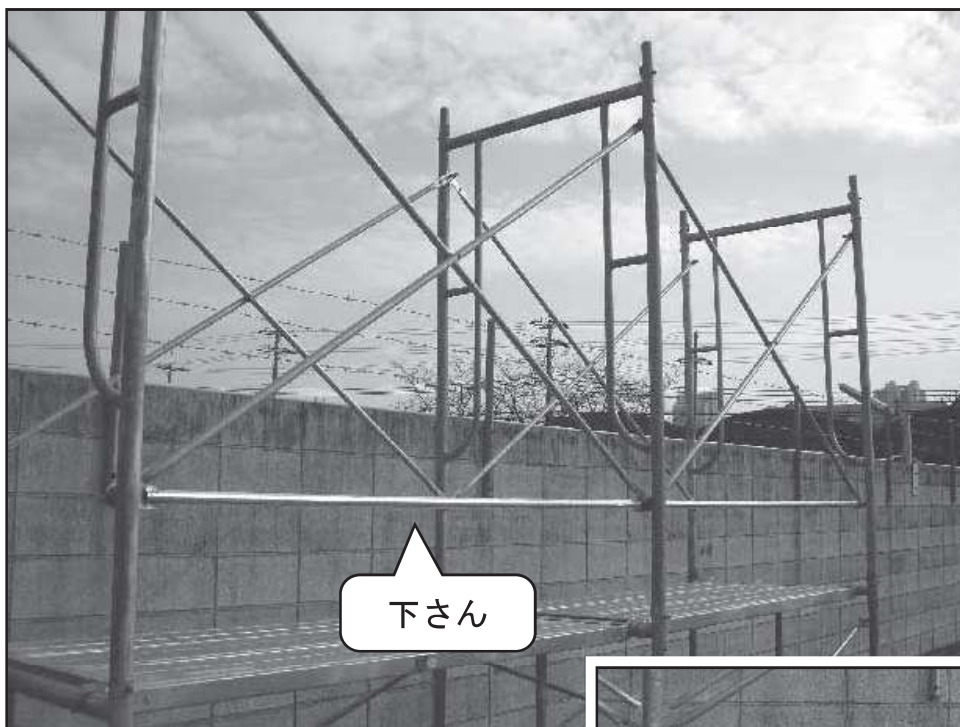


## ■階段手摺



## 【下さん手摺】

—足場からの墜落防止措置に沿った、安全機材—



### 特徴

#### 優れた操作性

下さん端部金具の板厚を3mmとすることにより、建枠のグラビティロック部分にスムーズに設置することが可能です。

#### 高強度

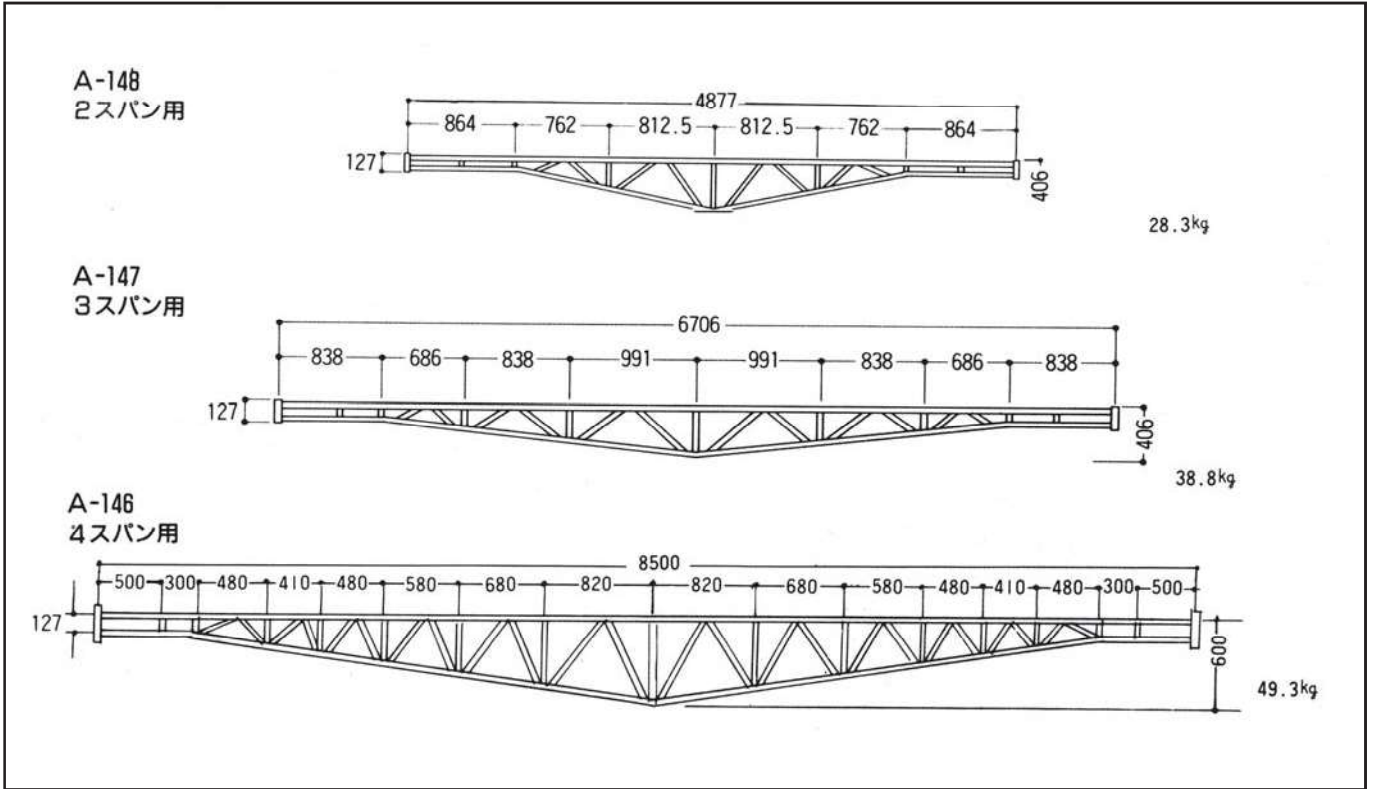
φ27.2×1.9t の鋼管を使用しているため、曲げ等に対し、強固です。

⚠ 下さん手摺を筋違より先に取り付けることにより下さん手摺の外れ防止になります。

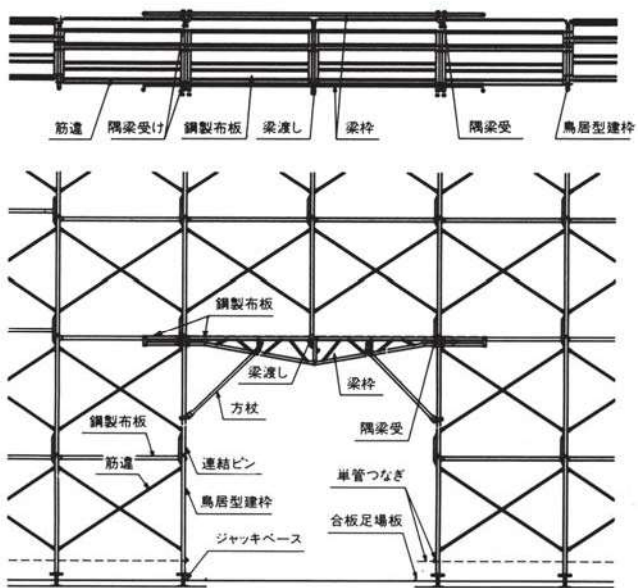


品番	スパン(L)	重量
SS-6	1829mm	2.3kg
SS-5	1524mm	1.9kg
SS-4	1219mm	1.5kg
SS-3	914mm	1.2kg
SS-2	610mm	0.8kg

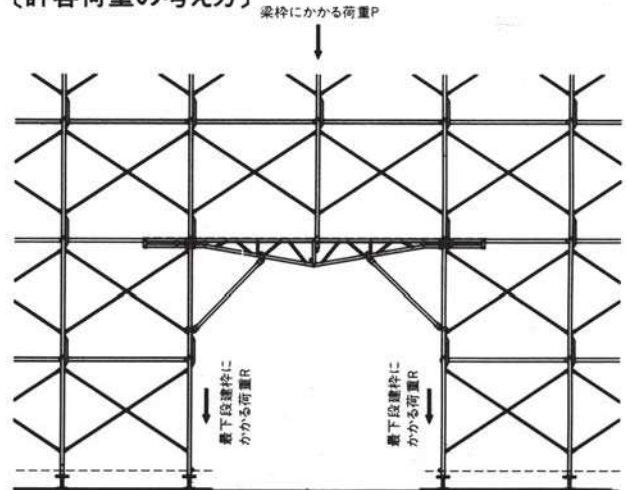
# 梁柱



〔梁柱取付部足場構成図〕



〔許容荷重の考え方〕



# 梁枠取付部足場構成図

品名	梁渡	品番	L寸法(mm)	重量(kg)	適用枠
		A150	1,219	10.2	A4055B
		A151	762	6.1	A2617SN
		A152	914	6.5	A3055A
		A153	610	5.6	A6117SN
		A154	410	4.2	A4117S

品名	方杖	品番	A寸法(mm)	B寸法(mm)	重量	
		A1475	1,410	1,524	5.7kg	2スパン用
		A1471	2,020	2,134	7.3kg	3・4スパン用

品名	隅梁受	品番	A1453	重量3.3kg

## 梁枠上段数早見表(2層目に梁枠を設置の場合)

梁枠開口 \ 枠巾	W=610	W=914	W=1219
2スパン	45段	47段	43段
3スパン	34段	35段	32段
4スパン	27段	28段	26段

(先行手摺等の荷重は含まれていません)

## 梁枠を使用する開口部の強度計算

社団法人 仮設工業会発行 仮設機材マンスリー No 141(6月号)より抜粋  
梁枠で支持された枠組足場の安全確保について 厚生労働省安全研究所 建設安全研究部

### まとめ

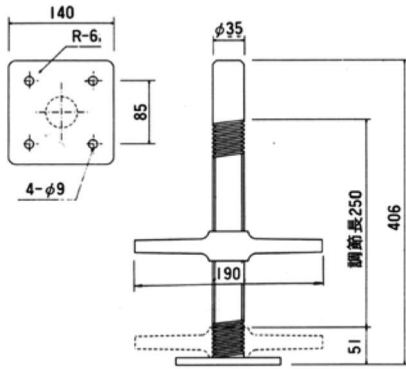
- (1) 梁枠上に組み立てられた枠組足場の全積載荷重は 1000(kg)以下とする。
- (2) 梁枠上に組み立てられた枠組足場の自重(付帯設備を含む)は積載荷重に含めない。
- (3) 梁枠を支持する建枠 2 枚には、梁枠上の全荷重(自重+積載荷重)の 1.05 倍の荷重が作用するものとする
- (4) 梁枠は、強度検討する必要が無い。
- (5) 留意事項
  - ・ 梁枠上の枠組足場の交差筋違いは絶対に取り外さない
  - ・ 梁枠上の枠組足場の各層には、建枠幅いっぱい床付き布枠を設けこれを絶対に取り外さない。
  - ・ 梁枠面は水平筋違い等により水平構を構成する。
  - ・ 補強として方杖材等で梁枠を支持しても強度増加にはならない。
  - ・ 梁枠を支持する建枠には、必ず壁つなぎ又は控えを設ける。

### ※ 解釈例・注釈

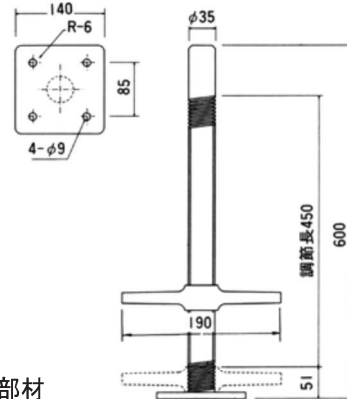
- A (1)梁枠上に組み立てられた枠組足場の積載荷重の扱い  
梁枠の強度は、認定基準(仮設工業会)により、2 スパン用で中央集中荷重 1600(kg)以上 3 スパン用で 2 点集中荷重 2000(kg)以上及び 4 スパン用で 3 点集中荷重 2000(kg)以上が要求されている。また、梁枠への積載荷重が分散されて積載されるとし、裁定安全率 2 を採り、積載荷重 1000(kg)以下に設定する(梁枠 1 枚当たり)
- B (2)梁枠上に組み立てられた枠組足場の自重扱い  
梁枠上に組み立てられた枠組足場は建枠・交差筋違い・床付布枠で構成された一種のトラス梁と考えられるため、梁枠上の枠組足場の自重はそれ自身が受け持つ事ができる。  
また荷重試験の結果から枠組足場自身に十分な支持能力が有るため、自重には枠組足場の墜落防止設備(手摺等)の重量を考慮する事ができる。
- C (3)梁枠を支持する建枠の支持力の検討について  
梁枠を支持する建枠には、通常現場で使用される枠組足場の総数が 4 層以上である事に鑑み、実験結果(荷重試験)を考慮し、梁枠上の全荷重の 1.05 倍の荷重が作用するものとして検討する。
- D (4)梁枠の強度検討について  
梁枠を使用した枠組足場は、梁枠が曲げ破壊する以前に梁枠上の枠組足場が破壊する事で強度が決まるため、梁枠自身の強度検討をする必要はない。

# ジャッキ・大引受・車輪(ジャッキ付)

品名	ジャッキ・ベース	許容荷重	21.4kN(2175kg)
		有効繰出長	200mm
品番	A752T	製品重量	3.5kg

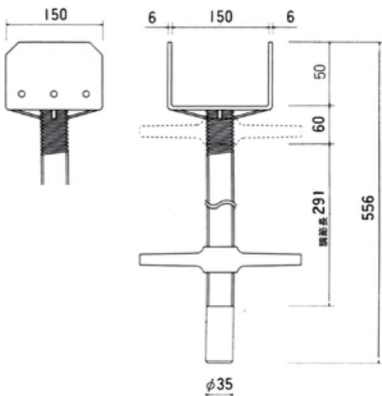


品名	ロング・ジャッキベース	許容荷重	21.4kN(2175kg)
		有効繰出長	400mm
品番	A752S	製品重量	5.4kg

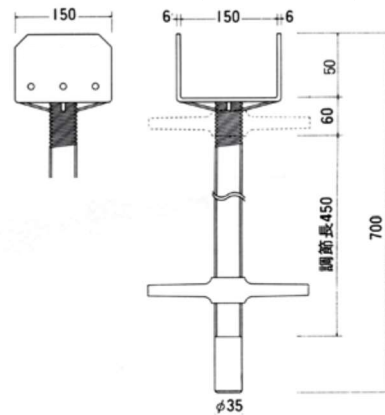


支保工専用部材

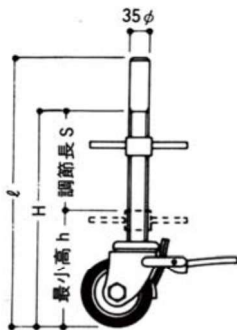
品名	大引受ジャッキ	許容荷重	21.4kN(2175kg)
		有効繰出長	200mm
品番	A752HT	製品重量	5.6kg



品名	ロング大引受ジャッキ	許容荷重	21.4kN(2175kg)
		有効繰出長	400mm
品番	A752HS	製品重量	6.5kg

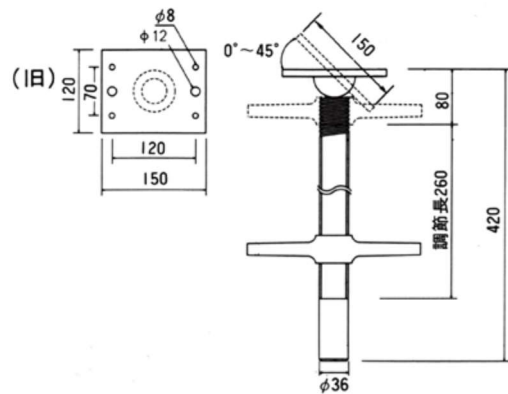


品名	車輪(ジャッキ付)	許容荷重	1.96kN(200kg)
		有効繰出長	S=130mm
品番	A728J	製品重量	7.4kg



$l$	600
H	400
h	270
車輪径	200

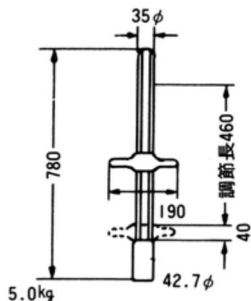
品名	ピボットジャッキ	許容荷重	21.4kN(2175kg)
		有効繰出長	200mm
品番	A-14P	製品重量	3.6kg



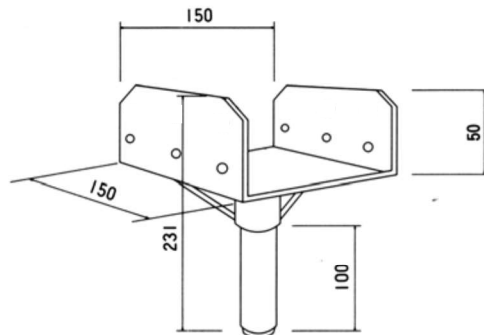


# ジャッキ・ベース・連結ピン・手摺

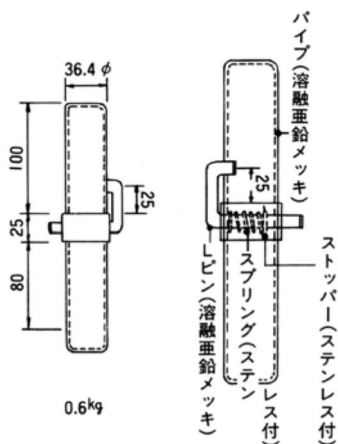
品名	棒ジャッキ	許容荷重	21.4kN(2175kg)
		有効繰出長	200mm
品番	A75T	製品重量	3.6kg



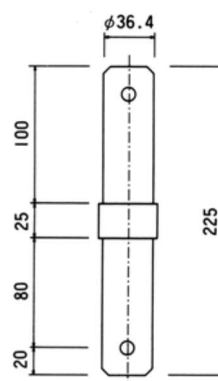
品名	大引受け	製品重量
品番	A-15H	2.7kg



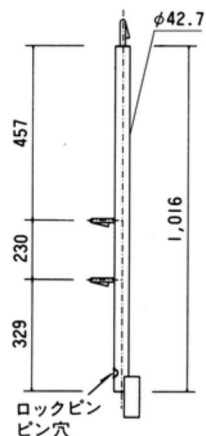
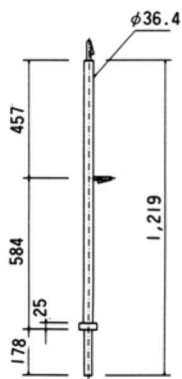
品名	ロックピン	製品重量
品番	CP-20	0.64kg



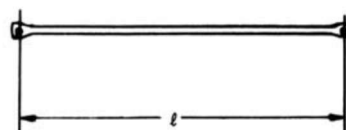
品名	連結ピン	製品重量
品番	A20B	0.52kg



品名	手摺柱	製品重量	品名	手摺柱	製品重量
品番	A25	2.7kg	品番	N25	2.5kg



品名	品番	長さ(ℓ)	重量(kg)
手摺	A-28	610	0.6
	A-27	914	0.9
	A-29	1,219	1.2
	A-31S	1,829	2.3
	A-32	1,524	1.5
	RT-4	1,524	1.58



# 枠組足場の施工と注意事項・強度

## ■施工上の注意

### 枠組足場(労働安全衛生規則に準ずる)

- 足場の脚部には足場の滑動又は沈下を防止するため、ベース金具を用い、かつ敷板、敷角等を用い、根がらみを設ける等の措置を講じてください。
- 水平材は最上層及び5層以内ごとに設けることになっていますが、鋼製布板をもって水平材にかえることができます。
- 壁つなぎは引張力、圧縮力に耐えられるものを使用してください。間隔は計算による。
- 枠組足場のコーナーには必ず、つなぎ材を設け建枠を緊結してください。
- 鋼管の接続部又は交差部はこれに適合した附属金具を用いて確実に接続し又は緊結してください。
- 筋かいで補強してください。

### 枠組サポート(労働安全衛生規則に準ずる)

- 建枠の沈下を防止するため敷角の使用、ステコン、及びくいの打込み等の措置を講じてください。
- 建枠の脚部の滑動を防止するため脚部の固定、根がらみの取付等の措置を講じてください。
- 建枠の振れ止めは単管を使用し、クランプにて緊結してください。
- 建枠と建枠の間に交叉筋違を設けてください。
- 最上層及び垂直方向5層以内、水平方向5スパン又は、5枠以内ごとに水平つなぎを設け、水平及び垂直変位を防止してください。
- 建枠の上端には必ずジャッキベース等を用いて組立てはり材、バタ角材を固定してください。

(型枠支保工・通路、足場・隊落、飛来崩壊・作業構台)

詳しくは、本カタログ末巻労働安全衛生規則抜粋をごらんください。

## ■枠組足場の強度

### 強度-1

鳥居型建枠	記号	a	b	c		d		e	f	
	荷重									
建枠	A-4064	A-4055B A-405L A-3055A	A-4064 A-4055B A-405L	A-3055A	A-4064 A-4055B A-405L	A-3055A	A-4064 A-4055B A-405L	A-4064 A-4055B A-405L	A-4064 A-4055B A-405L	A-3055A
1枠当り破壊荷重	107.8kN (11.0t)	107.8kN (11.0t)	88.2kN (9.0t)		77.4kN (7.9t)	62.7kN (6.4t)	39.2kN (4.0t)	22.5kN (2.3t)	28.4kN (2.9t)	
脚管許容荷重	19.6kN (2.0t)	21.3kN (2.175t)	—		—		—	—		
1枠許容荷重	39.2kN (4.0t)	42.7kN (4.35t)	39.2kN (4.0t)		29.4kN (3.0t)		19.6kN (2.0t)	9.8kN (1.0t)		
許容荷重時 横地たわみ (mm)	—	—	1.4	2.3	1.6	1.9	4.1	5.0	3.4	

※たわみ 3.4mm は 8.82kN 時

### 強度-2

梯子型建枠	記号	g	h	i	j	k	L
	荷重						
建枠	A-404L A-403L (T) A-417 (T) A-303L (T)	A-304T	A-304T	A-304T	A-304T	A-403T A-303T A-317T	A-403T A-303T A-317T
1枠当り破壊荷重	152kN (15.5t)	—	70.6kN (7.2t)	—	69.6kN (7.1t)	—	
脚管許容荷重	21.3kN (2.175t)	21.3kN (2.175t)	P <sub>1</sub> 24.5kN (2.5t)	P <sub>1</sub> 24.5kN (2.5t) 但し 1枠 42.7kN (4.35t) マデ	P <sub>1</sub> 24.5kN (2.5t)	P <sub>1</sub> 24.5kN (2.5t)	P <sub>1</sub> 24.5kN (2.5t) 但し 1枠 42.7kN (4.35t) マデ
1枠許容荷重	42.7kN (4.35t)	42.7kN (4.35t)	24.5kN (2.5t)	42.7kN (4.35t)	24.5kN (2.5t)	42.7kN (4.35t)	
許容荷重時 横地たわみ (mm)	—	—	2.5	—	1.9	—	

強度-3

簡易枠・ブラケット枠	記号	m	n	o	p	q
	荷重					
	建 枠	A-2617SN A-6117Sn A-4117S	A-2617SN A-6117SN A-4117S	A-2617SN A-6117SN A-4117S	A-9117 A-2617 A-6117 A-4117	A-2 A-3 A-4
	1 枠当り破壊荷重	78.4kN (8.0t)	—	—	83.3kN	—
	脚管許容荷重	17.1kN (1.75t)	17.1kN (1.75t)	17.1kN (1.75t)	14.7kN (1.5t)	17.15kN (1.75t)
	1 枠許容荷重	34.3kN (3.5t)	19.6kN (2.0t)	9.8kN (1.0t)	29.4kN (3.0t)	34.3kN (3.5t)
	許容荷重時 横地たわみ (mm)	—	0.9	2.3	—	—

※たわみ 2.3mm は 8.82kN 時

強度-4

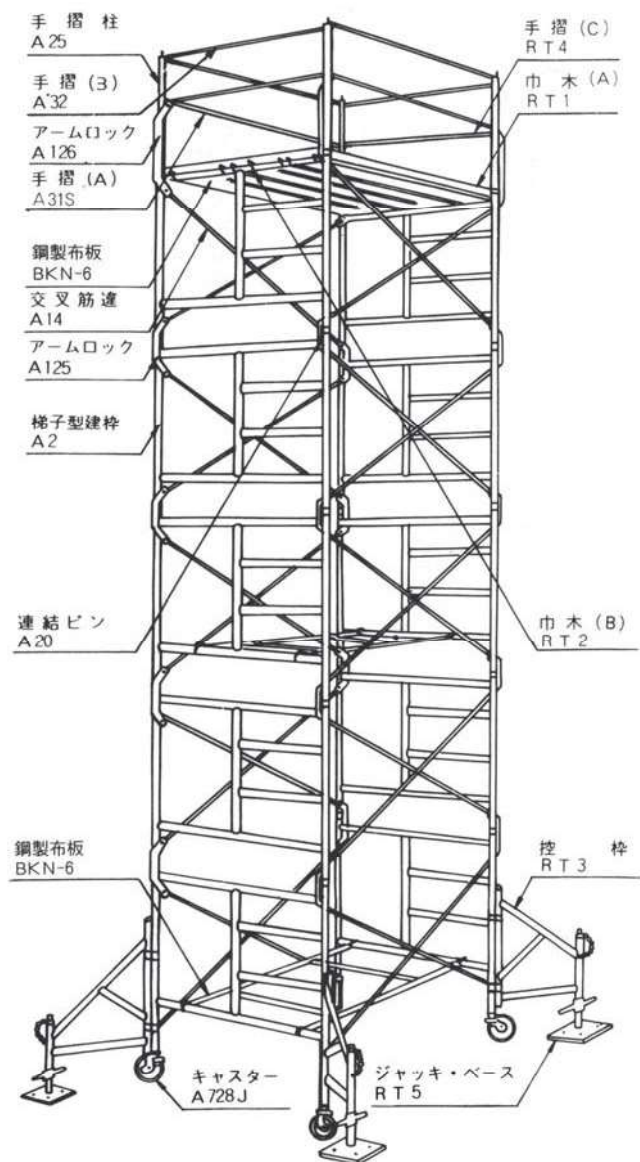
支保工枠	記号	r		
	荷重			
建 枠	A-417T			
但し 1 枠	42.6kN (4.35t)			

強度-5

鋼製布板	品名	鋼製布板					
	荷重						
	品 番	BKN-6 他 (500 幅)	BKN-624 (240 幅)	BKN-640 (400 幅)	BKN-6 他 (500 幅)	BKN-624 他 (240 幅)	BKN-640 (400 幅)
	1 枚当り破壊荷重	—	—	—	—	—	—
	脚管許容荷重	—	—	—	—	—	—
	1 枚許容荷重	1.96kN (0.2t)	0.98kN (0.1t)	1.56kN (0.16t)	2.45kN (0.25t)	1.17kN (0.12t)	1.96kN (0.2t)
許容荷重時 横地たわみ (mm)	—	—	—	—	—	—	

# 【ローリングタワー】

## 組立構成図他



### ローリングタワーの高さの規則

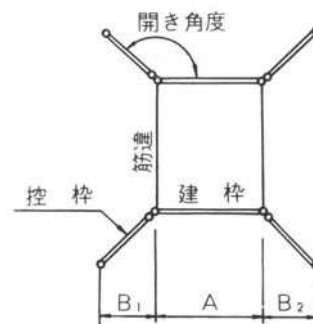
- ① 控柱（アウトリガー）が無い場合  
脚輪（キャスター）下端から作業床までの高さ(H.m)と、ローリングタワーの外径を形成するキャスターの主軸間隔(L.m)とは次の式によって制限される。

$$H \leq 7.7L - 5$$

- ② 控柱（アウトリガー）を有する場合  
控柱を有する構造のローリングタワーにあつては、①の式に於けるLmの値を、次の式により得られる値とすることが出来る。

$$L = A + \frac{1}{2}(B_1 + B_2)$$

上式においてA・B<sub>1</sub>・B<sub>2</sub>は下図に示すものとする。



### 積載荷重

ローリングタワーの積載荷重(Wkg)は、作業床の面積(A㎡)に応じて次の式により得られた値とする。

$$A \geq 2 \text{ のとき } W = 250 \text{ (kg)}$$

$$A < 2 \text{ のとき } W = 50 + 100A \text{ (kg)}$$

○ 以上の式は、仮設工業会発行の「移动式足場の安全技術基準」によります。

### 部材表

作業面高さ 部材名(品番)	1段	2段	3段	4段	5段	6段	7段
梯子型建柱(A2)	2	4	6	8	10	12	14
交叉筋違(A14)	2	4	6	8	10	12	14
連結ピン(A20)		4	8	12	16	20	24
アームロック(A125)		4	8	12	16	20	24
アームロック(A126)	4	4	4	4	4	4	4
手摺柱(A25)	4	4	4	4	4	4	4
手摺A(A31S)	4	4	4	4	4	4	4
手摺B(A32)	2	2	2	2	2	2	2
手摺C(RT4)	2	2	2	2	2	2	2
鋼製布板(BKN6)	4	4	4	5	5	5	5
巾木A(RT1)	2	2	2	2	2	2	2
巾木B(RT2)	2	2	2	2	2	2	2
車輪(A728J)	4	4	4	4	4	4	4
※控柱(RT3)					4	4	4
ジャッキ・ベース(RT5)					4	4	4

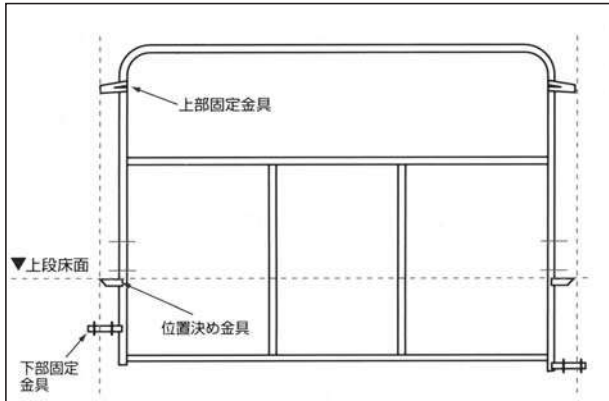
〔 RT1~RT5はローリングタワー専用部材です。  
他は枠組足場との共通部材です。 〕

※この場合はローリングタワーは控柱の開き角度を135°に設定してあります。

### 使用上の注意

- (1) 足場に積載荷重を表示し、その荷重以上積載しないこと。
- (2) 足場には偏心荷重、水平荷重および衝撃荷重をなるべく与えないようにすること。
- (3) 作業床上では脚立、はしごなどは使用しないこと。
- (4) 枠組構造部の外側空間を昇降路とする移动式足場は同一面より同時に2名以上の者が昇降しないこと。
- (5) 作業者などを乗せたまま移動しないこと。
- (6) 傾斜面での使用については、脚柱ジャッキによって枠組構造部を鉛直に立て、作業床の水平を保持すること。
- (7) 作業者が無理な姿勢で作業を行わないで済むように作業箇所付近に足場を設置すること。
- (8) 脚輪のブレーキは、移動中を除き常に作動させておくこと。
- (9) 移動路面および移動空間にある障害物は撤去すること。

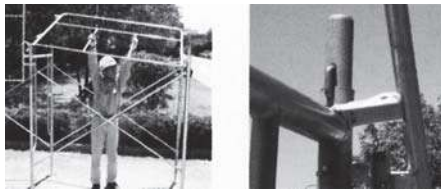
# 鋼製ビティガード(据置方式)



品番	スパン	重量(kg)
ST-6S	1829	10.3
ST-5S	1524	9.5
ST-4S	1219	8.8
ST-3S	914	7.6

## 組立手順

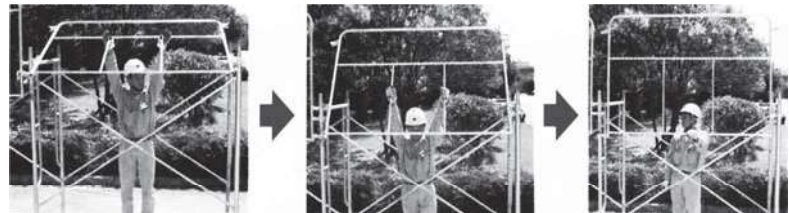
先行手摺枠を横に寝かし、位置決め金具を建枠の横地にあずけて下さい。



位置決め金具

※下部固定金具のクサビは事前に解除しておく事。

位置決め金具を両側ともあずけた事を確認し、補助材に手を沿わせながら先行手摺枠を起こします。

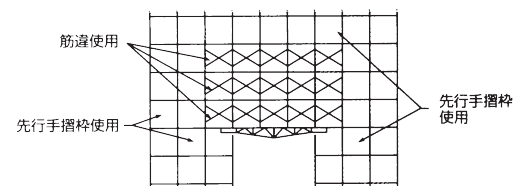


- 先行手摺枠下部を手前に引く感じでスライドして下さい。
- ※位置決め金具が横地から外れないよう注意してください。

## 組立時の注意事項

### ■道路側の筋違を取り外して使用する場合(筋違を追加した場合、この限りではない)

- ①床付き布わくを各層各スパンに用いること。
- ②組立後の足場の高さは45m以下とすること。  
又、建枠(標準枠)の許容荷重は34.3kN以下とすること。
- ③梁枠を使用する場合、梁枠の上部3層以内に枠組足場用手すり枠を用いないこと。(右図参照)
- ④支保工には使用しないこと。



### ■筋違の有無に関係のない事項

- ①枠組足場用手すり枠を支時点・つり元・あずけ箇所にしなない、又、乗らないこと。
- ②最上段に設置された枠組足場用手すり枠は、取り外さないこと。
- ③枠組足場用手すり枠の各部は、著しい損傷、変形又は腐食のないものとする。

### ■安全带取付設備として使用する場合

- ①枠組足場用手すり枠1枠につき1人の使用とすること。
- ②安全带ランヤードのフックは、枠組足場用手すり枠の手すり材にかけること。
- ③枠組足場用手すり枠を設置した作業床と衝突の恐れのある床面等との垂直距離が3.4m以下の場合、衝突について安全性を確認した上で使用すること。

# SKY JACK スカイジャック

## 特長

### ■安全性

- 手摺に命綱をかけても万一の落下事故から、尊い命を守ります（110kgの落下試験に合格）
- 常に片側の支柱が建枠に固定されているので移動中の落下の心配がありません。

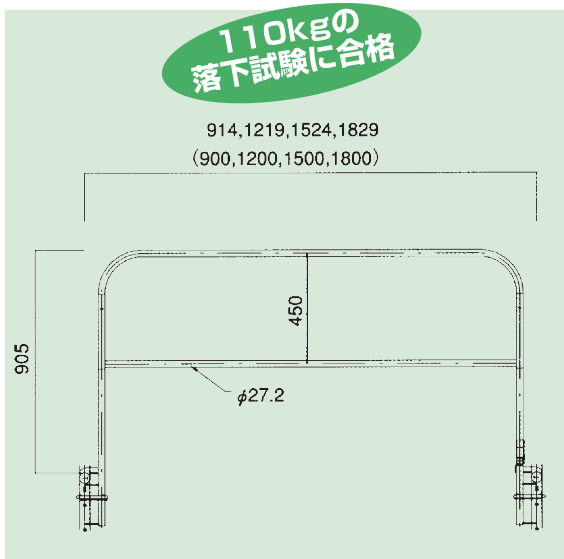
### ■機能性

- インチメーター兼用でブレースピンには干渉しない為、あらゆる建枠に対応できます。
- 軽量のため持ち送り作業が簡単で、また支柱への固定がロックピンを回転させるだけで行えます。

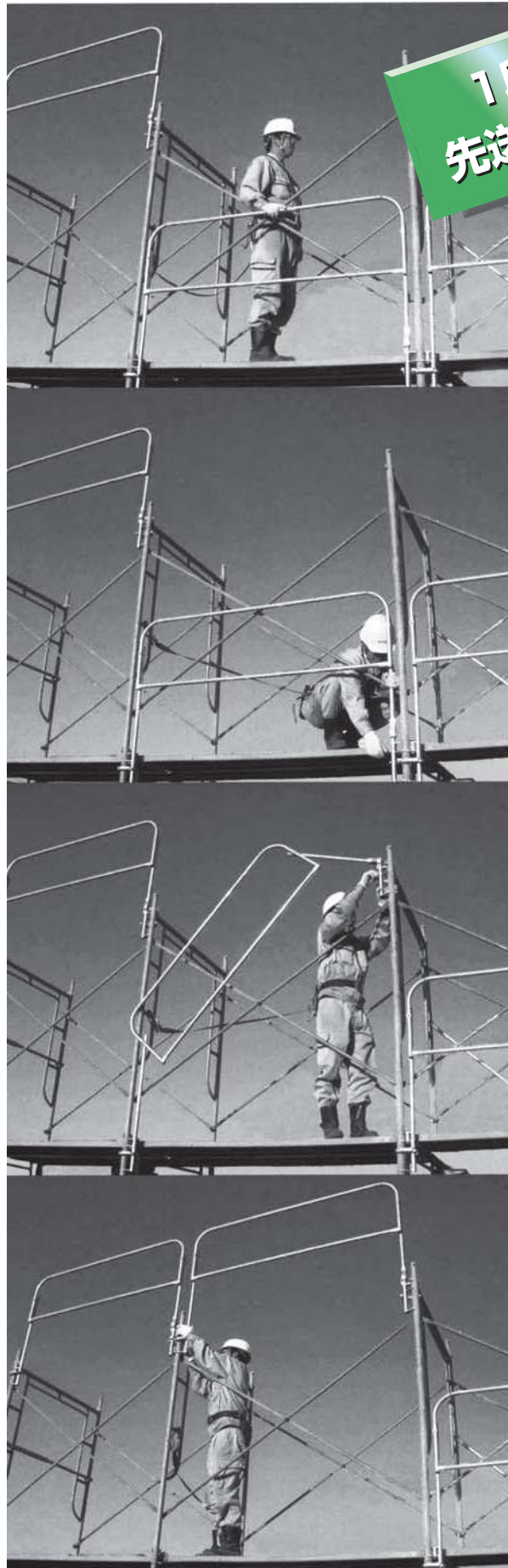
### ■経済性

- 持ち送り式の為、建枠一段分の数量で済み、最上段では手摺として使用できます。
- 部材自体が軽量でコンパクトに折りたためる為、搬入・搬出時のコストが削減されます。

## 部材図



スカイジャック	1829	9.6kg
	1524	8.25kg
	1219	7.6kg
	914	6.85kg



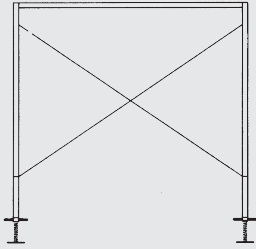
1段分  
先送り方式

優れた機能性により、安全と経済性が向上！

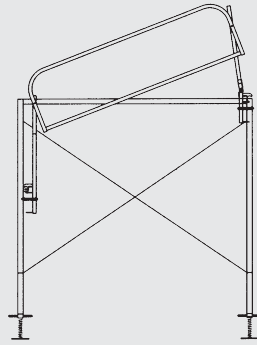
# <スカイジャック>

## 組立手順

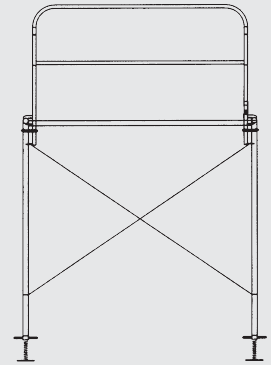
**1** 建枠を一段組立てる。



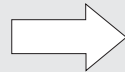
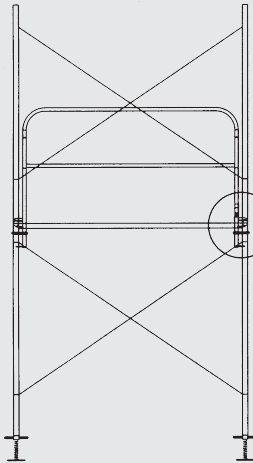
**2** 建枠を一段分組立てた状態で金具がついた側を内側にして右側よりセットする。



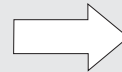
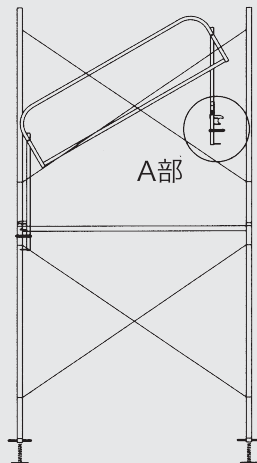
**3** 左側の金具を持ち上げ建枠にセットする。



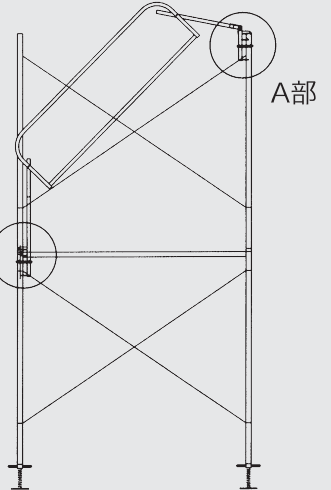
**4** 二段目の枠組みを組立てる。



**5** A部(右側)の金具を外して上に持ち上げる。

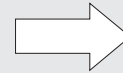
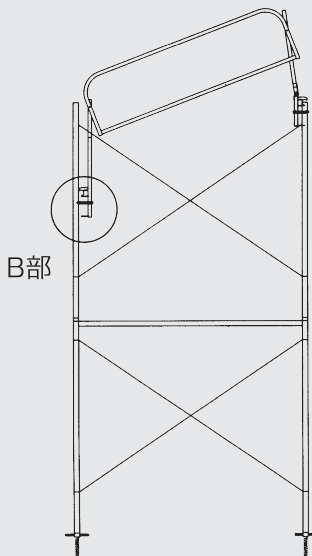


**6** A部(右側)を二段目の建枠に取付ける。

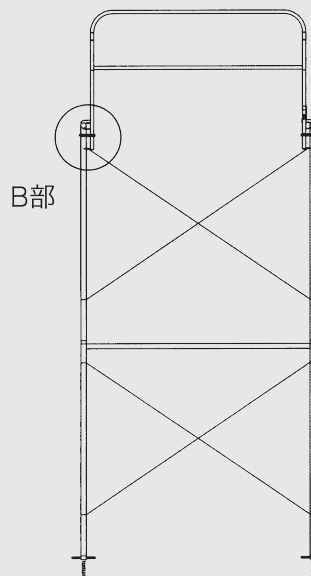


※必ず確実に止め具をロックして下さい。

**7** B部(左側)の金具を外して上に持ち上げる。



**8** B部(左側)を二段目の建枠に取付ける。



**9** 最上段②～⑧を繰り返す。

※ 解体は逆の手順で行います。

※必ず確実に止め具をロックして下さい。

21世紀の革命・・・手すり先行で安心感のある足場



厚生労働省の『手すり先行工法に関するガイドライン』に準拠した次世代足場！（社）仮設工業会承認のシステム本足場ですから、枠組み足場と同等以上に施工組立できます。

(社)仮設工業会承認品

承認番号 53-2号

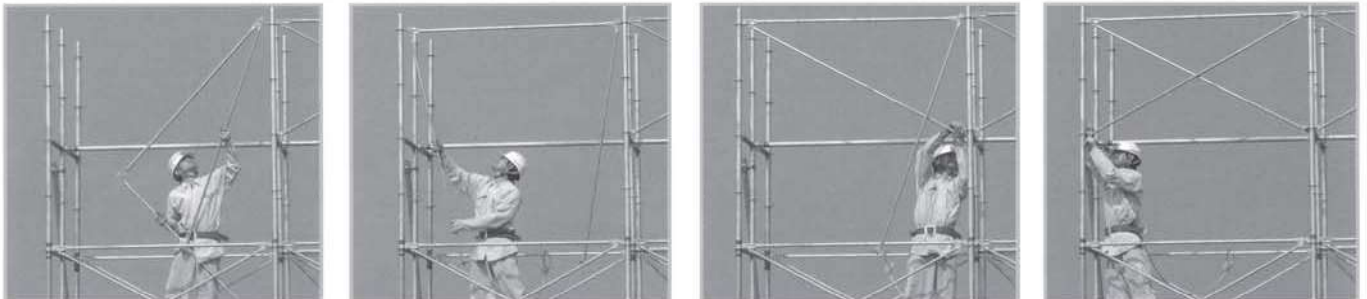
手すり先行工法に関する特許取得済

特許 3851105 号

※ 特許侵害の商品に、ご注意ください



☆墜落防止の手すりと足場の剛性を保つブレースが見事に合体！★従来のブレースより取付け簡単！



☆組立時、常に一層上の作業床の取付け前に、先行手すり筋交いを取付ける。解体時は逆手順で安全作業。

☆ミレニュームは、手すり先行と2段手すりの機能を有していますので、極めて安全性の高いシステム足場です。

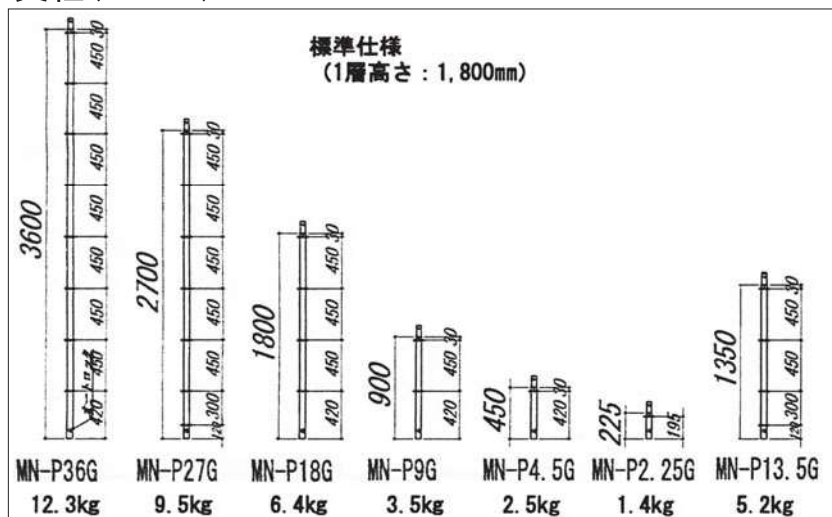
☆先行手すり筋交いは、仮設工業会の手すり先行としての単品承認を取得しています。

☆省エネ時代に適合！極めて簡素化された、誰が組んでも安全な安心感のある次世代システム本足場です。

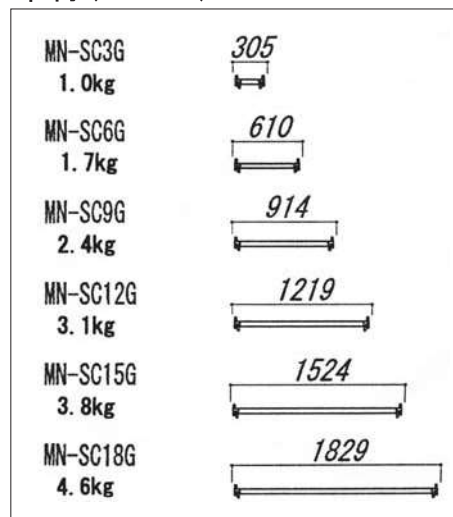


# 部材リスト

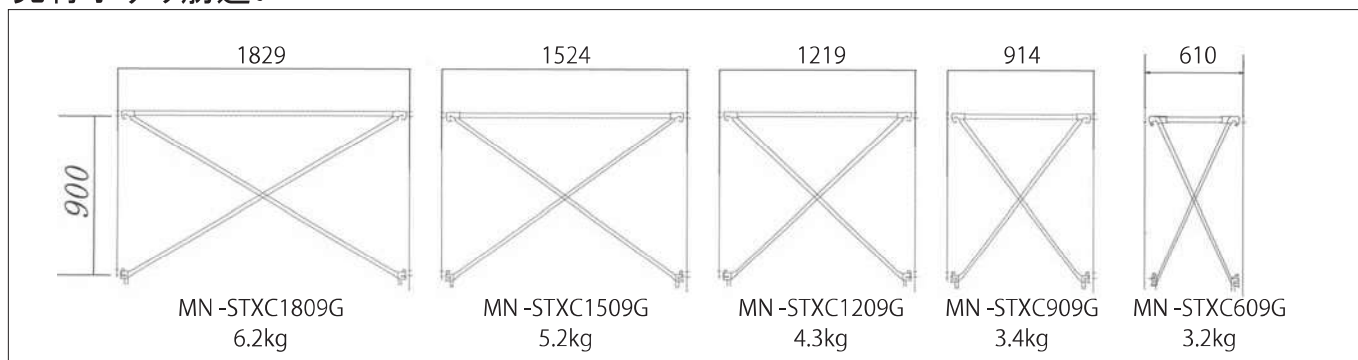
## 支柱(Φ48.6)



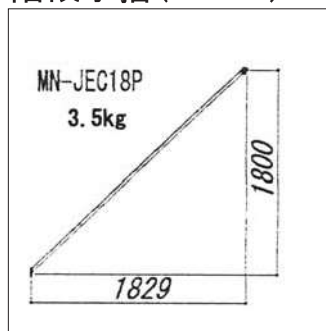
## 布材(Φ42.7)



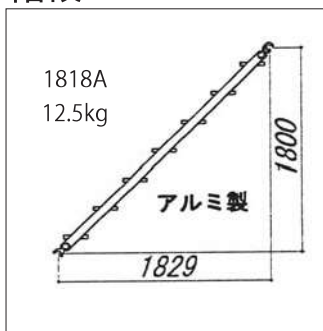
## 先行手すり筋違い



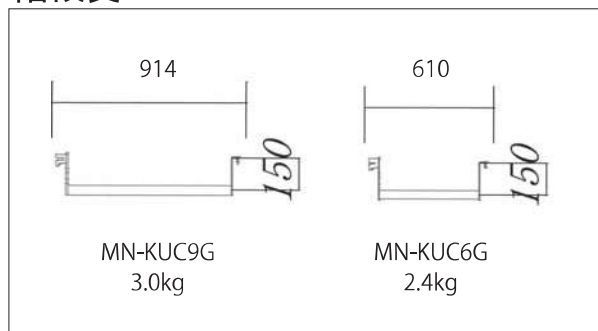
## 階段手摺(Φ27.2)



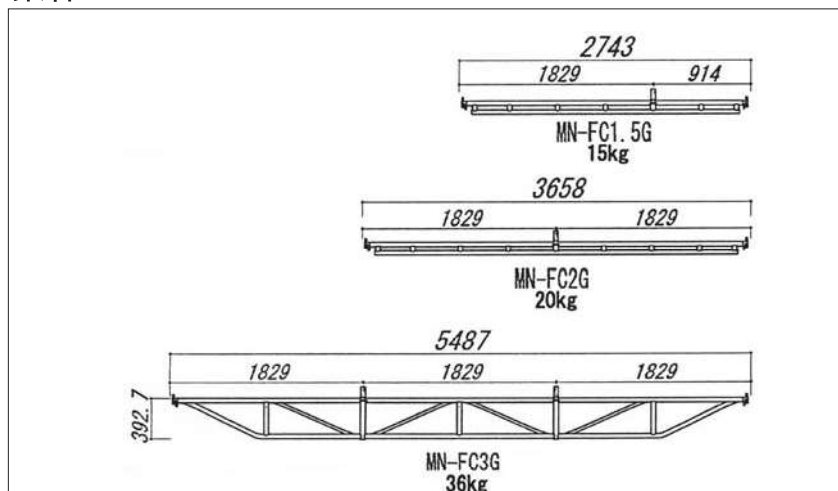
## 階段



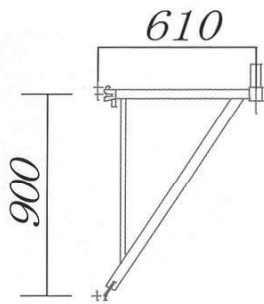
## 階段受



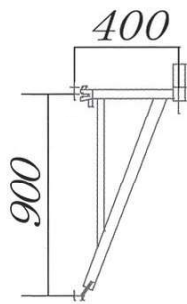
## 梁枠



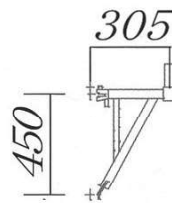
## □張出ブラケット



MN-BKC6G 4.5kg

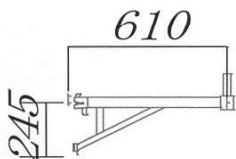


MN-BK4G 3.2kg

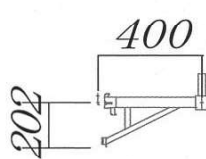


MN-BKC3G 3.0kg

## □ピンブラケット

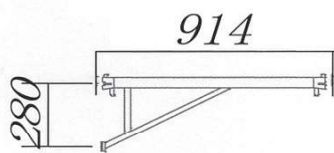


MN-PBKC6G 3.2kg

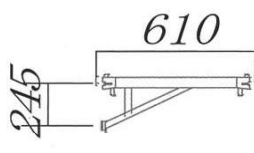


MN-PBK4G 2.6kg

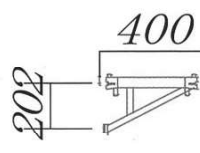
## □ブラケット



MN-SC9BKG 3.4kg



MN-SC6BKG 3.0kg



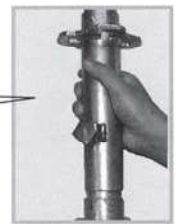
MN-S4BKG 2.0kg

- ・支柱接続：オートロック機能により、接続及び取外しが簡単にできます。

支柱を挿入し回転させると自動的にロックされます。

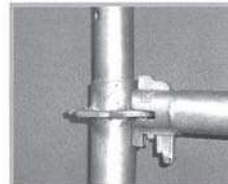
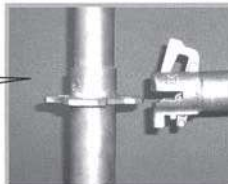


固定ピンを引き上げながら回転させるとオートロックの解除が出来ます。

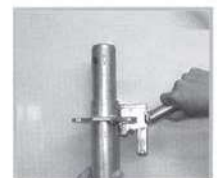
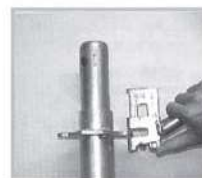
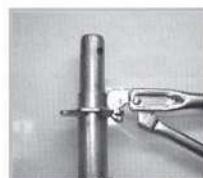
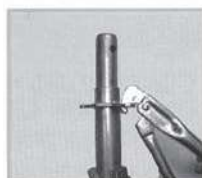
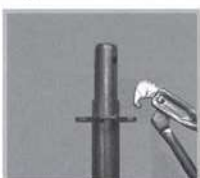


- ・布材接続：クサビは、仮接続すると支柱から抜けない安全機能です。後はハンマーで叩いて固定してください。

布材のクサビをケースに仮置きして、支柱のプレートに挿入すると自動的にクサビが落下し接続されます。



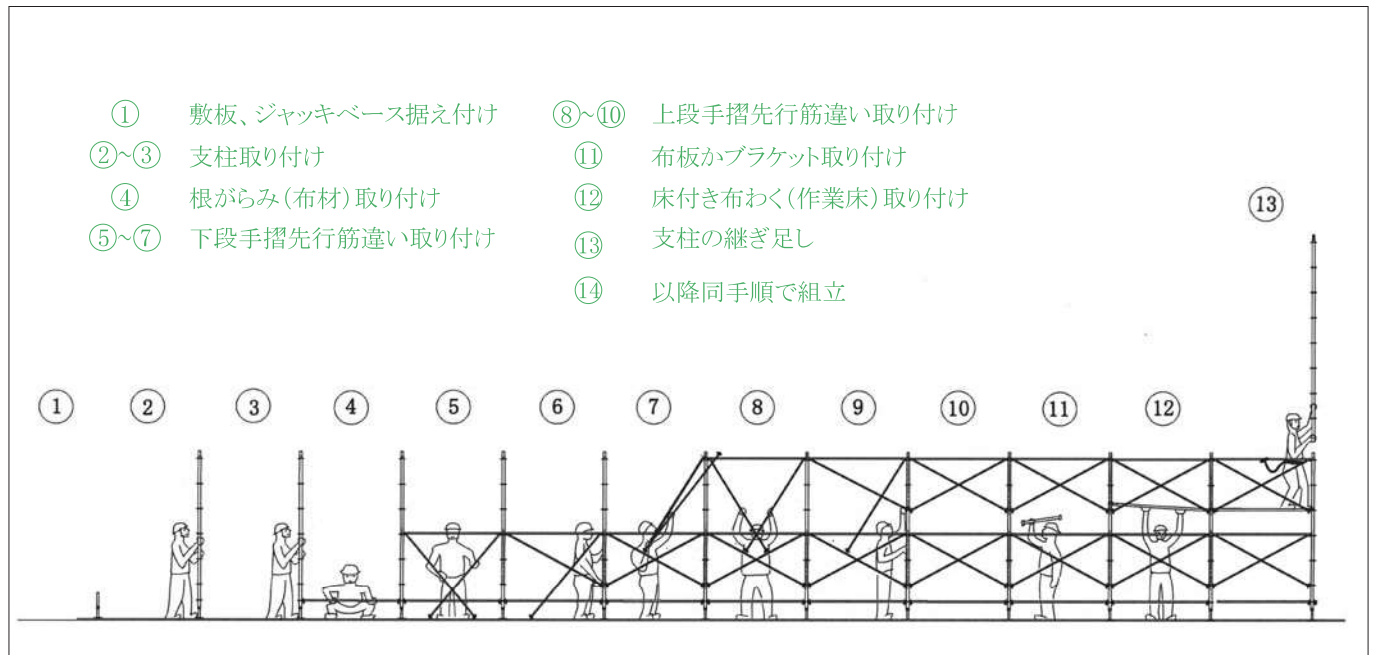
- ・先行手すり筋交い接続：手すり材と斜めブレース材2本が一体式になっています。まず片側の斜材の先端鉤型金具を支柱のプレート穴に挿入し次に反対側の金具も挿入します。次に両方の斜材を手すり材から900mm下のプレートに固定します。自動的に手すりは抜けられない機能になっています。



## 使用基準

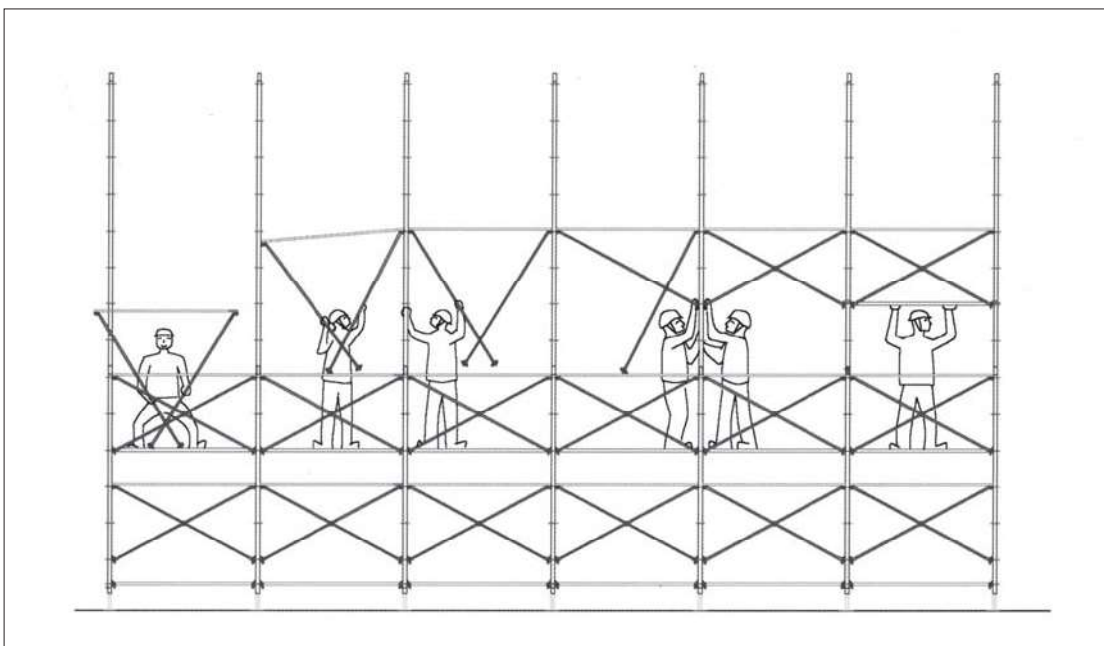
- ① 本足場使用高さ31m以下とし、31mを超えて使用する場合は、超える高さ部分について下部支柱の補強をすること。(補剛材仕様での補強対応で、単管補強を省く事も可能です。但し強度検討書提出の必要有り)
- ② 壁つなぎは、3スパン以内、2層毎に設置する。(標準仕様組立で、垂直方向5mでも可能です。但し強度検討書提出の必要有り)
- ③ 後踏み側のスパンには、先行手すり筋違いを使用する。
- ④ 作業荷重: 幅900mm以上は400kg/1スパン同時2層以下、幅900mm未満は200kg/1スパン同時2層以下とする。

## 組立手順



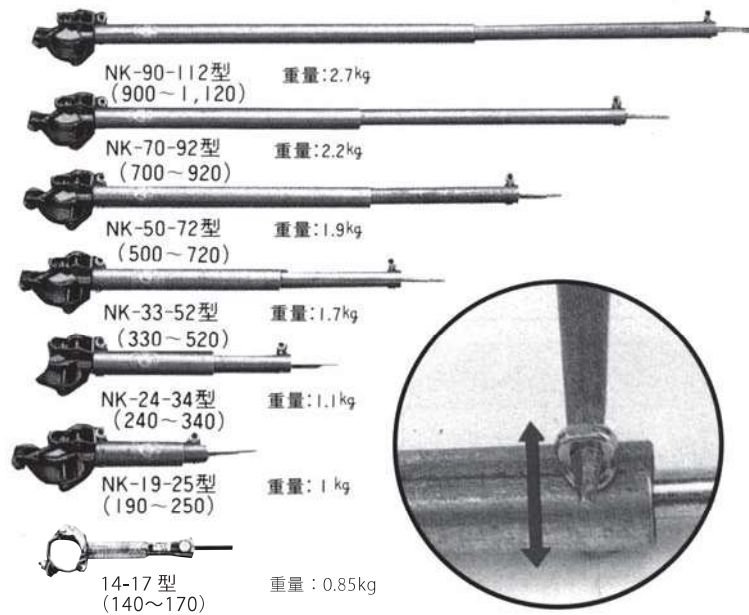
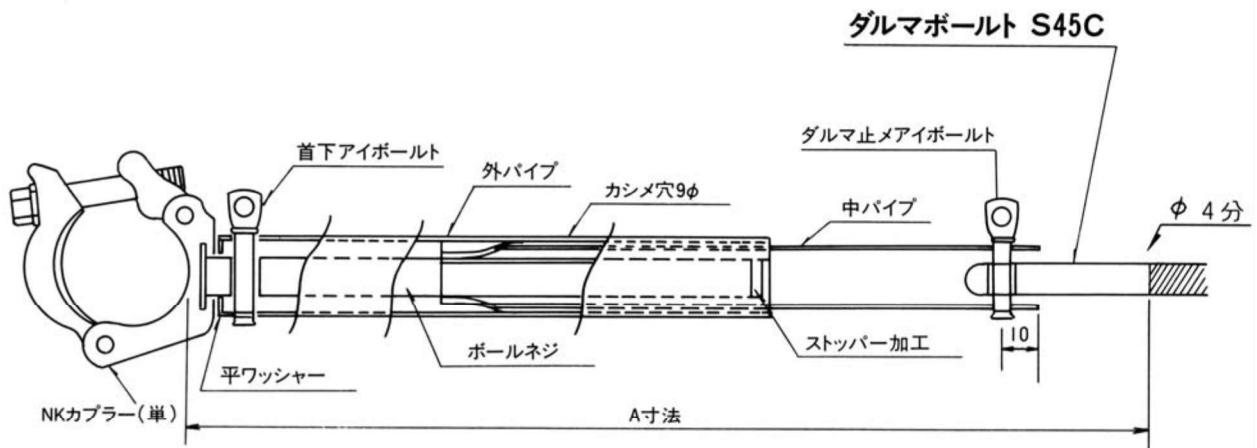
### 先行筋違いですり

常に上層の筋違いですりを先行して組み立て、安全な作業環境を確保できます。



# 【壁つなぎ】

## 製品・構造図



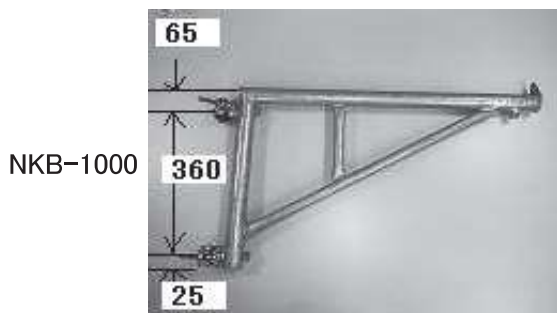
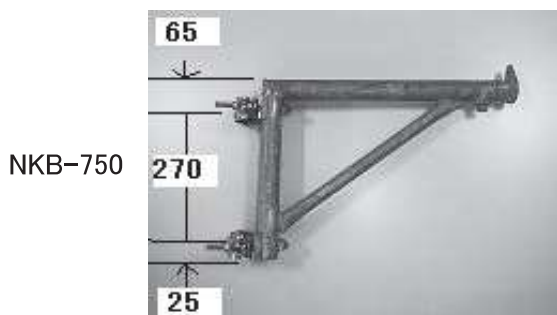
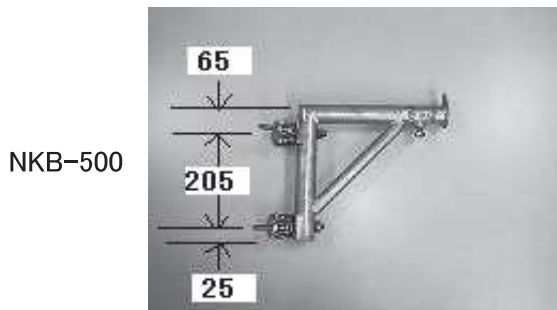
( )内は上図のA寸法

### 許容耐力

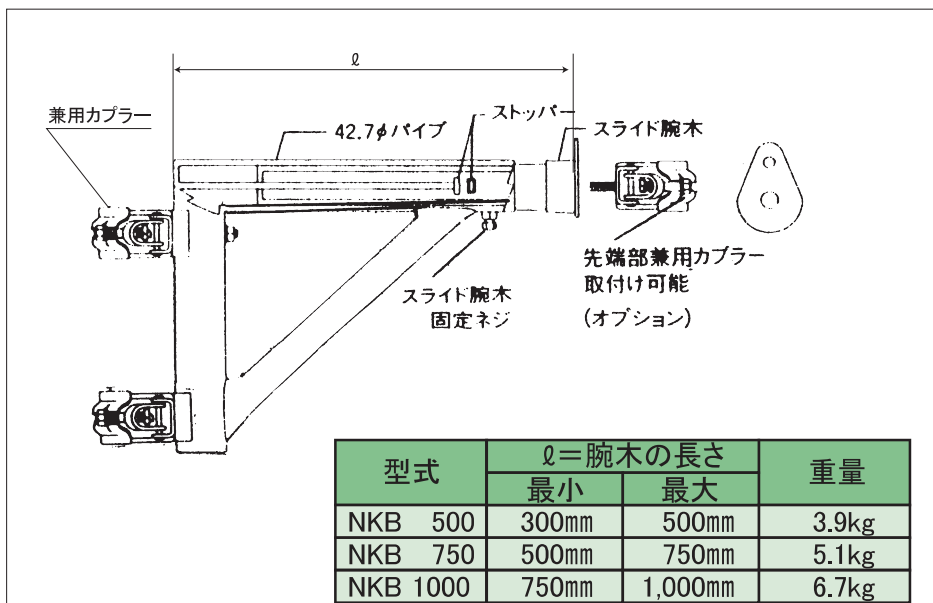
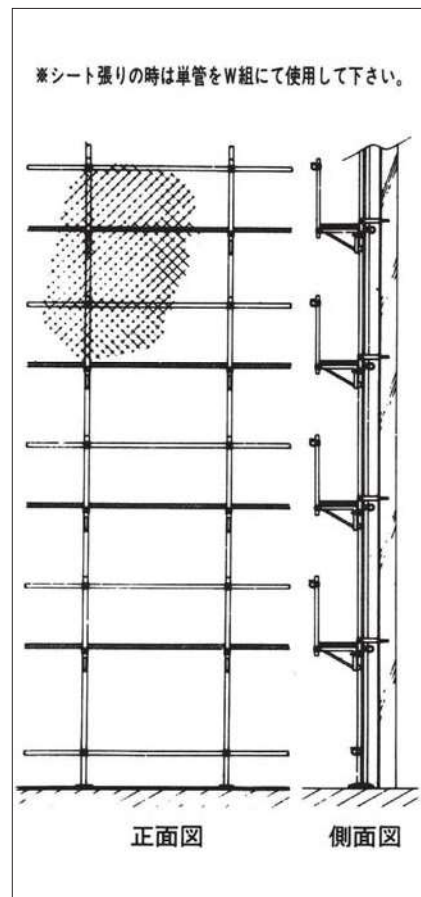
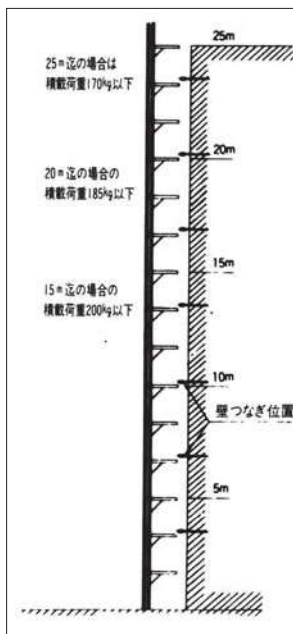
- |                           |                   |
|---------------------------|-------------------|
| ① 荷取りステージ近辺など積載荷重が付加される部分 | 4.41kN (450kg) /本 |
| ② 風荷重のみ負担する部分             | 5.73kN (585kg) /本 |

# 【ブラケット】 (42.7φ48.6φ 兼用クランプ単管・枠組足場兼用)

## NKブラケット

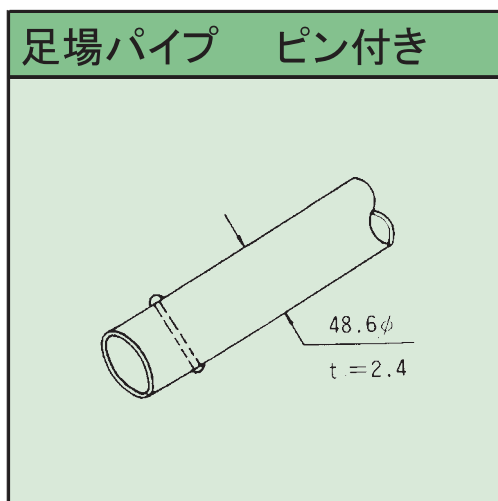
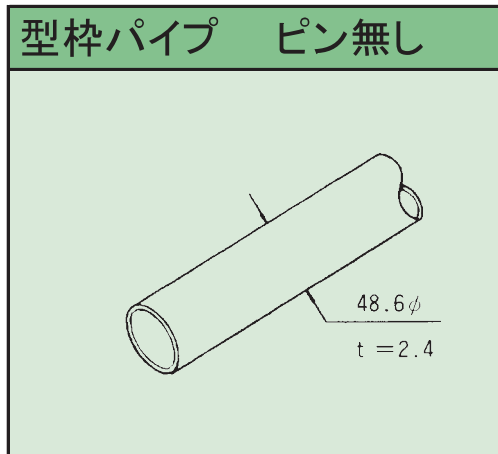


すべて先端クランプが取付可能です。  
500巾・240巾の鋼製布板はすべて使用できます。



# 【型枠・足場パイプ】

名称		寸法	重量	
型枠パイプ		0.3m	0.82kg	
〃		0.4	1.09	
〃		0.5	1.36	
〃		0.6	1.64	
〃		0.7	1.91	
〃		0.8	2.18	
〃		0.9	2.56	
〃		1.0	2.73	
〃		1.2	3.28	
〃		1.5	4.10	
〃		1.8	4.91	
〃		足場パイプ	2.0	5.46
〃		〃	2.5	6.82
〃	〃	3.0	8.19	
〃	〃	3.5	9.56	
〃	〃	4.0	10.9	
〃	〃	4.5	12.3	
〃	〃	5.0	13.6	
〃	〃	5.5	15.0	



規格 一般構造用炭素鋼鋼管 JISG3444 3種 STK51 (48.60×2.4)

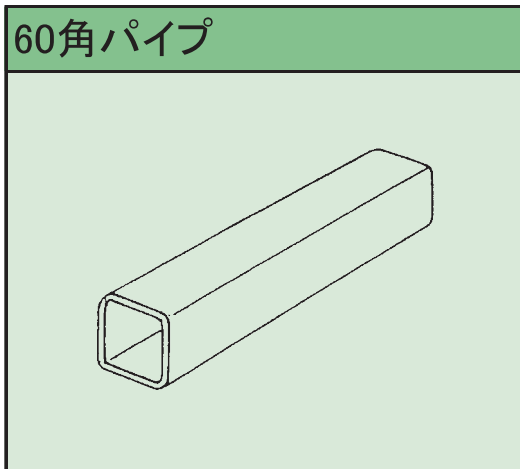
## 一般構造用炭素鋼管 JISG-3444 3種 STK-51

外径	厚さ	単位重量	断面積	断面二次モーメント	断面二次半径	断面係数
48.6mm	2.4mm	2.73kg/m	3.48cm <sup>2</sup>	9.32cm <sup>4</sup>	1.64cm	3.83cm <sup>3</sup>

### 60角パイプ

### 100角パイプ

長さ(m)	重量(kg)	肉厚(mm)	長さ(m)	重量(kg)	肉厚(mm)
1.0	4.06	2.3	1.0	9.52	3.2
1.5	6.09		1.5	14.28	
2.0	8.12		2.0	19.04	
3.0	12.20		3.0	28.56	
4.0	16.20		4.0	38.08	
5.0	20.30		5.0	47.60	
6.0	24.40		6.0	57.12	
7.0	28.40				
8.0	32.48				
10.0	40.01				



一般構造用角形鋼管 JISG-3466 STKR-41

◎溶融亜鉛メッキ仕上

寸法(mm)		単位重量(kg/m)	断面積(cm <sup>2</sup> )	断面二次モーメント(cm <sup>4</sup> )	断面二次半径(cm)	断面係数(cm <sup>3</sup> )
辺の長さA×B	厚さt					
60×60	2.3	4.06	5.17	28.3	2.34	9.44
100×100	3.2	9.52	12.13	187.0	3.93	37.5

## 【打込パイプ】



6φ × 1.2m 3.54kg

6φ × 1.5m 4.36kg

## 【クランプ】

 <p><b>直交クランプ</b> 48.6φ × 48.6φ</p> <table border="1" data-bbox="148 1514 418 1579"> <tr> <td>許容荷重</td> <td>4.90kN(500kg)</td> </tr> <tr> <td>重量</td> <td>0.7kg</td> </tr> </table>	許容荷重	4.90kN(500kg)	重量	0.7kg	 <p><b>自在クランプ</b> 48.6φ × 48.6φ</p> <table border="1" data-bbox="491 1514 761 1579"> <tr> <td>許容荷重</td> <td>3.43kN(350kg)</td> </tr> <tr> <td>重量</td> <td>0.7kg</td> </tr> </table>	許容荷重	3.43kN(350kg)	重量	0.7kg	 <p><b>兼用直交</b></p> <table border="1" data-bbox="833 1514 1102 1579"> <tr> <td>許容荷重</td> <td>4.90kN(500kg)</td> </tr> <tr> <td>重量</td> <td>0.75kg</td> </tr> </table>	許容荷重	4.90kN(500kg)	重量	0.75kg	 <p><b>兼用自在</b></p> <table border="1" data-bbox="1173 1514 1442 1579"> <tr> <td>許容荷重</td> <td>3.43kN(350kg)</td> </tr> <tr> <td>重量</td> <td>0.72kg</td> </tr> </table>	許容荷重	3.43kN(350kg)	重量	0.72kg
許容荷重	4.90kN(500kg)																		
重量	0.7kg																		
許容荷重	3.43kN(350kg)																		
重量	0.7kg																		
許容荷重	4.90kN(500kg)																		
重量	0.75kg																		
許容荷重	3.43kN(350kg)																		
重量	0.72kg																		
 <p><b>巾木止クランプ</b></p> <table border="1" data-bbox="148 2018 418 2056"> <tr> <td>重量</td> <td>0.7kg</td> </tr> </table>	重量	0.7kg	 <p><b>巾木ジョイント</b></p> <table border="1" data-bbox="491 2018 761 2056"> <tr> <td>重量</td> <td>1.3kg</td> </tr> </table>	重量	1.3kg	 <p><b>三連直交</b></p> <table border="1" data-bbox="833 2018 1102 2083"> <tr> <td>許容荷重</td> <td>3.43kN(350kg)</td> </tr> <tr> <td>重量</td> <td>1kg</td> </tr> </table>	許容荷重	3.43kN(350kg)	重量	1kg	 <p><b>足場チェーン用吊金具</b></p> <table border="1" data-bbox="1173 2018 1442 2083"> <tr> <td>許容荷重</td> <td>3.92kN(400kg)</td> </tr> <tr> <td>重量</td> <td>0.95kg</td> </tr> </table>	許容荷重	3.92kN(400kg)	重量	0.95kg				
重量	0.7kg																		
重量	1.3kg																		
許容荷重	3.43kN(350kg)																		
重量	1kg																		
許容荷重	3.92kN(400kg)																		
重量	0.95kg																		

## 根がらみクランプ(60.5Φ × 48.6Φ)

直交クランプ



自在クランプ



重量0.73kg

## 六役チャック(鉄骨クランプ)

1個で六役機能



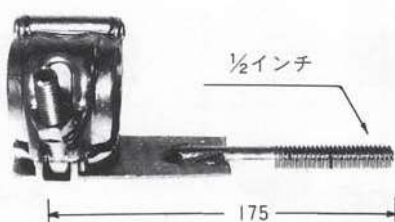
重量: 1.15kg

平行式キャッチクランプ(M-3U)



許容荷重	4.90kN(500kg)
重量	1.85kg

羽子板クランプ

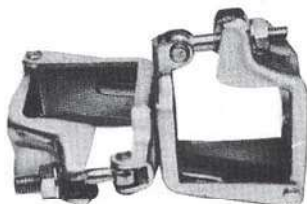


重量: 0.75kg

グラビティロック付クランプ



重量: 0.41kg



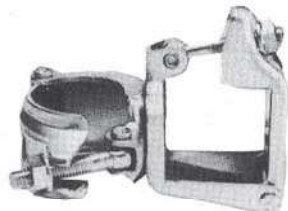
角角直交クランプ  
60□ × 60□

許容荷重	4.90kN(500kg)
重量	0.7kg



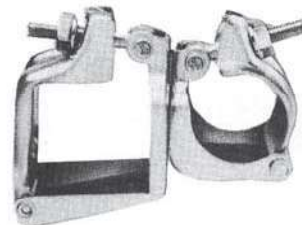
角角自在クランプ  
60□ × 60□

許容荷重	3.43kN(350kg)
重量	0.7kg



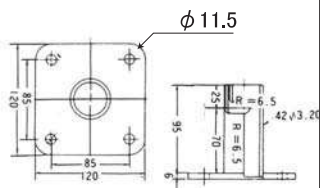
角丸直交クランプ  
60□ × 48.6Φ

許容荷重	4.90kN(500kg)
重量	0.7kg



角丸自在クランプ  
60□ × 48.6Φ

許容荷重	3.43kN(350kg)
重量	0.7kg



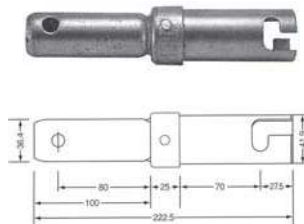
単管固定ベース  
48.6Φ

重量	0.8kg
----	-------



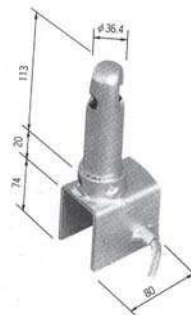
パイプジョイント  
48.6Φ

許容荷重	7.35kN(750kg)
重量	0.6kg



異径ジョイント

重量	0.6kg
----	-------



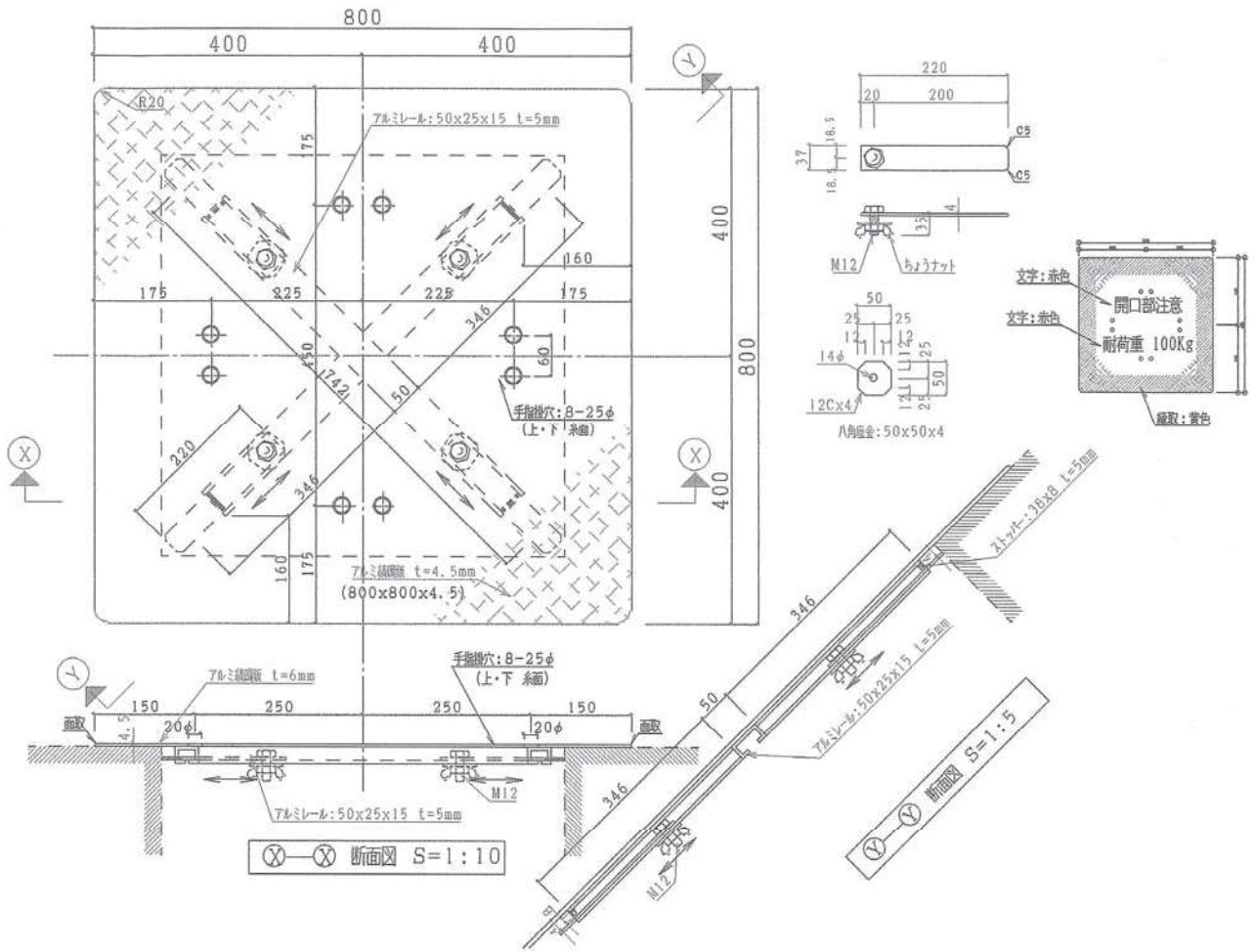
建枠減幅金具 BU-205

重量	1.2kg
----	-------

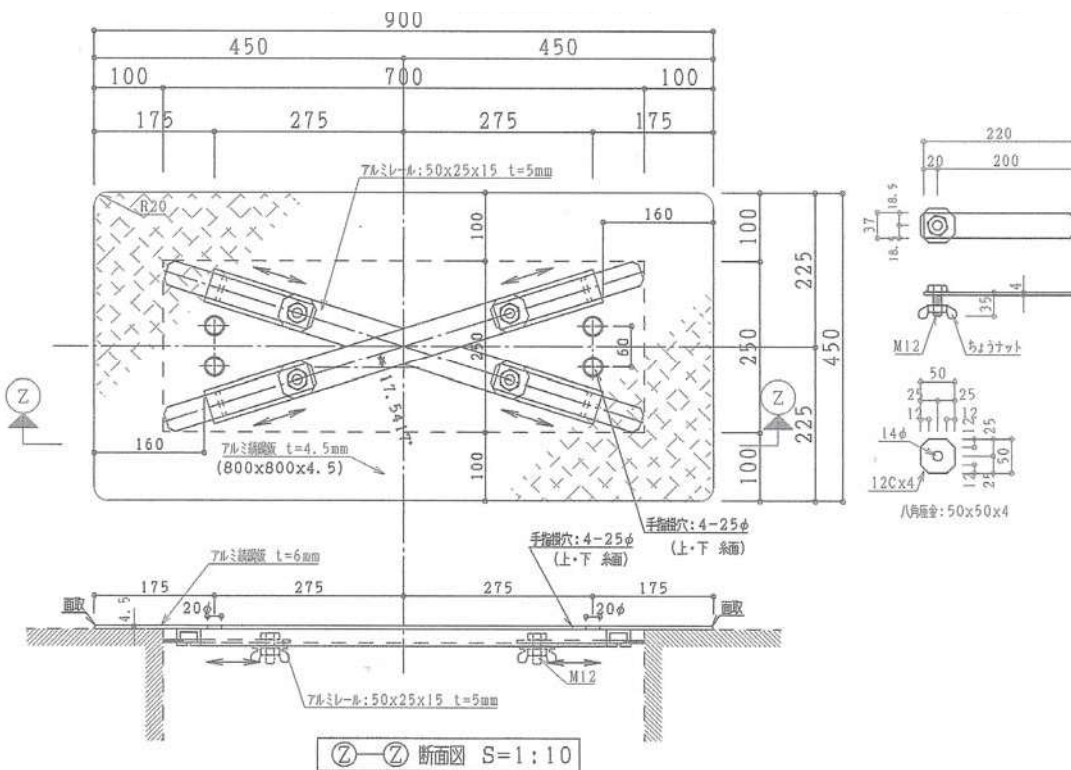


# 【養生蓋】

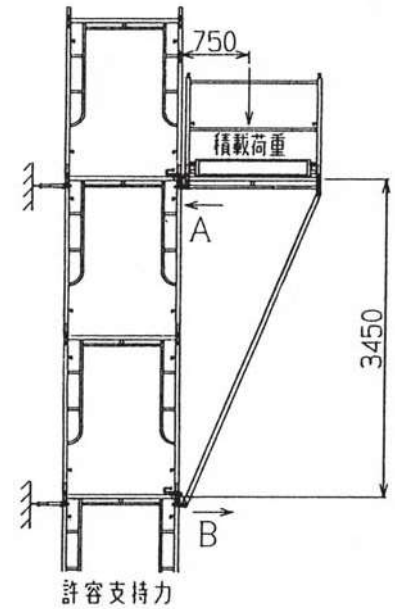
## 開口養生蓋 (800×800) — 1.8kg



## ダム穴養生蓋 (900×450) — 1.2kg



## 【ハンガーステージ】



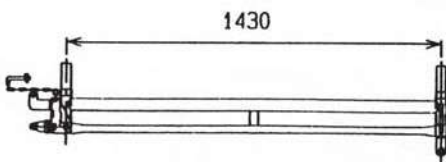
### ●ハンガーステージ構成部材表

インチサイズです。

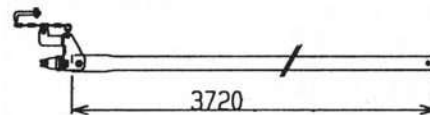
	品名	記号	重量	数量		
				1スパン	2スパン	3スパン
①	ハンガーステージ梁材	HSH-143	9.2kg	2	3	4
②	ハンガーステージ斜材F	HSS-143F	12.2kg	2	3	4
③	ハンガーステージ手摺枠	HSW-143	9.7kg	2	2	2
④	ハンガーステージ手摺柱N	HSP-105N	2.9kg	0	1	2
⑤	ハンガーステージ手摺18F	A-31S	1.7kg	2	4	6
⑥	ハンガーステージ幅木S	HSB-143S	6.3kg	2	2	2
⑦	ハンガーステージ幅木18F	HSB-18F	9.3kg	1	2	3

## 【ハンガーステージ部材図】

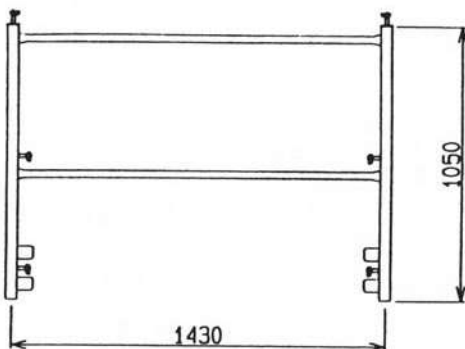
①ハンガーステージ梁材 (ロックピン機能付き)



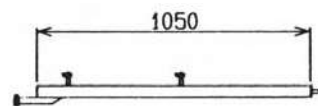
②ハンガーステージ斜材



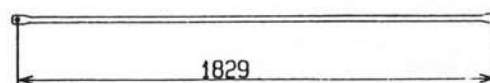
③ハンガーステージ手摺枠



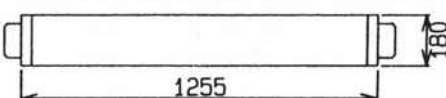
④ハンガーステージ手摺柱N



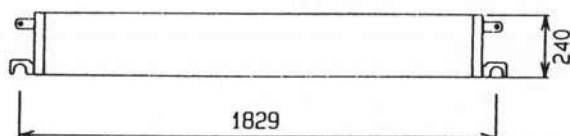
⑤ハンガーステージ手摺



⑥ハンガーステージ幅木S



⑦ハンガーステージ幅木18



# ハンガーステージ許容積載量荷重表 (単位:kg/スパン)

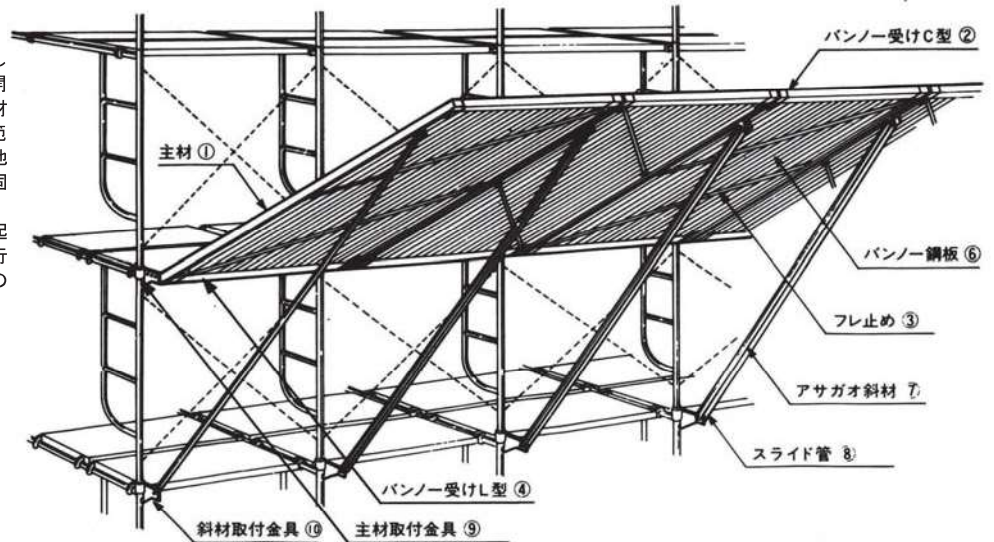
足場層数	足場高さ (m)	1219幅の建わく	914幅の建わく	610幅の建わく	層数	
3層	5.2	680 ①②③④			3	
4層	6.9				4	
5層	8.6				5	
6層	10.4				6	
7層	12.1				7	
8層	13.8				8	
9層	15.5				9	
10層	17.3				10	
11層	19.0				680 ①②③④	11
12層	20.7				12	
13層	22.4				13	
14層	24.2				14	
15層	25.9				15	
16層	27.6				680 ①②③ 670 ④	16
17層	29.3				680 ①②③ 640 ④	17
18層	31.1	680 ①②③ 610 ④	680 ①②③ 660 ④	18		
19層	32.8	680 ①② 650 ③ 580 ④	680 ①②③④	680 ①②③ 640 ④	19	
20層	34.5	680 ①② 620 ③ 550 ④		680 ①②③ 620 ④	20	
21層	36.2	680 ①② 590 ③ 520 ④		680 ①② 660 ③ 590 ④	21	
22層	38.0	680 ① 640 ② 560 ③ 490 ④		680 ①② 640 ③ 570 ④	22	
23層	39.7	680 ① 610 ② 530 ③ 460 ④		680 ①② 620 ③ 550 ④	23	
24層	41.4	680 ① 580 ② 490 ③ 420 ④		680 ① 670 ② 600 ③ 530 ④	24	
25層	43.1	640 ① 550 ② 460 ③ 390 ④	680 ①②③ 650 ④	680 ① 640 ② 570 ③ 500 ④	25	
26層	44.8	610 ① 520 ② 430 ③ 360 ④	680 ①②③ 630 ④	680 ① 620 ② 550 ③ 480 ④	26	

※ジャッキ繰り出し高さ(mm) ①200以下 ②200を越え250以下 ③250を越え300以下 ④300を越え350以下  
 ※「足場層数」は、組み上げる建わく最上段までの層数を意味します。

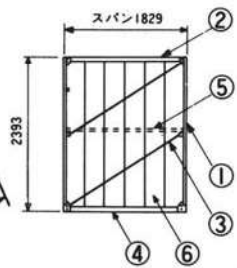
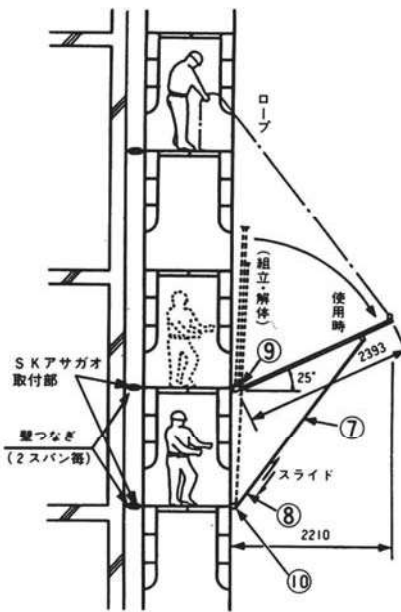
# 【折り畳み式アサガオ】

## 組立構成図

- SKアサガオの受け底を所定位置に架設した時、標準枠組足場2段相当分の面積展開となります。但し、アサガオ主材及び斜材（支持パイプ）の取付場所は標準枠1段の範囲であり、枠の上・下接続部（建枠の横地部につける）に各専用金具をセットして固定します。
- 解体作業はアサガオ全体を足場側に引き起こし、足場内から、組立時の逆の手順で行います。まずコーナー部、続いて直線部の順序です。



## 取付断面図



### 1.直線部部材数量(1スパン当り)

No.	品名	数量	備考
①	アサガオ主材	各1	左用・右用有り
②	バンナー受けC型	1	
③	フレ止め	2	グラビティロック付
④	バンナー受けL型	1	
⑤	バンナー押さえ	1	
⑥	バンナー鋼板	6	
⑦	アサガオ斜材	2	
⑧	スライド管	2	
⑨	主材取付金具	1	
⑩	斜材取付金具	1	
重量(1スパン当り)			
スパン	1829mm	125.9kg	
	1524mm	95.0kg	
	1219mm	82.8kg	
	914mm	70.7kg	
	610mm	58.7kg	

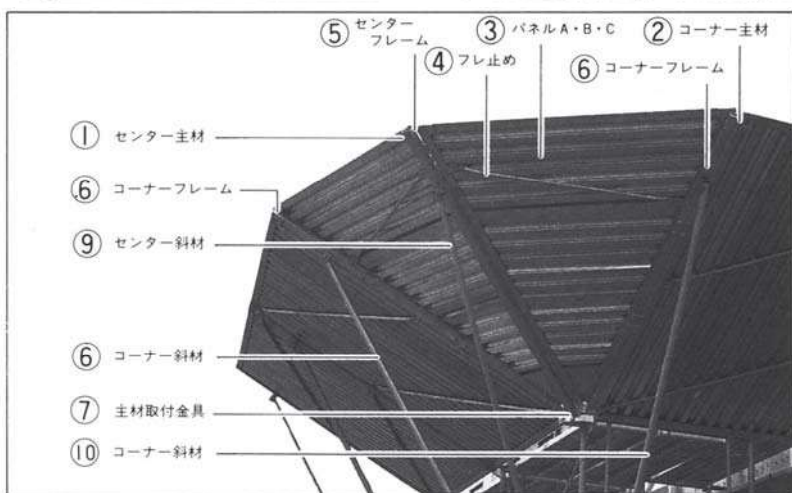
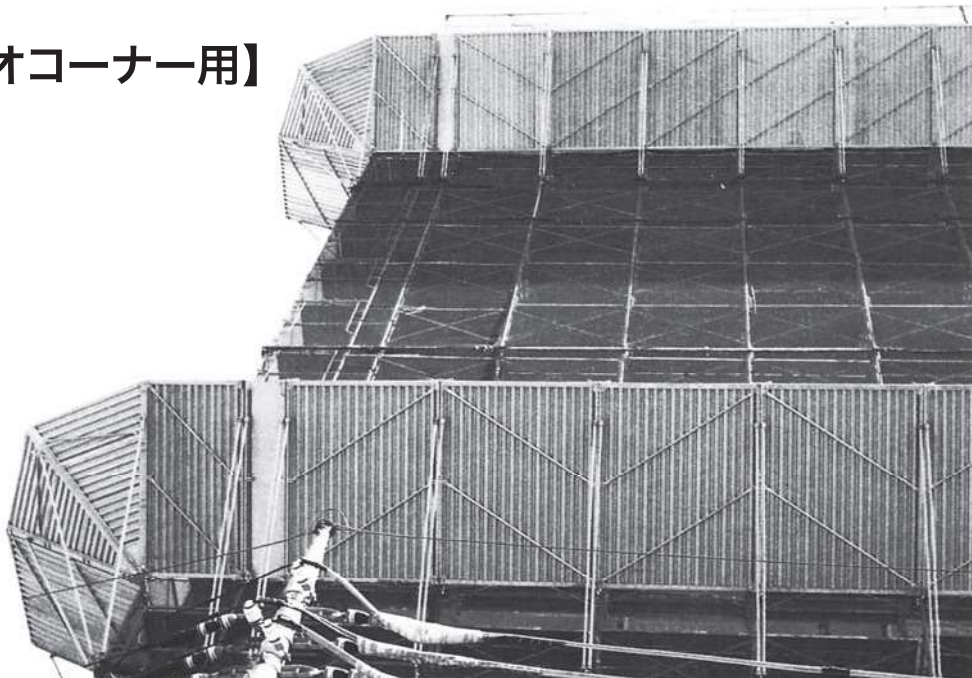
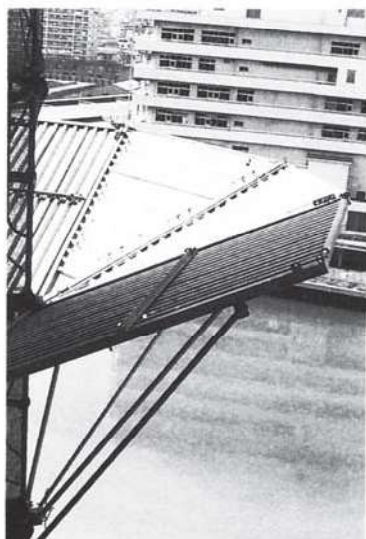
### 付記事項・諸件

- 使用上の御注意**  
SKアサガオ取付部は、必ず2スパン毎に壁つなぎを取って下さい。
- 仕様の変更**  
安全・機能上の考慮から部材の仕様等につき変更を行うことがあります。
- 工業所有権等**  
SKアサガオは仮設工業会認定基準にもとずく、強度試験に合格した安全推奨品であり、構造・機能を含め2件の工業所有権出願がなされています。

部材表		1. 直線部	
<b>①アサガオ主材</b>  左用 OA-2390L 7.5kg 右用 OA-2390R 7.5kg		<b>②バンナー受けC型</b>  スパン1829 L=1703 OA-2306D 5.0kg	
<b>④バンナー受けL型</b>  スパン1829 L=1703 OA-2306A 6.7kg		<b>⑤バンナー押さえ</b>  スパン1829 L=1719 OA-2306B 4.4kg	
<b>⑦アサガオ斜材</b>  OA-3000S 5.4kg		<b>⑧スライド管</b>  OA-08S 1.2kg	
<b>⑨主材取付金具</b>  兼用クランプ OA-UK 1.4kg		<b>⑩斜材取付金具</b>  兼用クランプ OA-PK 1.2kg	
<b>③フレ止め</b>  グラビティロック スパン1829 L=2027 OA-2306C 2.7kg		<b>⑥バンナー鋼板</b>  t=1.2 BB-623 9.09kg	

①(左右) ⑦×2、⑧×2、⑨、⑩をアサガオ主材セットとしてお出し致します。  
 スパンは L=1829の他に L1524、1219、914、610に出来ます。

# 【折り畳み式アサガオコーナー用】



## 2.コーナー部部材数量(1セット当り)

No.	品名	数量	備考
①	センター主材	1	
②	コーナー主材	各1	左用・右用有り
③	パネル	各2	A・B・C有り
④	フレ止め	2	グラビティロック付
⑤	センターフレーム	各1	左用・右用有り
⑥	コーナーフレーム	各1	左用・右用有り
⑦	主材取付金具	1	供に42.7φ用
⑧	斜材取付金具	1	
⑨	センター斜材	1	
⑩	コーナー斜材	2	
⑪	センタースライド管	1	
⑫	コーナースライド管	2	

重量(1セット当り) 144.2kg

## 2. コーナー部

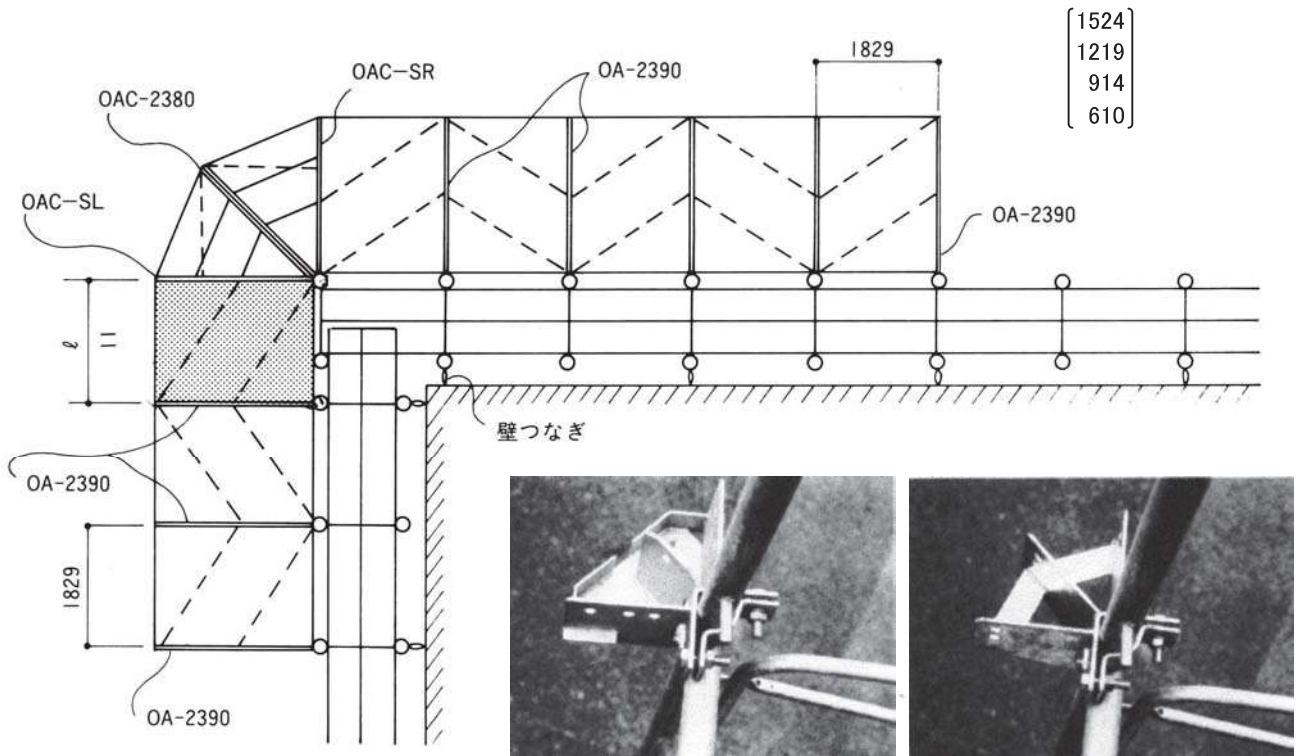
<p><b>①センター主材</b></p> <p>OAC-2380 9.7kg</p>	<p><b>②コーナー主材</b></p> <p>左用 OAC-2390L 10.1kg 右用 OAC-2390R 10.1kg</p>	<p><b>③パネルA・B・C</b></p> <p>パネルAL=735 OAC-207A 4.8kg パネルBL=1185 OAC-211B 8.7kg パネルCL=1635 OAC-216C 12.8kg</p>	<p><b>④フレ止め</b></p> <p>OAC-23C 1.3kg</p>
<p><b>⑤センターフレーム</b></p> <p>左用 OAC-23EL 5.6kg 右用 OAC-23ER 5.6kg</p>	<p><b>⑥コーナーフレーム</b></p> <p>左用 OAC-23FL 7.0kg 右用 OAC-23FR 7.0kg</p>	<p><b>⑦主材取付金具</b></p> <p>OAC-UK 4.2kg</p>	<p><b>⑧斜材取付金具</b></p> <p>OAC-PK 2.9kg</p>
<p><b>⑨センター斜材</b></p> <p>OA-3000S 5.4kg</p>	<p><b>⑩コーナー斜材</b></p> <p>OAC-2980S 7.1kg</p>	<p><b>⑪センタースライド管</b></p> <p>OAC-09S 1.2kg</p>	<p><b>⑫コーナースライド管</b></p> <p>OAC-08S 1.8kg</p>

①、⑤(左右)、⑨、⑪……センター主材セット。 ②(左用)、⑩、⑫コーナー主材左用  
②(右用)、⑩、⑫ " 右用

# 積算要領

## 平面図

※妻面のℓ寸法は、1829に合わせて下さい。



- 1524
- 1219
- 914
- 610

[積算例]

	セット品番	数量
直線部	OA-2390セット	8セット
コーナー部	OAC-SC	1セット
	OAC-SL	1セット
	OAC-SR	1セット

	品番	数量
直線部	OA-2306A	8本
	OA-2306B	8本
	OA-2306C	16本
	OA-2306D	8本
	BB-623	48枚

	品番	数量
コーナー部	OAC-23FL	1本
	OAC-23FR	1本
	OAC-23C	2本
	OAC-207A	2枚
	OAC-211B	2枚
	OAC-216C	2枚
	OAC-UK	1個
	OAC-PK	1個

## 《関係法規》

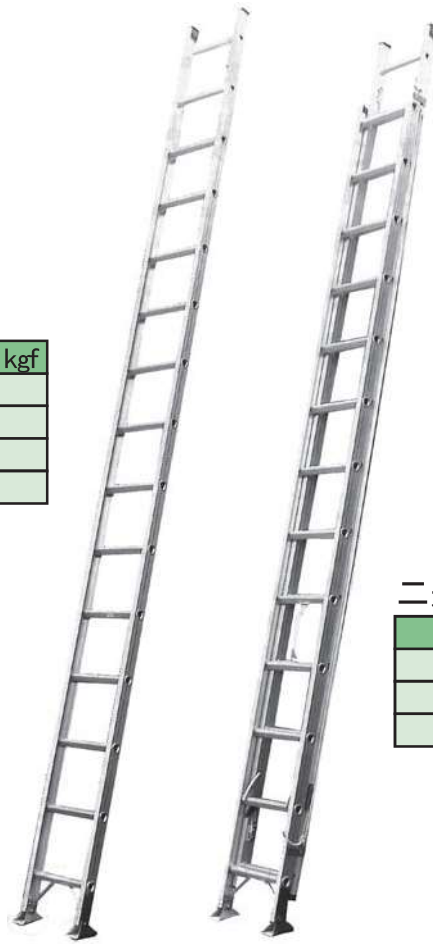
建設省通達（昭和42年11月20日）

建築工事等の工事現場における落下物による危害を防止するための措置に関する指導基準

建設工事等の工事を行う部分が、地盤面から10m以上の高さにある場合は、落下物による危害防止上必要な部分の周囲に次の各号に定めるところにしたがって防護棚を1段以上、建築工事等の工事を行う部分が20m以上の高さにわたる場合には2段以上設けなければならない。

- (1) 防護棚は、次の①及び②に適合するものでなければならない。
  - ① 板状のものですき間がないこと。
  - ② 木板にあっては、厚さが1.5cm以上、金属板等その他の材料にあっては、これと同時に以上の効力を有する厚さであること。
- (2) 防護棚は、次の①及び②の定める方法によって取り付けなければならない。
  - ① 骨組の外側から水平距離で2m以上突出させ、水平面となす角度を20度以上とすること。
  - ② 風圧、振動、衝撃等で脱落しないよう骨組に堅固に取り付けること。
- (3) 最下段の防護棚は、建築工事等の工事を行う部分の下10m以内の位置に設けなければならない。

## ■アルミ梯子



### 一連梯子

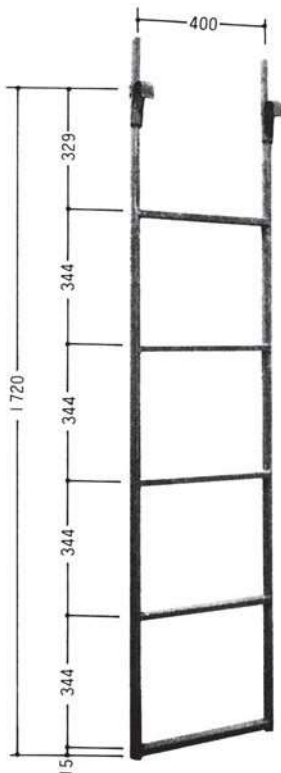
全長 mm	質量 kg	許容荷重 kgf
3,070	6.8	130
4,060	8.8	130
5,050	10.7	130
6,040	12.5	130

### 二連梯子

全長 mm	質量 kg	許容荷重 kgf
3,886 ~ 6,056	16.3	130
4,876 ~ 8,036	20.8	110
5,866 ~ 10,016	24.7	100

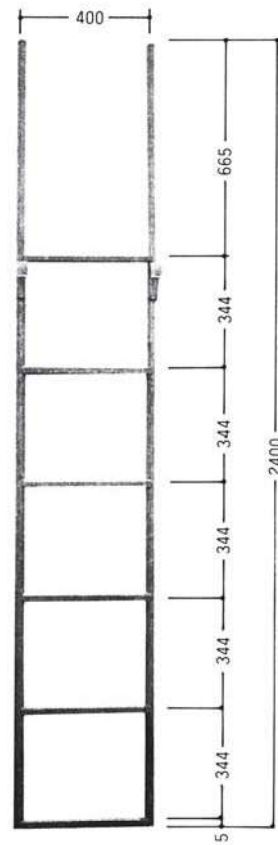
## ■タラップ L-1700 11.5kg

- 48.6φ丸パイプまで取付できます。
- 溶融亜鉛メッキ仕上

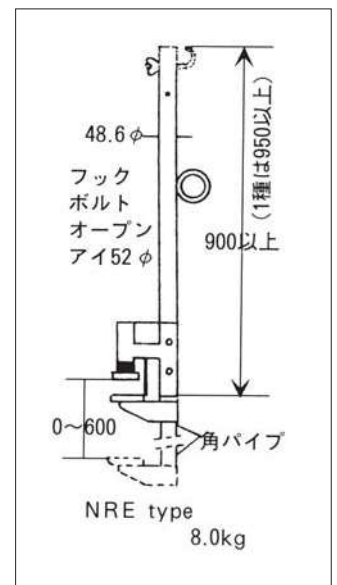


## ■最上部タラップ L-2400 14.5kg

- 48.6φ丸パイプまで取付できます。
- 溶融亜鉛メッキ仕上



### スタンション



#### 注意

- 支柱間隔は1.8m以内で設置
- スタンションは親綱支柱として使用できません。

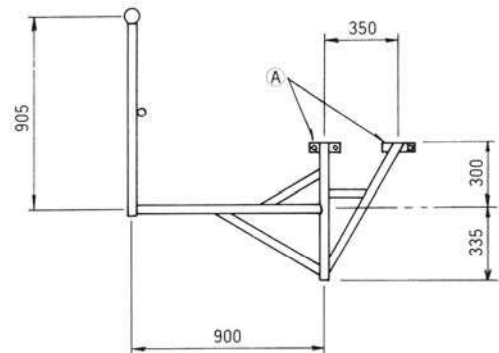
# 【ビルトレス】



## ビルトレス本体

規格BL -9S

重量 10.0 kg

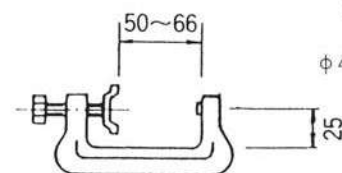


## 締付金具

規格VI -50

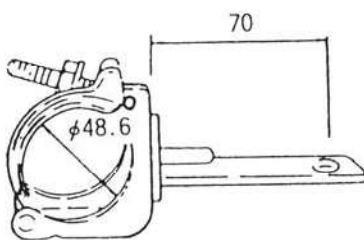
重量0.4kg

φ 48.6単管用



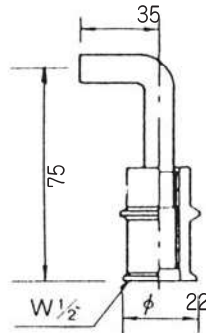
## チェンジクランプ 規格CK -48

重量0.5kg



## インサート 規格IS

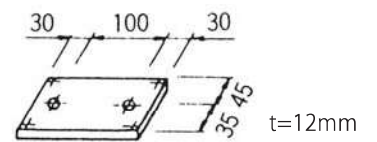
重量0.1kg



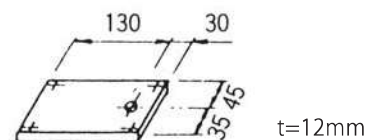
## 樹脂板

規格BLU

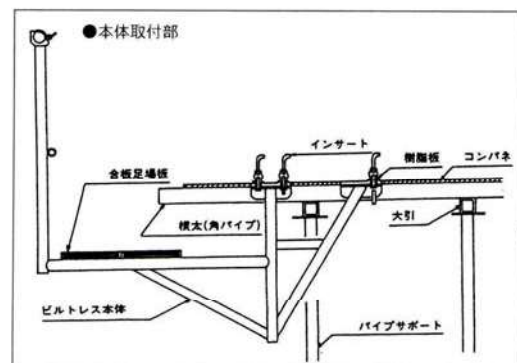
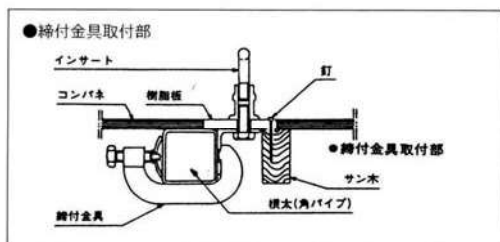
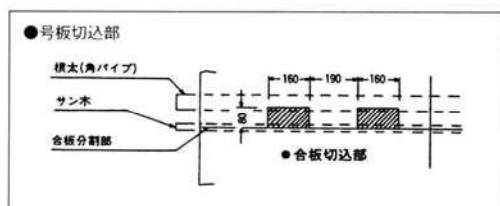
規格BLU-A  
重量0.2kg



規格BLU-B  
重量0.2kg

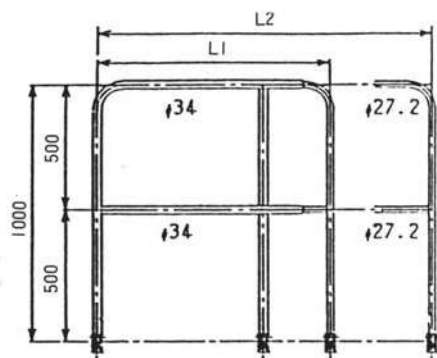


### ■ 取扱部詳細図

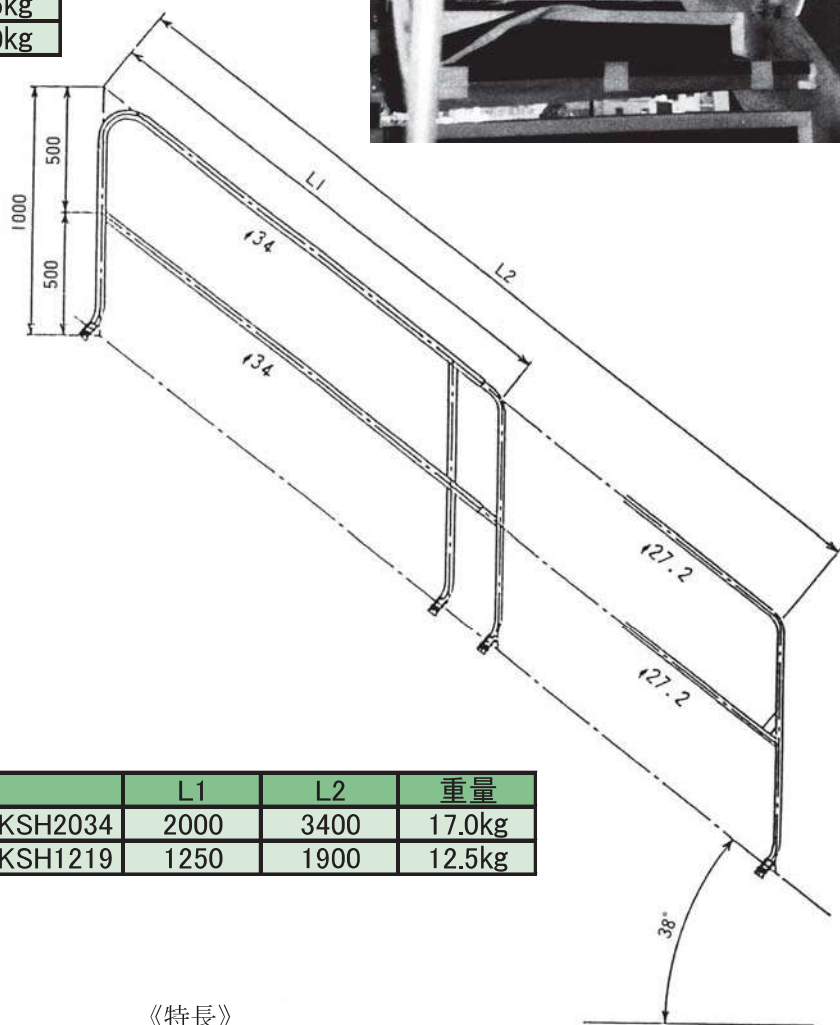




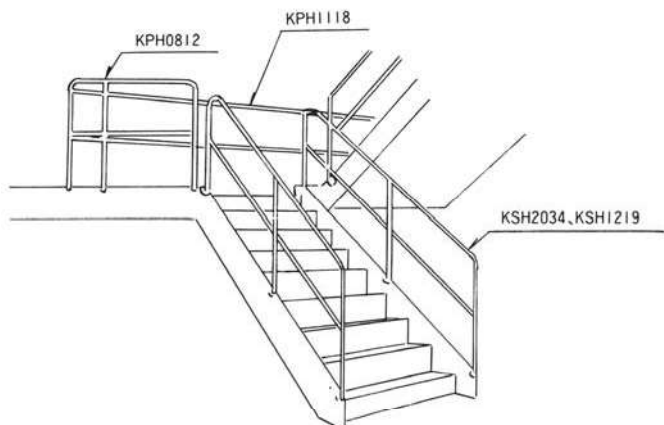
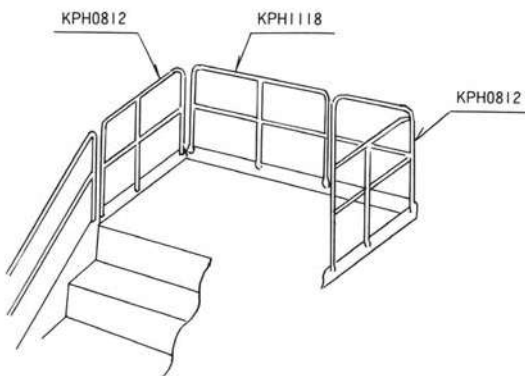
# 【ハンドレール】



	L1	L2	重量
KPH0812	800	1200	10.5kg
KPH1118	1100	1800	12.0kg



	L1	L2	重量
KSH2034	2000	3400	17.0kg
KSH1219	1250	1900	12.5kg



## 《特長》

### ▼組立・解体

取付、取外しが手軽にでき、作業能率が向上します

### ▼美観

丸味をもたせた設計で段階部の美観が向上します。

### ▼軽量・簡便

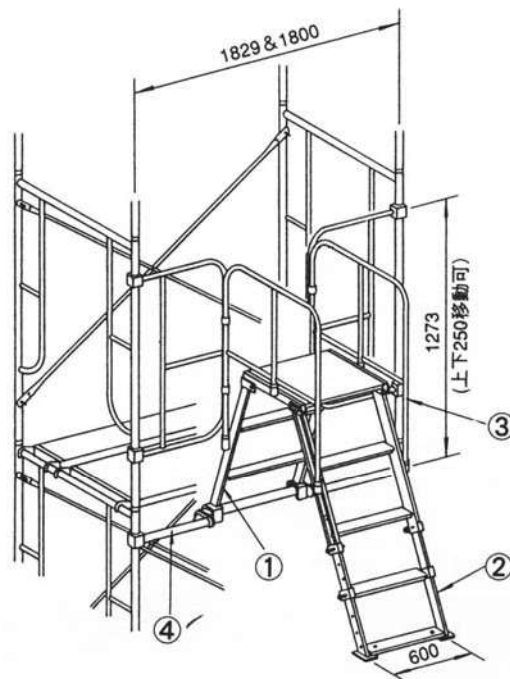
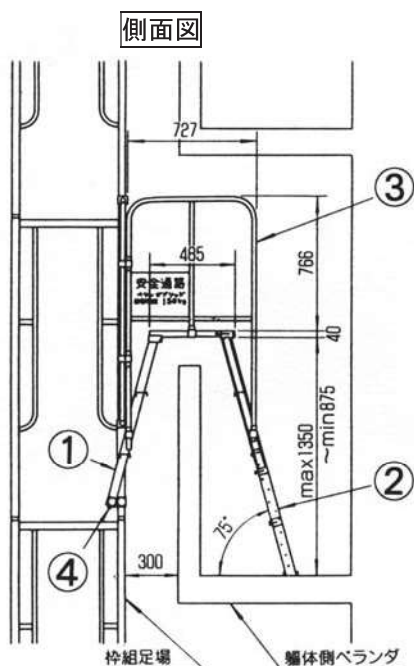
伸縮式、固定式共に取扱を考慮した軽量設計です。  
長い鋼管パイプにくらべ、運搬時に壁面等を傷つけにくい構造です。

### ▼取付金具

0～25mmまで掴めます。

# 【ベランダブリッジ】

## 1. 構造及び部材構成



◇表示看板はオプションです。

部材表					許容荷重
No.	部品名	型式	数量/セット	単重kg	
①	本体A(足場側)	VB-1	1	15.2	150kg
②	本体B(躯体側)	VB-2	1	11.8	
③	手 摺 柵	VB-3	2	12.4	
④	根 が ら み	VB-4	1	6.8	
1セット		VB-613		58.6	

## 2. 特 長

### (1)用途について

従来、枠組足場と躯体のベランダやバルコニー間等の乗り越しには、単管と自在ステップ等を使用し、現場合わせで通路を構成していました。ベランダブリッジはこれに代わり、組立解体が簡単で、安心性を重視した仮設通路です。

### (2)使用上について

- ①取り付けする枠組足場は、1829と1800のどちらのスパンにも使用することができます。
- ②足場側の床レベルにより、上下どちらからでも昇降することができます。
- ③本体両サイドの手摺が大きいので、昇降時の手がかりが手元近くにあり安心して通行できます。
- ④足場側の手摺は上下スライド式ですから、使用位置に合わせて、作業者を安全ガードします。
- ⑤手摺壁の型枠組立て、解体の際も、盛り替えしないで使用することができます。

### (3)組立解体等について

- ①ベランダブリッジは、ラチェット1本で組立、解体できます。
- ②部材は、一番重いものでも約15kgです、作業が楽に行えます。
- ③クランプ、ボルト、ピン以外は全体を溶融亜鉛メッキにしていますので、耐久性に優れています。また、クランプ等の部品が破損した場合でも、交換が可能です。
- ④各部材ともバラの状態では、全てコンパクトに折り畳むことができますから、保管や運送効率の点でも優れています。



# ベランダブラケット PAT.

立ち上がり部から足場に！

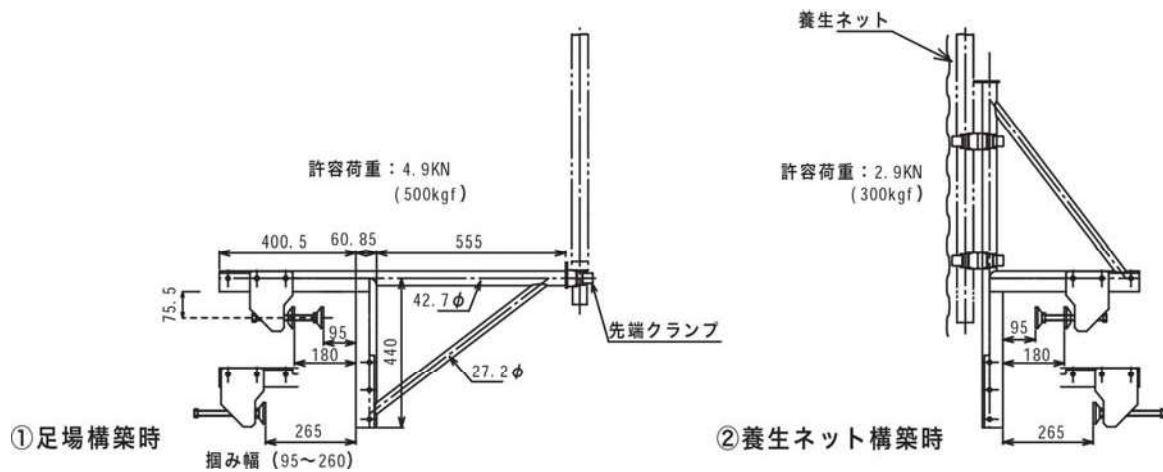


## ■ 特長

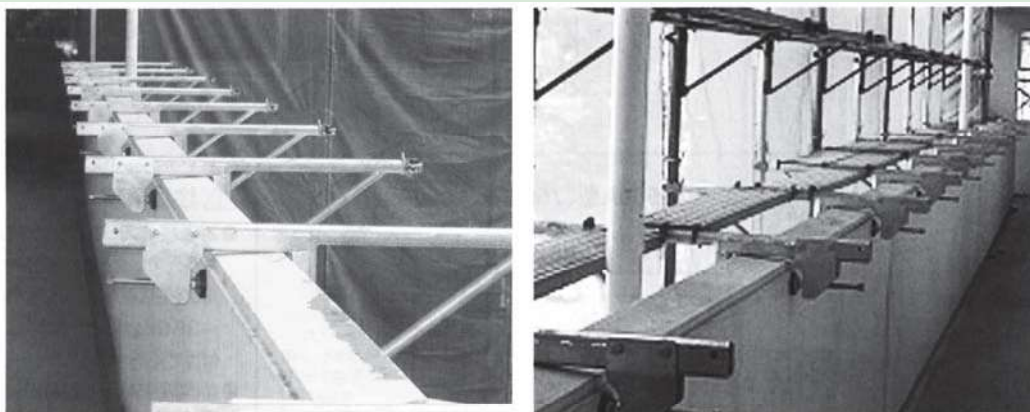
- 枠組足場を使用せずに、ベランダを使用して足場を構築できます。
- 盛り替えができる為、足場材が少なくすみます。
- 部品を組み換えることで養生ネットを取付けることができます。

単位質量	12 kg
------	-------

## ■ 仕様・寸法



## ■ 取付例法



### ⚠ 注意事項

- 押しボルトは、トルク 45 N・m にて締付けてください。
- 取付けピッチは、2m 以内です。
- 回転しないように、横又は縦のベランダブラケット同士をパイプ等で連結してください。
- ブラケットを併用する場合は、必ず上下のベランダブラケットを単管にて連結してください。
- 仮設足場以外の用途には使用しないでください。

# ベランダチャック

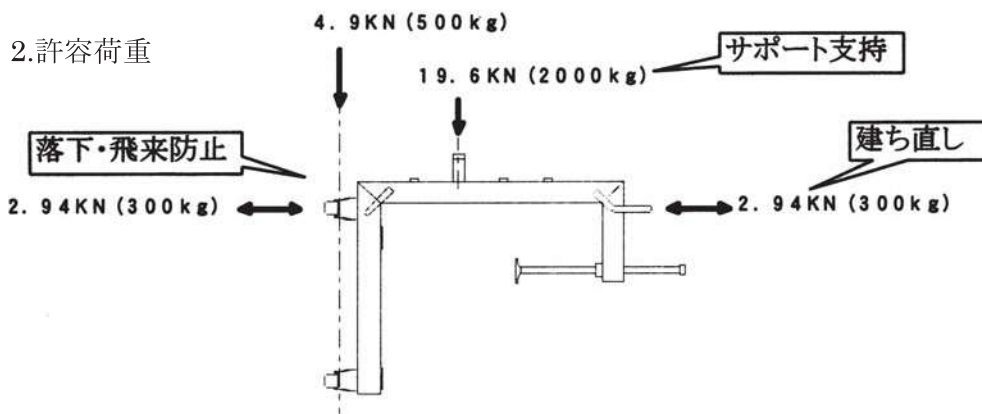
落下・飛来等の災害防止に、サポート支持に。

ベランダチャックは、落下・飛来等の災害防止用としてご使用頂く物です。足場、サポート建て、建ち直し等は補助的な使用方法ですので、使用及び取扱注意事項を確認の上、正しくご使用下さい。

## 1. 種類・仕様

種類	ベランダチャック S型	ベランダチャック M型	ベランダチャック L型
挟み厚	125~215 mm	200~450 mm	450~650 mm
質量	4.1kg	6.2kg	6.6kg
概略形状			

## 2. 許容荷重



## 3. 使用及び取扱注意事項

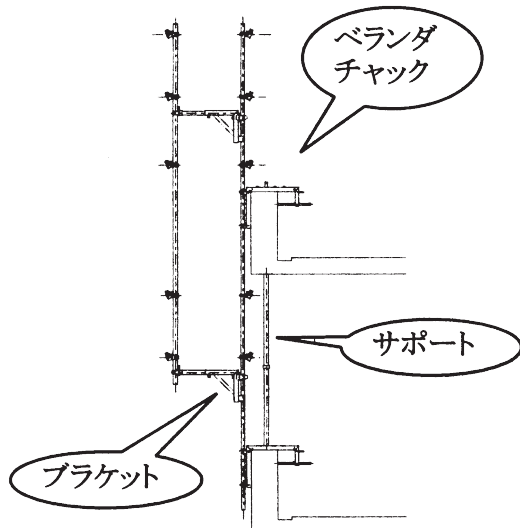
イ. 押しボルトはトルク30~40N・mにて、締め付けてください。

ロ. 取付ピッチは2m以内です。

ハ. 落下・飛来防止又は建ち直し用として使用の場合は、単管にて必ず上下2階以上連結して使用してください。

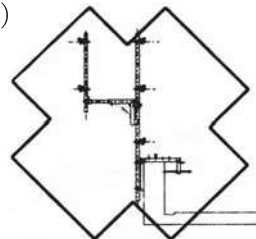
落下・飛来防止用とサポート支持用との併用は出来ませんが建ち直し用との併用に付いては下記の説明を参照してください。

a. (ブラケット+サポート) 使用の場合

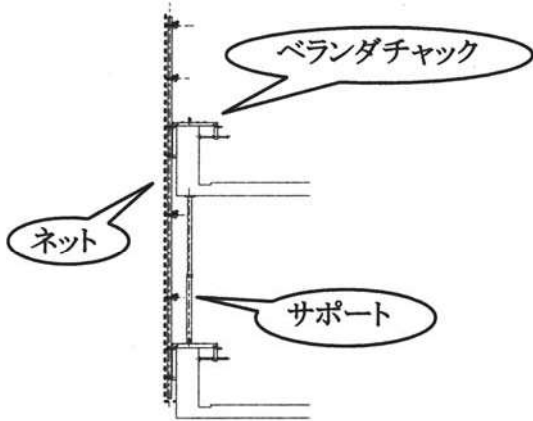


- ①. ブラケット先端クランプにて、上下のブラケットを必ず連結してください。  
更に、横方向の連結も十分に行い、回転防止状態になっていることを確認してください。
- ②. ブラケットの積載許容荷重は1スパン100kgです。  
尚、ブラケット長さは500mm以下で使用してください。
- ③. サポート支持併用の場合、転用が悪くなりますので、十分に検討の上使用してください。

(悪い使用例)



b. (ネット+サポート)使用の場合

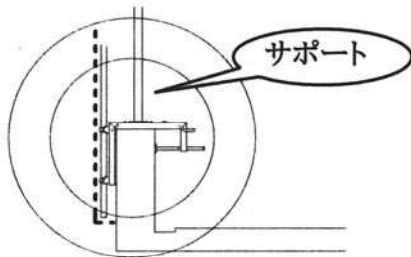


- ①. ベランダチャックより上側にネットを張る場合、単管の強度を考えてピッチの選定をしてください。  
(横方向取付ピッチは2m以下です)
- ②. ブラケット使用の場合と同様に、必ず上下を連結して使用してください。

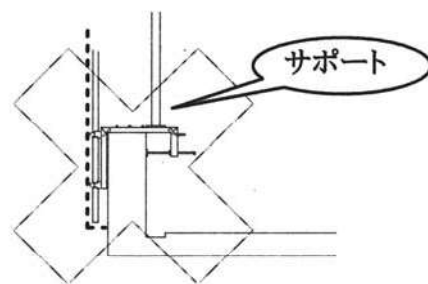
ハ. サポート支持用の場合は単独でも使用可能ですが、必ずベランダ立ち上がりの直上位置に有り、しかも真直になるようにセットしてください。

尚、ベランダ天端とベランダチャックに隙間がないように、スペーサーを入れてください。  
サポート支持用と落下・飛来防止用又は、建ち直しとの併用は出来ません。

(良い使用例)



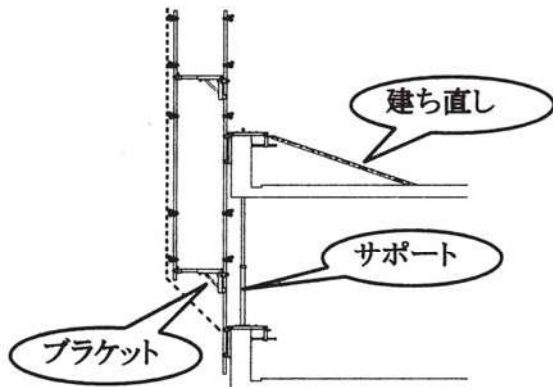
(悪い使用例)



ニ. 建ち直し用については落下・墜落防止との併用の場合、原則として同時に負荷は出来ません。

下記に留意して使用してください。

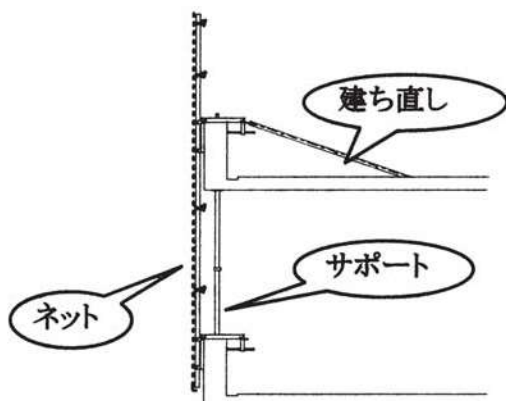
a (ブラケット+サポート+建ち直し)使用の場合



**ブラケットと建ち直しに同時負荷は出来ません。**

- ①. 上下階のベランダチャックをクランプにて連結し、上階に建ち直しをセットする。
- ②. ブラケットの使用は、建ち直し部のコンクリートが固まってからにして下さい。

b. (ネット+サポート+建ち直し)使用の場合



- ①. 上下階のベランダチャックをクランプにて連結し、上階に建ち直しをセットする。

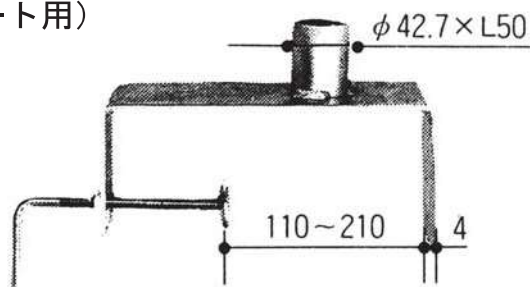
ホ. 落下・飛来防止、建ち直し及びサポート支持用以外の用途には、使用しないでください。

ヘ. 曲がり、凹み傷等損傷有る場合は、廃棄してください。

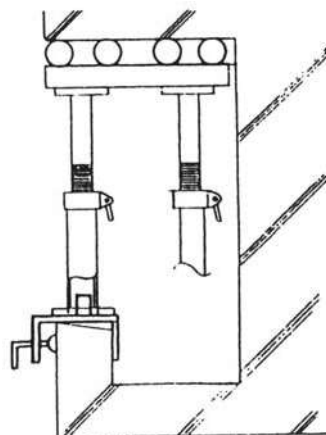
以上

## 【ベランダキャッチャー】

(サポート用)



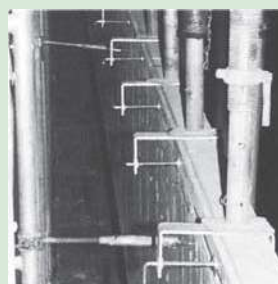
適用壁厚110～210mm



### 特長・用途

- 底、はね出し部の型枠組立、施工が安全。
- 底、はね出し部と足場間隔の狭い箇所に最適。
- 取付方法が簡易で作業が良い。

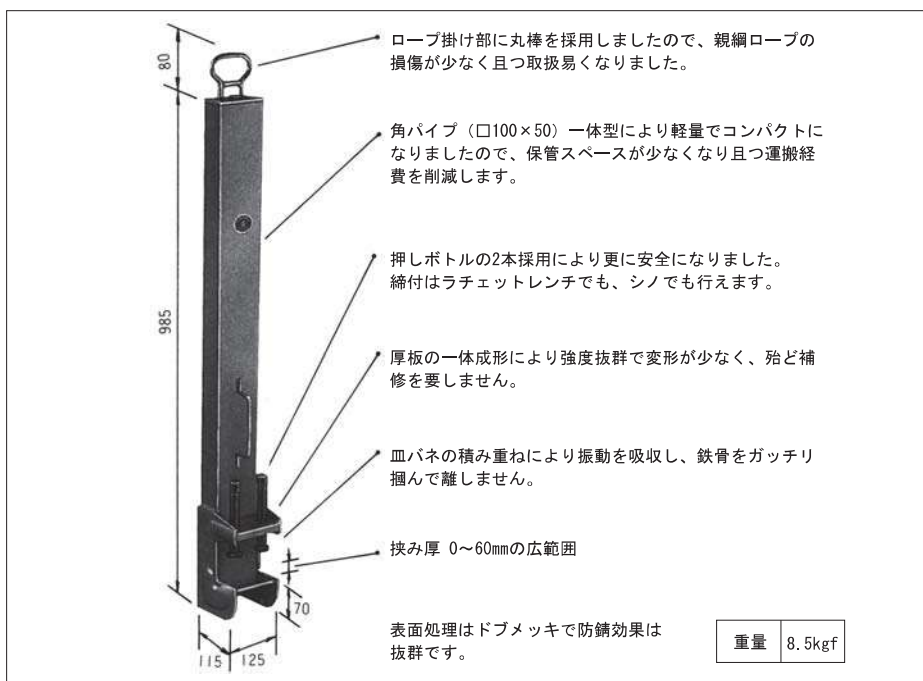
単位質量	1.7kg
------	-------



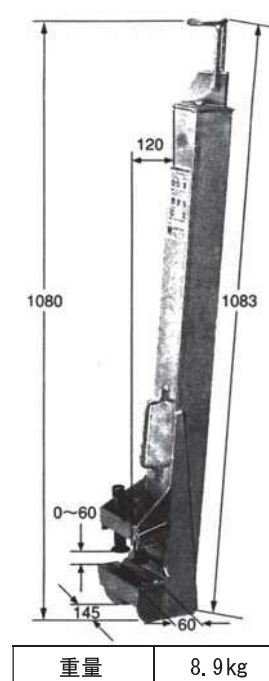
#### ⚠ 注意事項

- サポート受けのみに使用してください。
- 手摺に傷が付く恐れがある時は、ベニヤ等をはさんでください。

## 【親綱支柱】

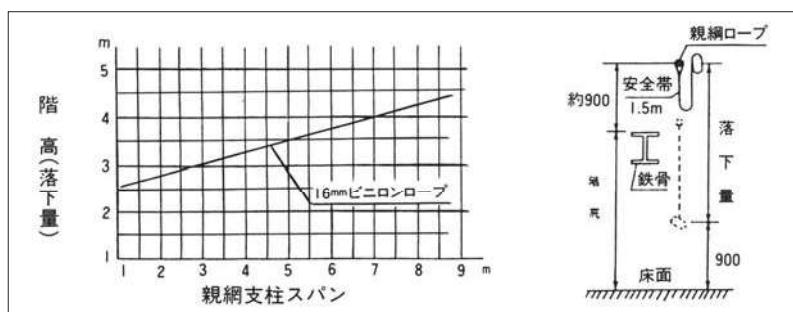


## 斜め型親綱支柱



### ■「親綱支柱H型」取り扱い注意事項

- 新綱支柱H型の取り付けは、地上にて行う方が安全で確実です
- H鋼の挟み部を、奥までしっかり押し込んで締め付けてください。
- ボルトは2本とも十分に締め付けてください。適正締め付けトルクは500～600kgf・cmです。
- 親綱ロープは引っ張って、ロープ掛け部にしっかり結んでください。尚、親綱ロープはJISL2703 (ビニロンロープ) の16mm又は、JISL2704 (ナイロンロープ) の12mm、14mm又は16mmを使用するものとする。
- 親綱支柱の取り付けピッチは下階に激突しないよう、右記グラフを参考にして決定して下さい。

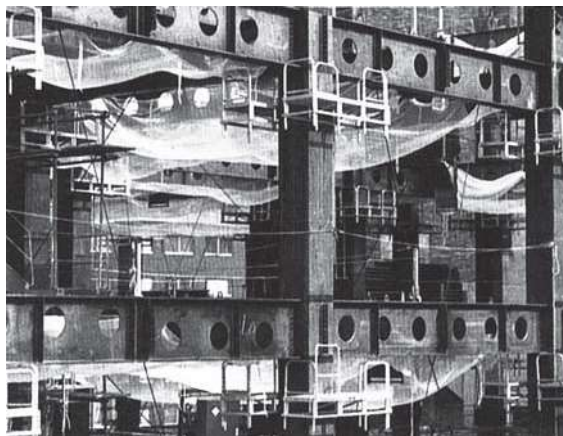


## 【親綱・緊張器・ロリップ】

親綱 片フック付

寸法
6m
8m
10m
12m
15m
20m
30m

重量200 g/m



緊張器

1.25kg



ロリップ

1.07kg



## 【安全ブロック】ワイヤーロープ巻取り式

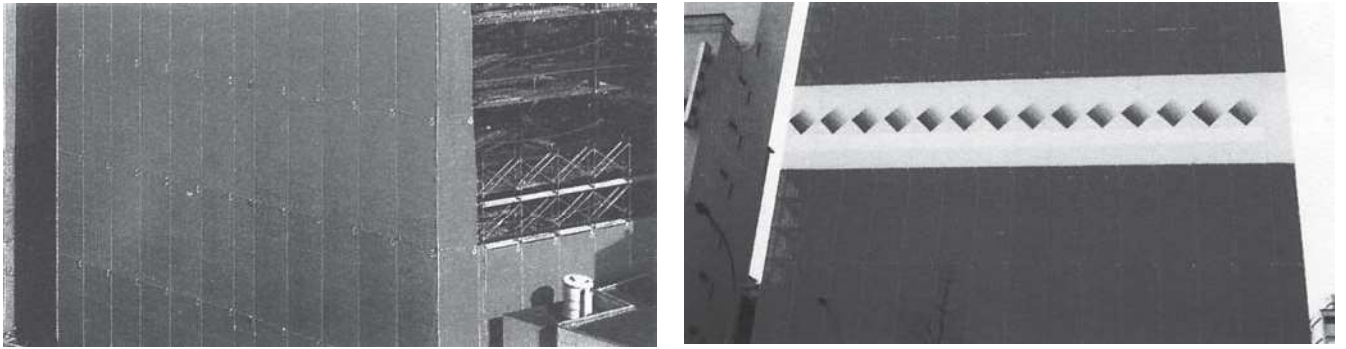
長さ	種別&径	最大使用重量	落下衝撃荷重	寸法(縦×横×厚さ)	重さ
12m	ステンレスワイヤー 4.3Φ	120kg	4.5kN	243mm×223mm×108mm	6.2kg
15m	〃 〃	〃	〃	243mm×223mm×108mm	6.4kg
20m	〃 〃	〃	〃	280mm×242mm×115mm	8.9kg
30m	〃 〃	〃	〃	310mm×270mm×120mm	11.0kg

### ■付属品

台付ロープ	Φ14×1m	フックFS51LA
カラビナ	スチール製	FS-21
引寄せロープ	Φ4×ワイヤー長さ+0.5m	



# 【メッシュシート】



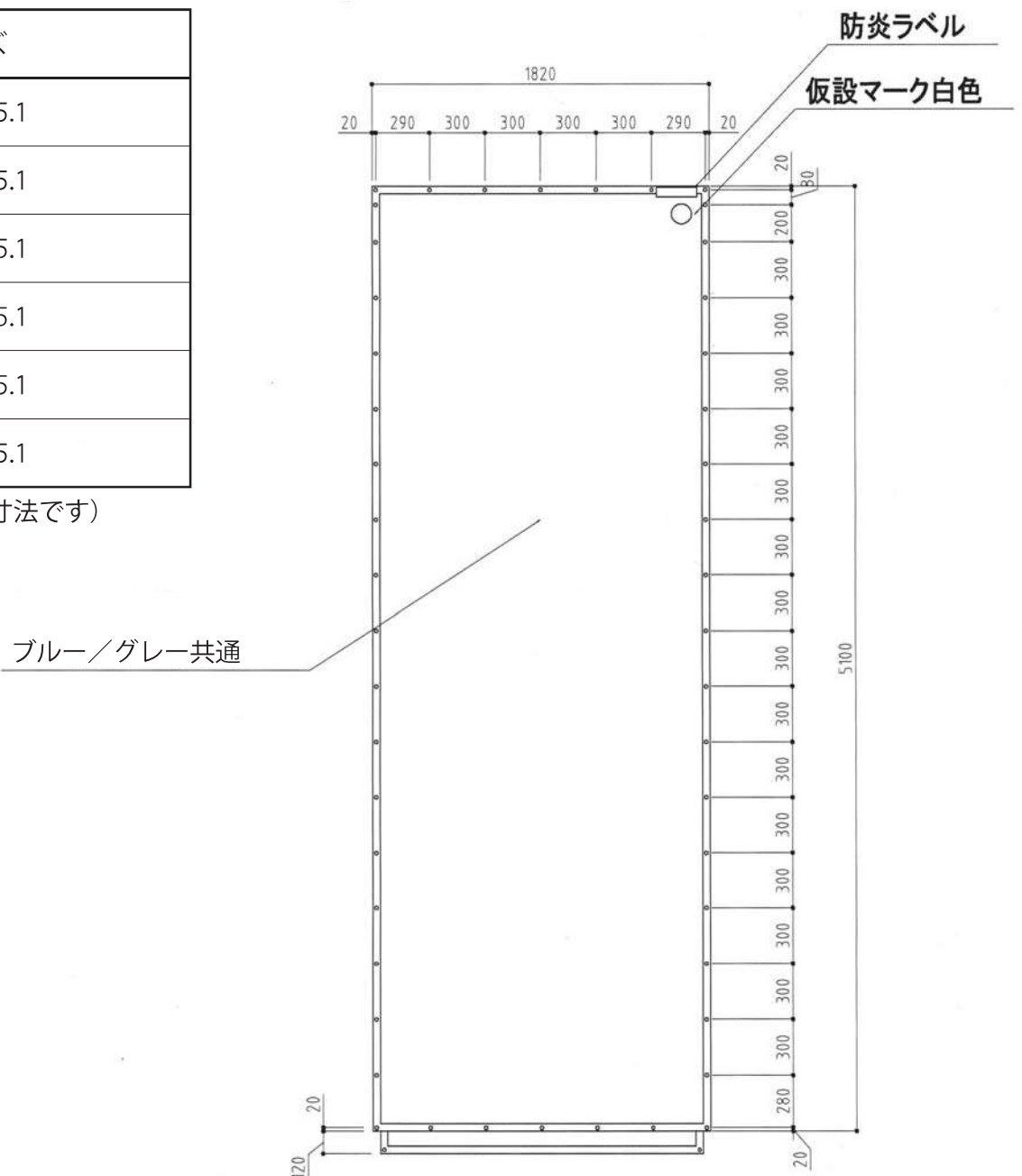
★色はブルー・グレー共通

## A. 標準メッシュシート

サイズ
1.82 × 5.1
1.52 × 5.1
1.22 × 5.1
0.91 × 5.1
0.61 × 5.1
0.31 × 5.1

(建地パイプの芯々寸法です)

< 寸法図 > 例：1.82×5.1



※重量 0.54kg/m<sup>2</sup>

※結束用の紐は張り方によって多少異なりますがおおよそ1枚30本です。



# 【巾広メッシュシート】

★色はブルー・グレー共通

## B. 巾広メッシュシート

サイズ	マーキング色表示(図-3)
1.29 × 5.1	青色
0.99 × 5.1	黒色
0.68 × 5.1	橙色

## C. 巾広メッシュシート

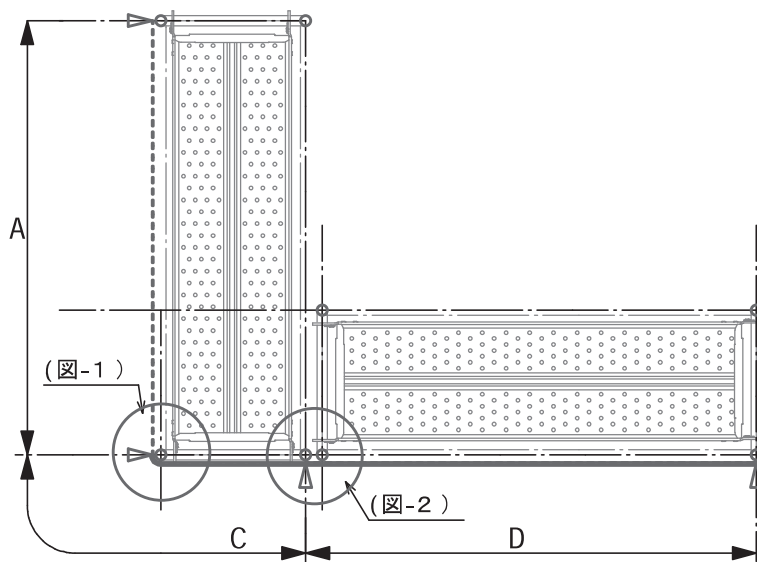
サイズ	マーキング色表示(図-3)
1.25 × 5.1	緑色
0.94 × 5.1	黄色
0.64 × 5.1	赤色

## D. 巾広メッシュシート

サイズ	マーキング色表示(図-3)
1.89 × 5.1	灰色

※A 部分は標準メッシュシート使用

### <コーナー部張り方 例1>



### <コーナー部張り方 例2>

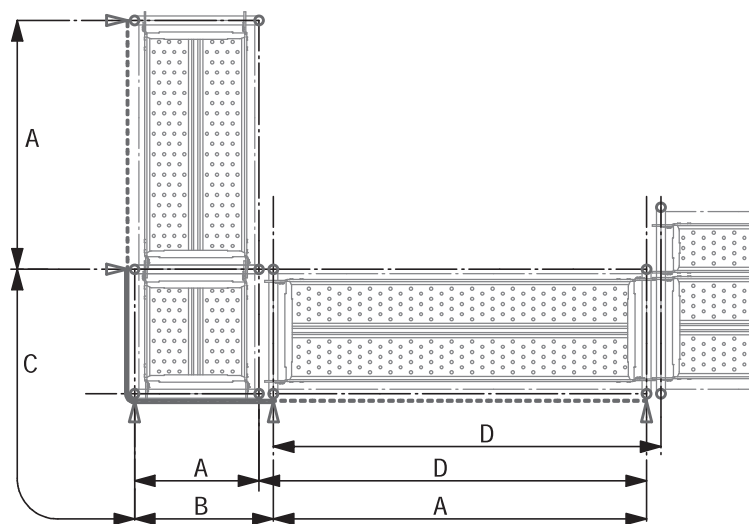


図-1

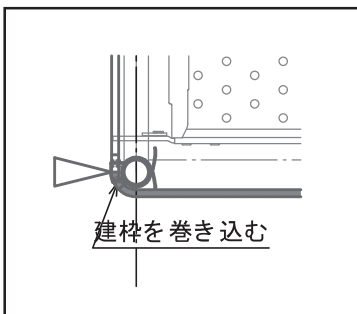


図-2

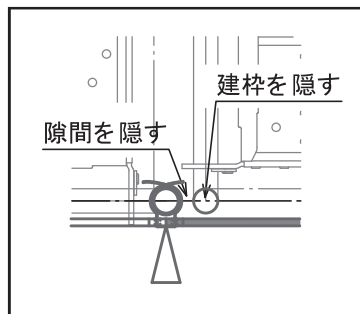
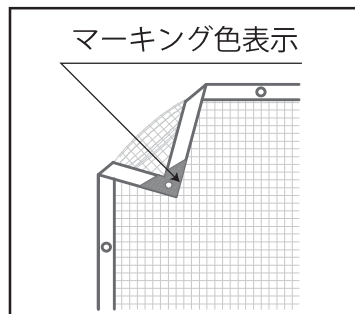


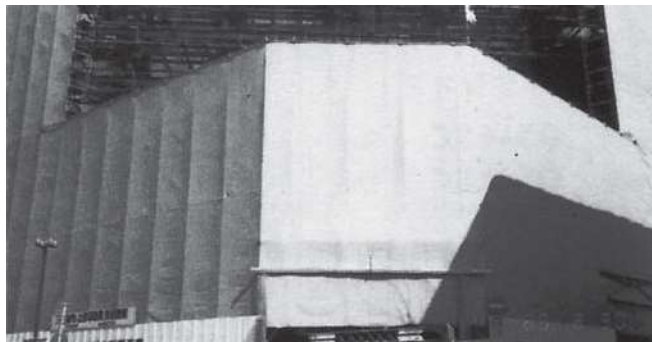
図-3



## 【養生シート・防音シート・採光防音シート】

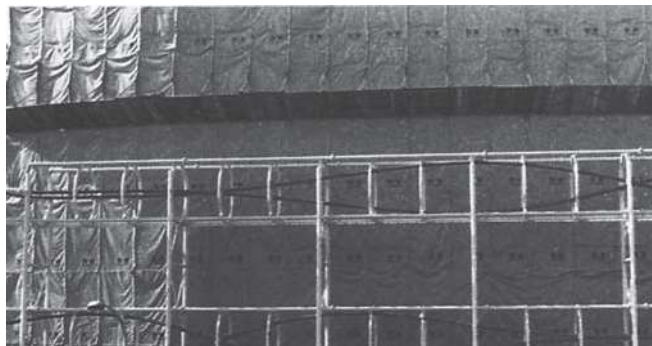
### 養生シート

寸法	重量
1.82 × 5.1 (1間 × 3間)	3.7 kg



### 防音シート (グレー)

寸法	重量
1.82 × 3.4 (1間 × 2間)	9.8 kg
1.52 × 3.4	8.6 kg
1.22 × 3.4	7.1 kg
0.91 × 3.4	5.6 kg
0.61 × 3.4	4.1 kg



### 採光防音シート (半透明)

寸法	重量
1.82 × 3.4 (1間 × 2間)	7.43 kg
1.52 × 3.4	6.20 kg
1.22 × 3.4	4.98 kg
0.91 × 3.4	2.58 kg
0.61 × 3.4	1.73 kg



## 【水平ネット・垂直ネット】

### ラッセルネット（ブルー）

18mm 目合

寸法	
0.5 × 6	6 × 6
1 × 6	5 × 10
2 × 6	8 × 8
3 × 6	7 × 7
4 × 7	7 × 10
5 × 5	10 × 10



水平養生用 重量 0.4kg / m<sup>2</sup>

### ブルーネット・グレーネット

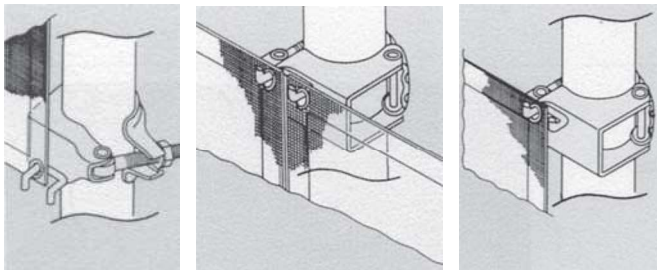
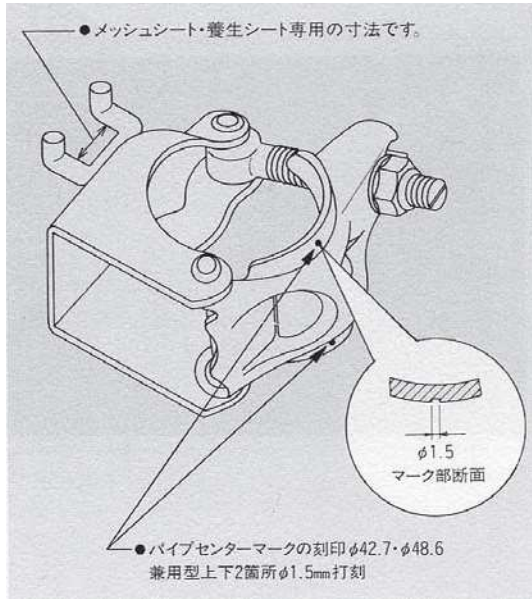
15mm 目合

ブルー 寸法	グレー 寸法
1 × 10	1 × 10
3.6 × 12	3.6 × 12
6 × 12	6 × 12
6 × 6	7 × 7
	6 × 6



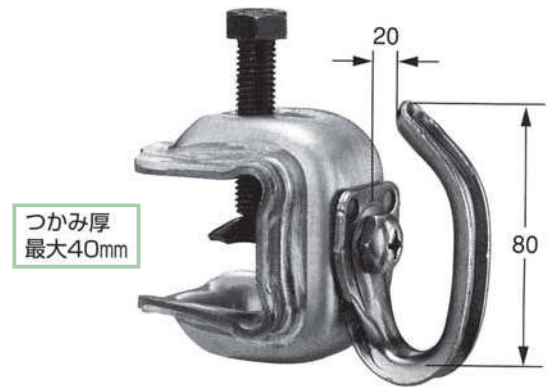
垂直養生用 重量 0.25kg / m<sup>2</sup>

## 【シートクランプ】



重量: 0.40kg

## 【安全ネット吊りクランプ】



### ■ 取付例

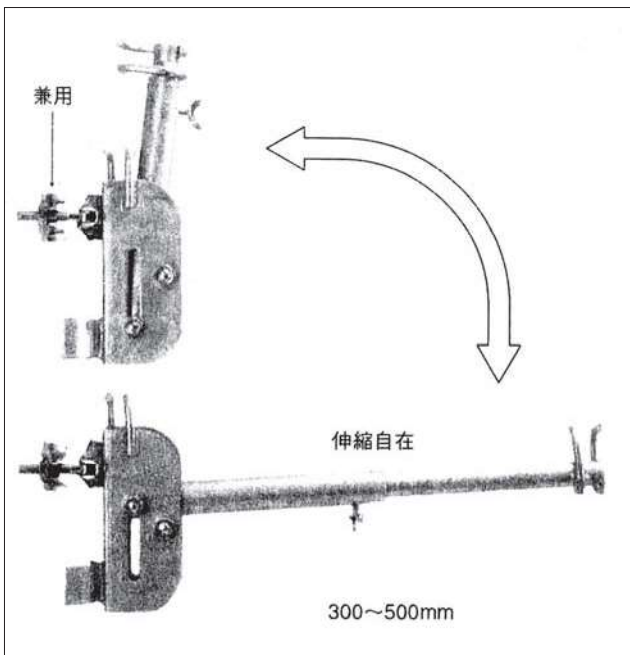


単位質量 0.95kg

## 【ネットブラケット】

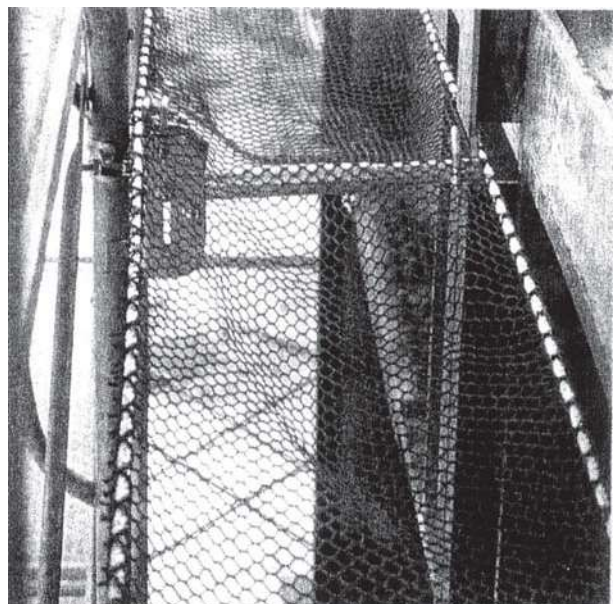
### 特長

- パイプは水平・垂直90°可動式ですので、パイプを垂直にすると、開口部での作業も可能です。
- パイプは伸縮スライド式ですので、躯体の出入りによって300mm~500mmを用意しました。
- 折りたたみ式ですので、コンパクトに収納できます。
- 取付金具は42.7φ、48.6φ兼用型です。

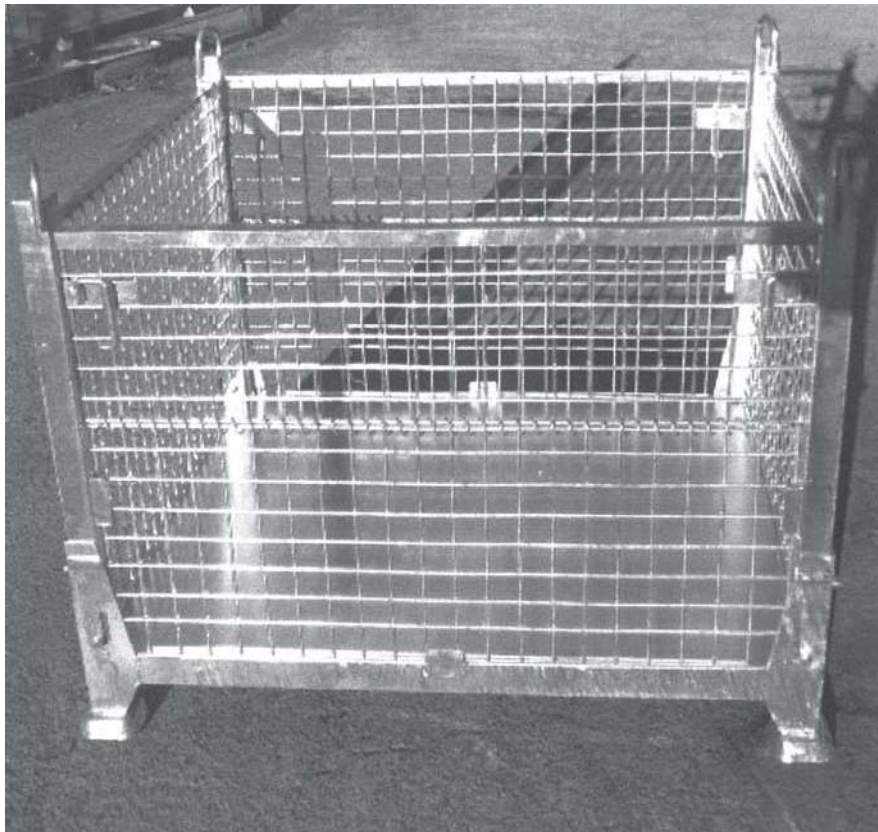


重量: 2.7kg

### ■ ネット用ブラケット施工例

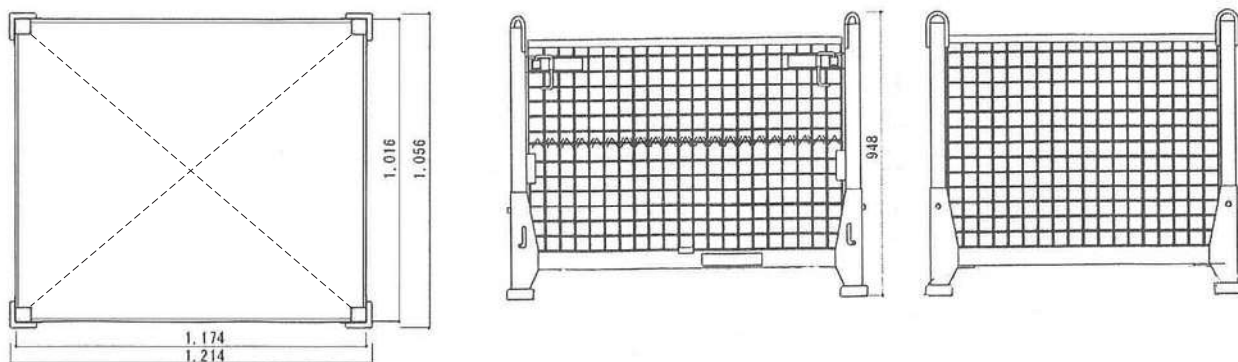


## 【ハンガーパレット】



### 外形寸法

HMP II -2



型式	寸法	最大積載量	本体重量	容積
HMP II -2	1200 × 1000 × 930	1500kg	78kg	0.8cm <sup>3</sup>

### 使用上の注意

- 最大積載量以上の積載・吊上げおよび偏荷重での使用はしないでください。
- 変形、破損したパレットは使用しないでください。
- 玉掛けは上部フックへ四本掛けとし、吊り角度 60 度以内として下さい。
- 傾斜地でのご使用はおやめください。

# 【ガードフェンス・バリケード】



ガードフェンスパイプ式

本体 1,800×1,800  
 アミ 900×1,700  
 トラ板 600×1,730  
 重量 : 8kg

扉付ガードフェンス



本体のみ  
 全寸法 : 1810×1800mm  
 重量 : 12kg



タンカンバリ48Φ  
 重量 : 4kg

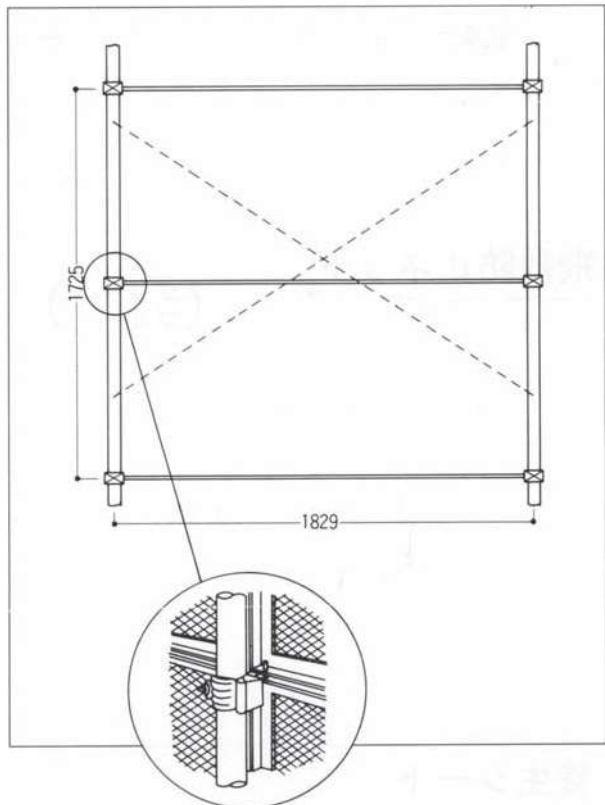
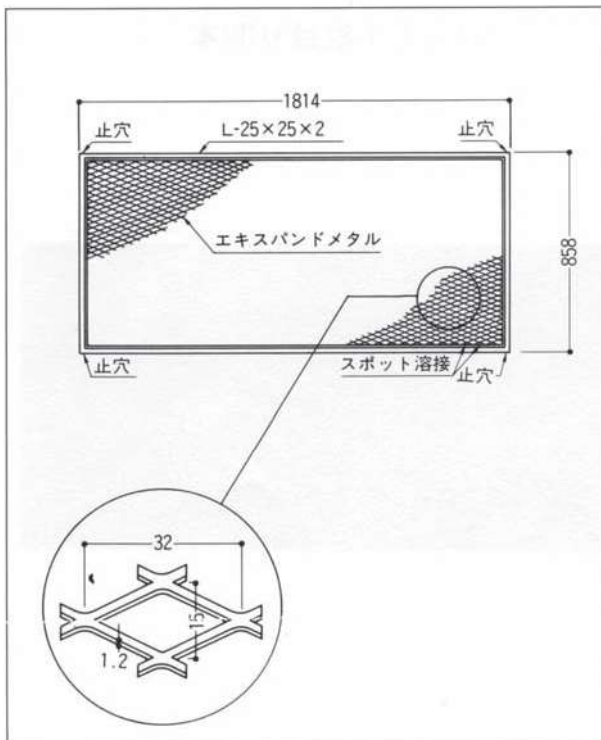


A型バリケード  
 750×1,200  
 重量 : 5.8kg

## ■養生枠

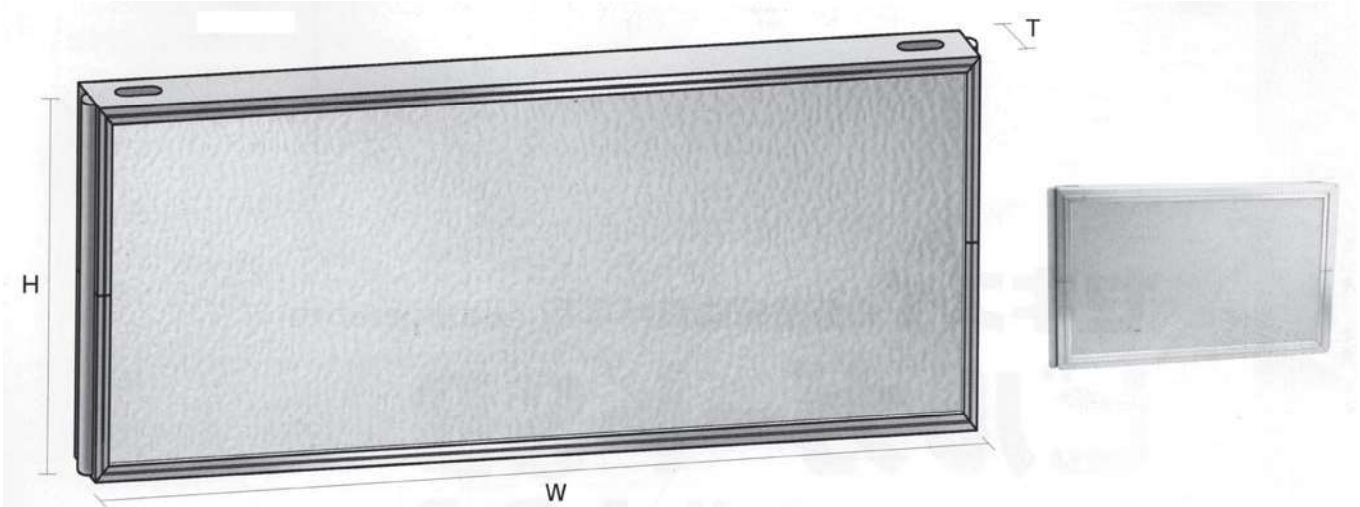
**OS-4055** 8.1kg

- 足場の外面にOSクランプを使って簡単に取付けられます。
- 溶融垂鉛メッキ仕上



## 【アルミ防音パネル】

リニューアル・バージョンアップした新型防音パネルは、  
軽量、美観（ノンビス仕様）パネルとして現場のニーズに応えます。



### 防火

燃えにくい材料を組合せておりますので火災の拡大を阻止します。仮設工業会防災基準合格品。

### 美観

フラット性に優れたアルミニウム複合シートを表面材として使用していますので、表面の凹凸、ゆがみ、ひずみなどがなく、通常のビル外装材と同等の高級感を表現します。また、当社独自の塗装システムにより、優れた色彩感を表現し、現場のイメージアップを実現。

### 防錆

使用金属類は、アルミニウム製品もしくはステンレス製品ですので、サビなどの心配がなく長期の使用に耐えられます。

### 軽量

防音とパネル強度を迫及し、さらに構成素材の軽量化を計り、超軽量パネルを実現しました。メータサイズ10.4kg/枚、インチサイズ10.7kg/枚と軽量のため、現場作業が簡単でスピーディーかつ安全にできます。

### 防塵

当社独自のパネルシステムにより、パネル間の隙間をふさぎ、音の流失はもちろん、ほこりの流失をシャットアウトします。

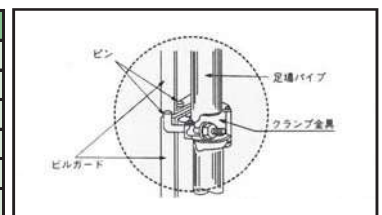
### 防水・耐水

水を吸わない材料で構成されていますので、ヤードでの水洗いも手軽にできます。また、吸水による重量アップがなく、いつでも常に軽量パネルとしての特性を活かせます。

### サイズ

足場モジュールに合わせて各種サイズを揃えフレキシブルに対応致します。

インチ					メーター				
製品記号	T(mm)	W(mm)	H(mm)	重量(kg)	製品記号	T(mm)	W(mm)	H(mm)	重量(kg)
SB6-18I	40	1,819	862	10.7	SB6-18M	40	1,790	850	10.4
SB6-15I	40	1,514	862	9.1	SB6-15M	40	1,490	850	8.9
SB6-12I	40	1,209	862	7.5	SB6-12M	40	1,190	850	7.3
SB6-09I	40	904	862	5.9	SB6-09M	40	890	850	5.7
SB6-06I	40	600	862	4.3	SB6-06M	40	590	850	4.2



### ■養生枠用クランプ

枠組用 **OS-42C** 0.5kg  
単管用 **OS-48C** 0.52kg



# 移動式室内足場システム

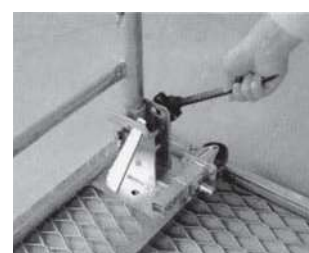
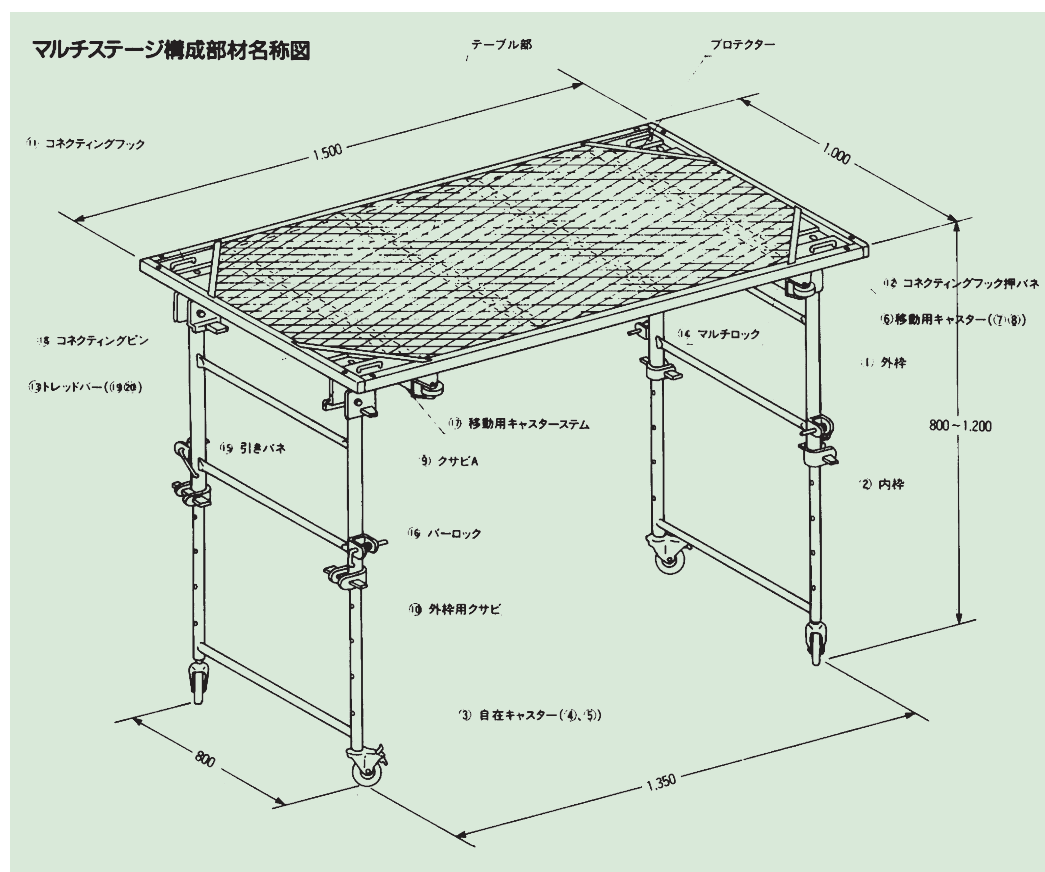
## マルチステージ1510

安全荷重:225kg 重量:47kg

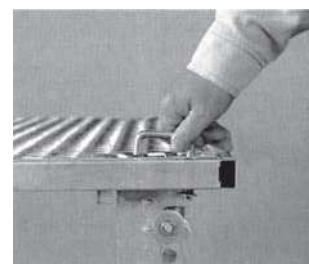


## 特長

- 1. 設置撤去がだれでも素早く容易に。**  
本体に付属するバーロック(バネ付)と特性クサビで素早く簡単にセッティング。
- 2. 狭い場所でもラクラクと大量移動。**  
コンパクト構造だから上下移動もスムーズに。重ね積みでトラックへの搭載数も倍増します。
- 3. もちろん高い安全性が安全を確保。**  
クサビ式構造が足場をしっかりと固定、滑りにくい踏み板がさらに安全性を高めます。
- 4. 簡単に5つの高さにクイック対応。**  
80cmから120cmまで10cmきざみで、5段階の高さの調整が素早く簡単に行えます。
- 5. 連結フックで無限にワンタッチ連結。**  
大きな作業面積も瞬時にカバー。40台連結時でもわずか2人で無理なく移動できます。
- 6. どこでもいつでものシンプル構造。**  
部品がなくなることのない、ワンピース設計。しかも単純な構造は設置場所を選びません。



肝心な所はさらにクサビで固定  
扱いはシノーの簡単操作



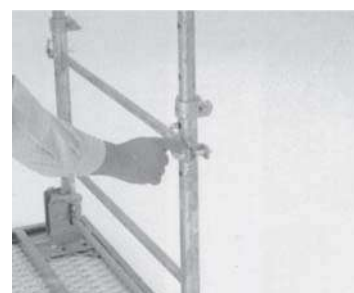
連結フックは引き上げて回すだけ  
だれでも容易に扱えます。



横移動用のキャスター付きだから  
たたんだ状態で一人で楽々と



安全で機能的な環境を届けます  
現場の管理に大きな安心が




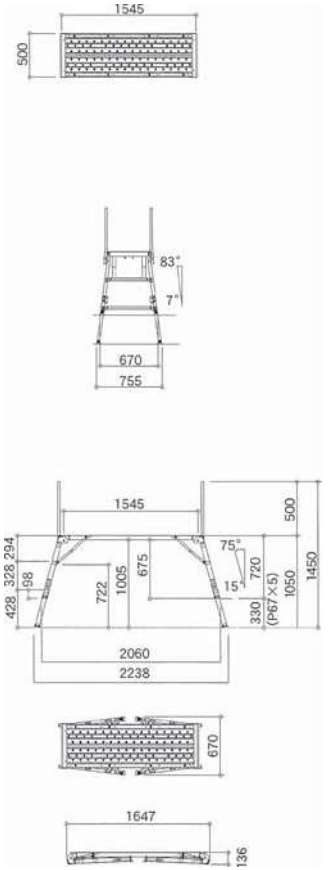
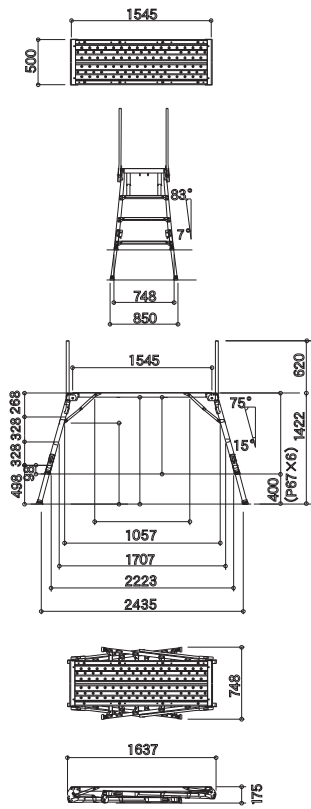
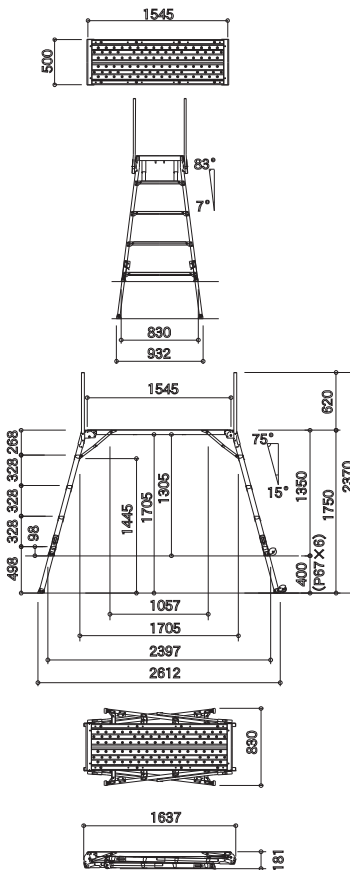


高さ調節はバーロックが決めて  
簡単にしかも確実に固定します



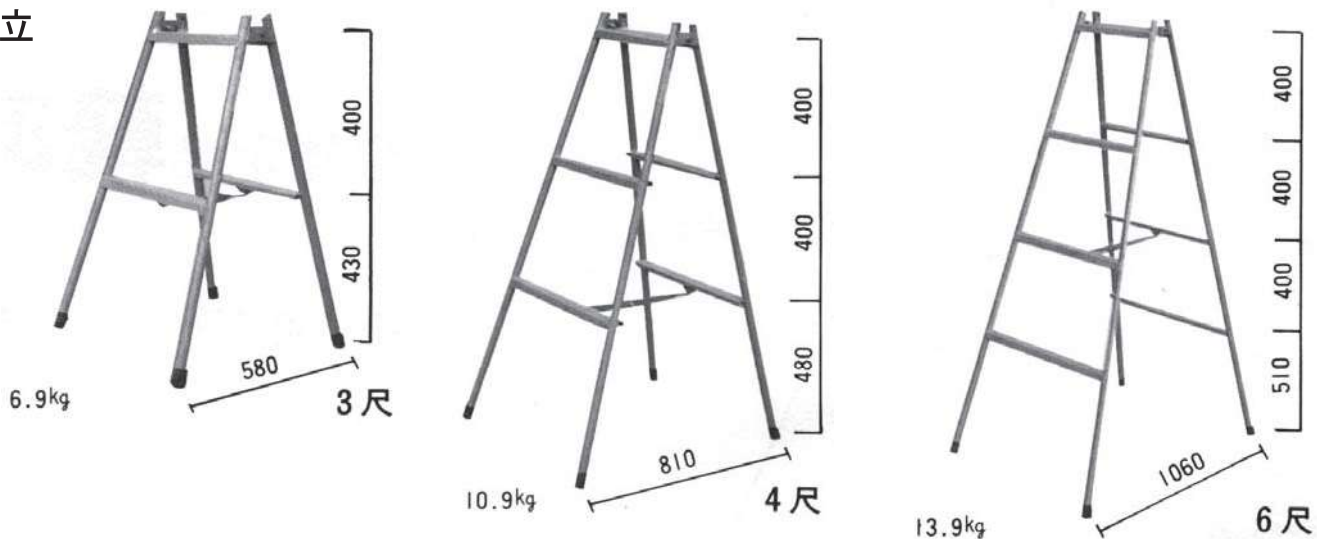
# 仮設工業会認定品 軽あし

## アルミ製可搬式作業台

タイプ	Mタイプ	NLタイプ	LLタイプ
高さ	720 ~ 1050	1022 ~ 1422	1350 ~ 1750
製品写真			
製品寸法			
標準品選	67mm ピッチ穴(段)	5	6
	手掛かり棒	●	●
	標準キャスター	×	×
	L(天板長さ)	1545	1545
	W(天板幅)	500	500
	H1(最小高さ)	720	1022
	H2(最高高さ)	1050	1422
	H2-H1(伸縮幅)	330	400
重量(kg/台)	19.3	21.3	23.5

# 【脚立・足場板・ゴムバンド】

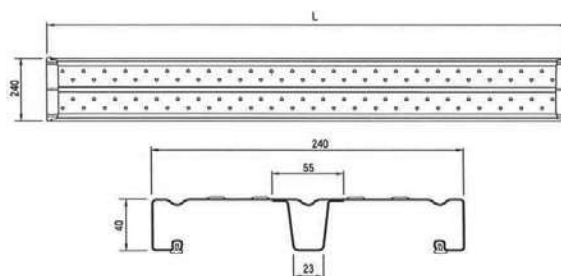
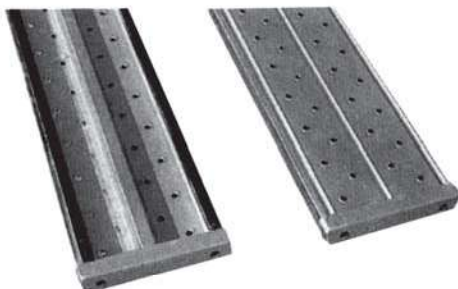
## 脚立



## ゴムバンド



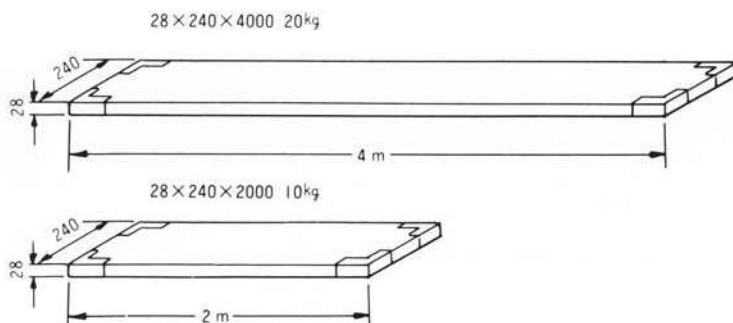
## 鋼製足場板



品番	長さL(mm)	幅W(mm)	厚さt(mm)	重(kg)
LZ-4000	4,000	240	40	14.0
LZ-3000	3,000	240	40	10.5
LZ-2000	2,000	240	40	7.0

等分布許容荷重	2.94kN	但し、支持間隔 1,800mmの場合
中央集中許容荷重	1.47kN	
たわみ量	11mm以下(支点L=1,800mm荷重 P=96kg)	
断面性能	断面2次モーメント $I_x=10.08$	
断面係数	$Z_x=3.68\text{cm}^3$	
安全係数	$S=3$	

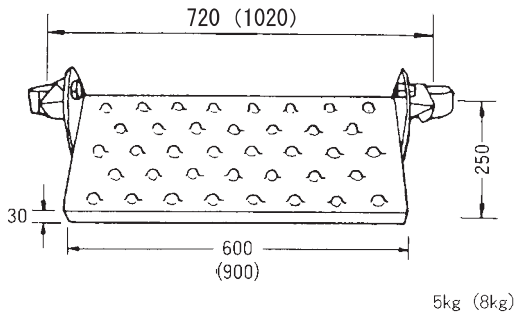
## 合板足場板



# 【自在ステップ・鋼製馬・コンクリート打設用簡易足場】

## 自在ステップ

T-600 (T-900)



ステップ巾 600mmと900mmを用意してあります。

## 鋼製馬



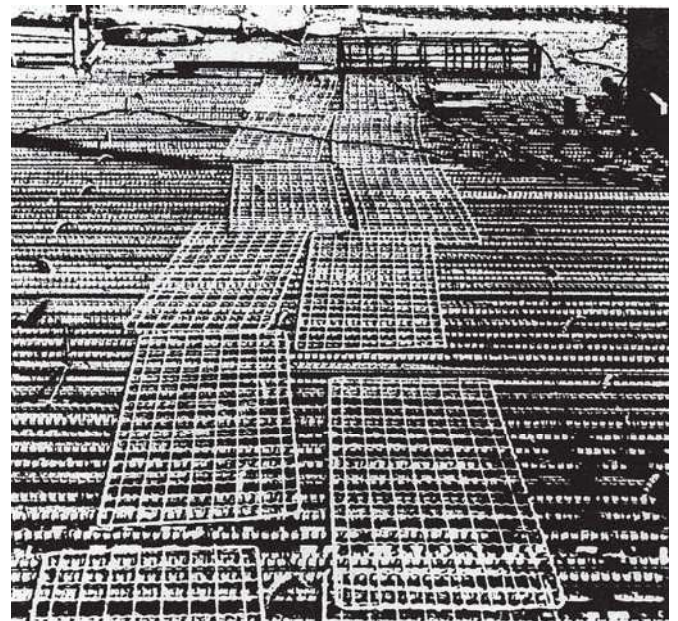
## コンクリート打設用簡易足場 (OKマット)

### 特 長

1. 安全性の向上が計れます。  
クrimp加工により「すべらない」為、スラブ鉄筋上の作業の安全が計れます。
2. スラブ筋の乱れを防止します。  
OKマットを使用することにより、スラブ鉄筋の結束線の切断を防止し、作業員の荷重を分散するので、鉄筋の乱れや曲がりを防止できます。
3. コスト低減に役立ちます。  
従来品（木製足場板等）に比較して軽く（6kg）又、バネ鋼を使用している為に破損・消耗が少なく転用効率を大巾に改善できます。更に、軽量の為、敷設・片付け・移動、保管等の作業効率を大巾に向上させます。
4. ドブメッキ付です。

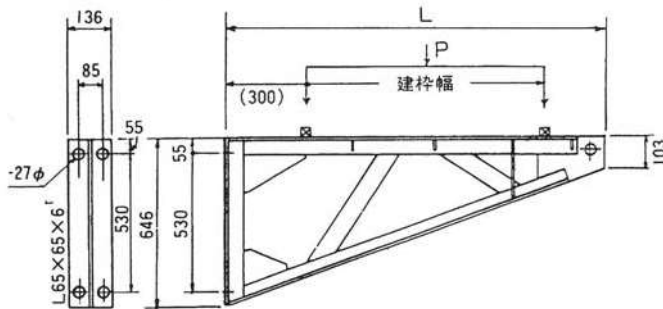
### 仕様

項目	
寸法 (mm)	450 × 2000
網目寸法 (mm)	55
線径 (mm)	9Φ、5Φ
単重 (kg)	6.0



# 【アングルブラケット】

▶BKブラケットは地上から直接足場を建てられない場合に、建物の躯体にこれを取りつけ、足場を建てる受台とします。



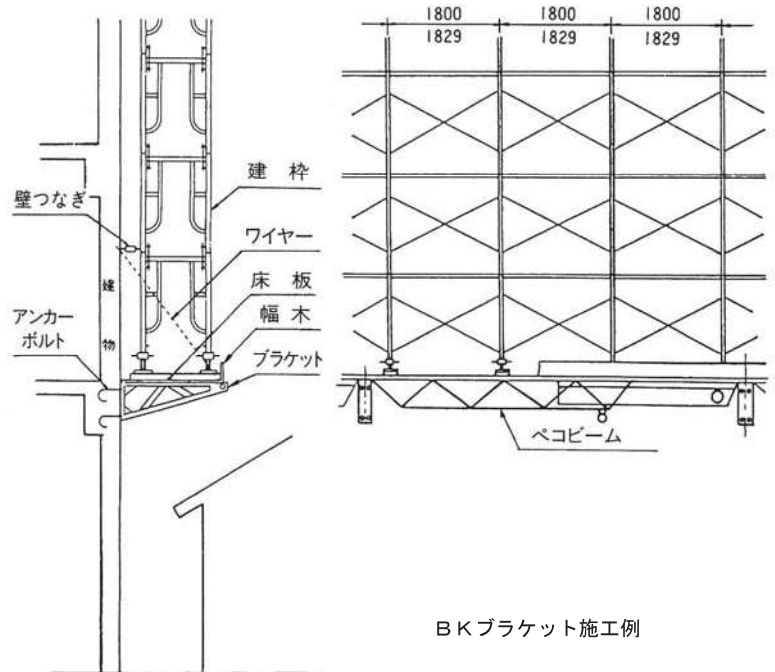
BKブラケット仕様表

型式	建枠幅	寸法 Lmm	自重 kg	許容強度 P ton	取付アンカーボルト		
					径×数	長さ	引抜強度
BK1606	1200~900 (1219~914)	1705	50	4.0	M24×4本		ton/本 3.4
BK1306	900~600 (914~610)	1400	44	5.0			

## ▶BKブラケット使用上の注意

- (1)荷重計算を行い、必ず許容強度以下で使用して下さい。
- (2)取付け用のアンカーボルトは所定の引抜き、せん断強度を有するものをご使用下さい。なお、下部ボルトには引抜き力はかかりませんが通常、上部と同じものを使用します。
- (3)BKブラケットは上面材が水平になるように取り付けて下さい。
- (4)念のため躯体からワイヤーでブラケットの先端を吊りますとなお安全になります。
- (5)ブラケットの取り付け間隔が広過ぎますと大引材（ペコビーム）の条件が不利になりますので余裕を持ってご計画下さい。
- (6)安全施工のため、ブラケット上の足場には根がらみ、壁つなぎ、筋違等を設け、床には足場板等を全面に敷き並べ、幅木を設けて下さい。

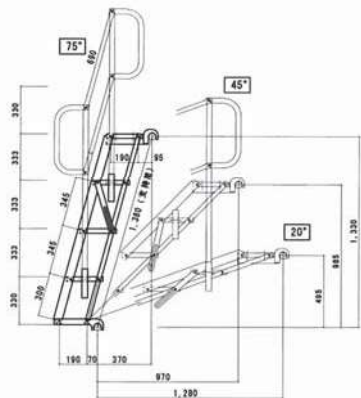
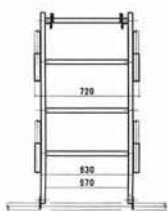
注：アンカーボルトは各作業所で用意して下さい。



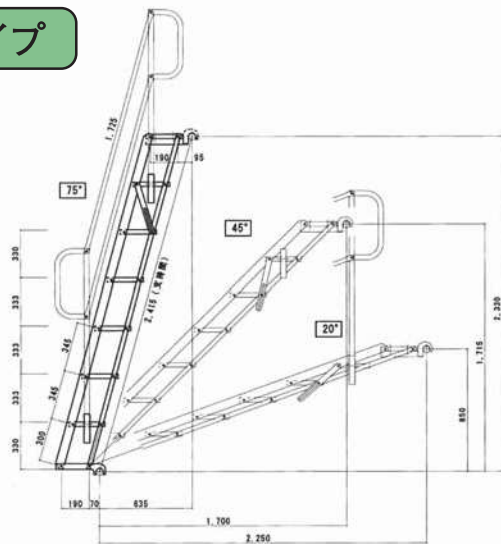
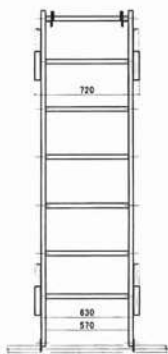
BKブラケット施工例

# 【ユニバーサルユニット】

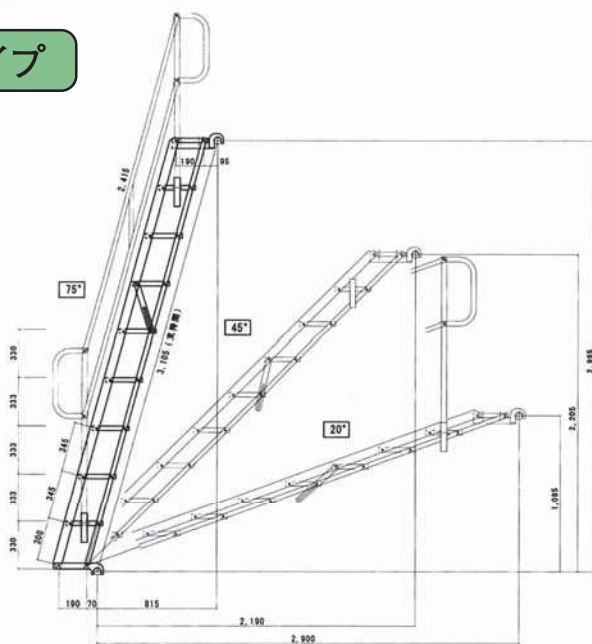
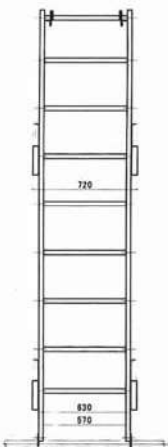
## 1.2mタイプ



## 2.0mタイプ



## 3.0mタイプ



### 1.2mタイプ仕様

品番	ZFNR212N
品名	法面2号本体1.2MタイプN
型式	N-12
自重	15.0Kg
許容荷重	250Kg
取付角度	20°~75°
ステップ寸法	巾570mm×奥行250mm
ステップ数	4段

### 1.2mタイプ手摺仕様

品番	ZFNR212T
品名	法面2号手摺1.2Mタイプ
型式	N-12T
自重	3.3Kg

### 2.0mタイプ仕様

品番	ZFNR22N
品名	法面2号本体2.0MタイプN
型式	N-20
自重	22.5Kg
許容荷重	250Kg
取付角度	20°~75°
ステップ寸法	巾570mm×奥行250mm
ステップ数	7段

### 2.0mタイプ手摺仕様

品番	ZFNR22T
品名	法面2号手摺2.0Mタイプ
型式	N-20T
自重	4.2Kg

### 3.0mタイプ仕様

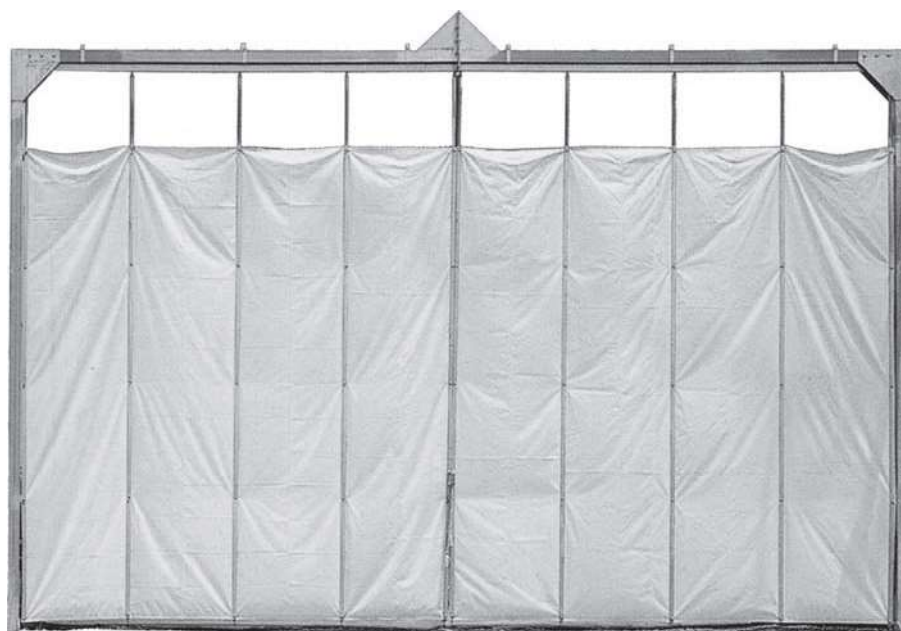
品番	ZFNR23N
品名	法面2号本体3.0MタイプN
型式	N-30
自重	28.5Kg
許容荷重	250Kg
取付角度	20°~75°
ステップ寸法	巾570mm×奥行250mm
ステップ数	9段

### 3.0mタイプ手摺仕様

品番	ZFNR23T
品名	法面2号手摺3.0Mタイプ
型式	N-30T
自重	4.8Kg

## 【シートゲート】

### シートゲート(柱付)



シートゲート仕様 柱付 (シート寸法：H3,650×W950) 単位 mm

品番	枚	柱内々	柱芯々	有効間口	重量(kg)	品番	枚	柱内々	柱芯々	有効間口	重量(kg)
36型	4	3,600	3,700	3,348	247	90型	10	9,000	9,100	8,496	385
45型	5	4,500	4,600	4,206	263	99型	11	9,900	10,000	9,354	492
54型	6	5,400	5,500	5,064	277	108型	12	10,800	10,900	10,212	513
63型	7	6,300	6,400	5,922	308	117型	13	11,700	11,800	11,070	534
72型	8	7,200	7,300	6,780	322	126型	14	12,600	12,700	11,928	555
81型	9	8,100	8,200	7,638	336						

### シートゲート(柱無)

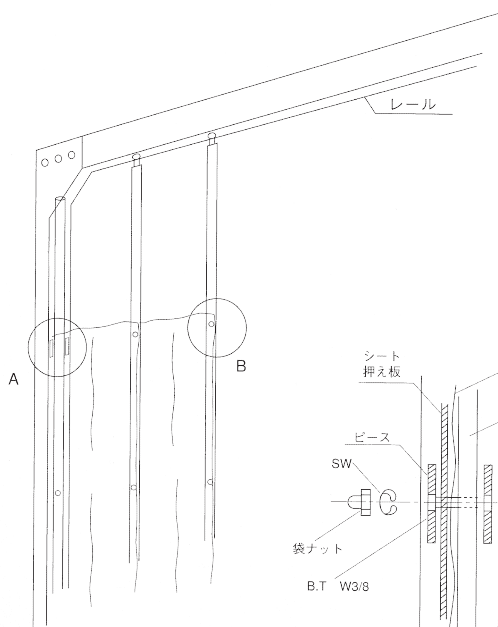
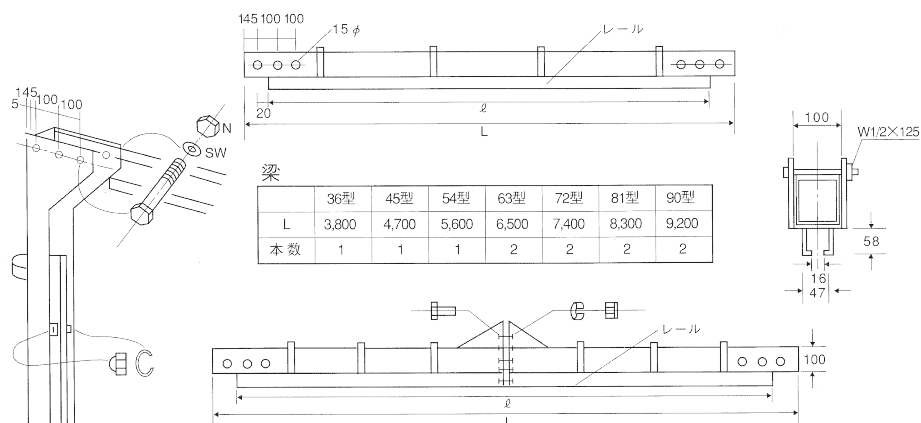


シートゲート仕様 柱無 単位 mm

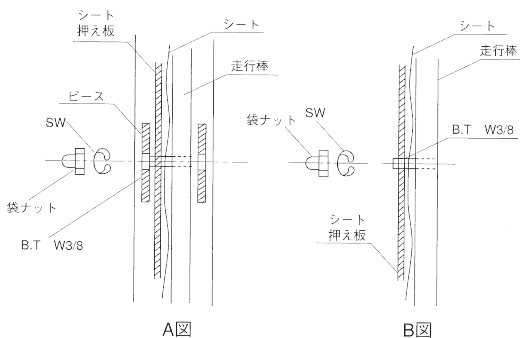
品番	枚	単管芯々	有効間口	重量(kg)
36型	4	3,600	3,348	92
45型	5	4,500	4,206	103
54型	6	5,400	5,064	121
63型	7	6,300	5,922	145
72型	8	7,200	6,780	164
81型	9	8,100	7,638	188
90型	10	9,000	8,496	237

# シートゲート(柱付)施工手順

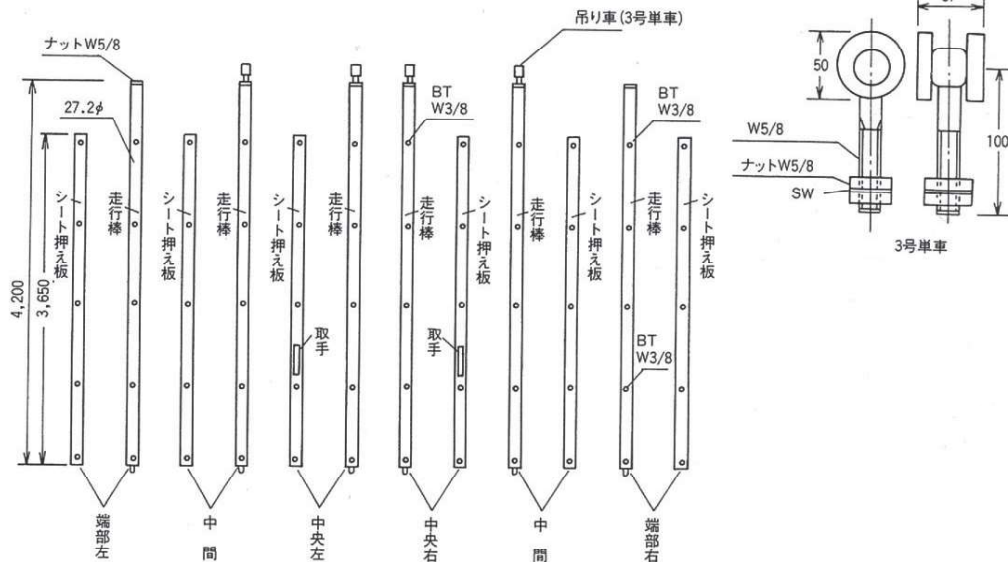
## ■柱上部に梁を取り付ける



- (1) 走行棒は吊り車の部分を中央、中間の順で梁下部レール内に挿入していき、最後に端部を柱の取付ピースに袋ナットで固定する。
- (2) シートの穴に走行棒のボルトを通す。
- (3) さらにシート押え板をシートの上からセットしスプリングワッシャー、袋ナットで締付ける。
- (4) 最後にワイヤーを張る。

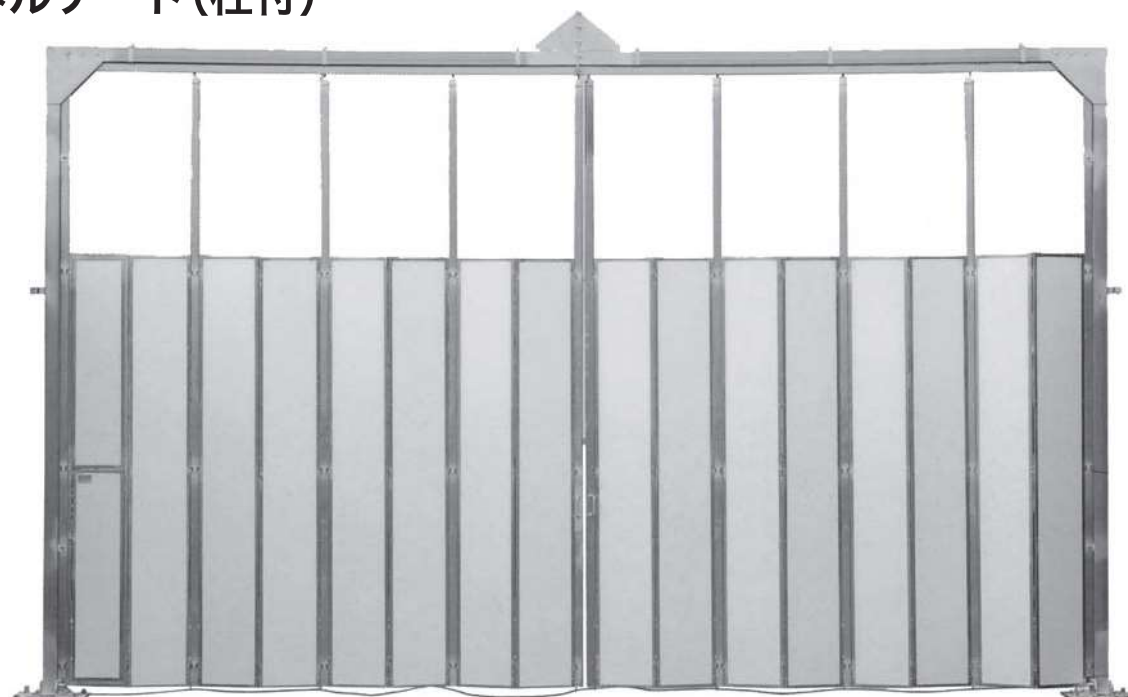


## ■走行棒、シート押え板組み合わせ



## 【パネルゲート】

### パネルゲート(柱付)

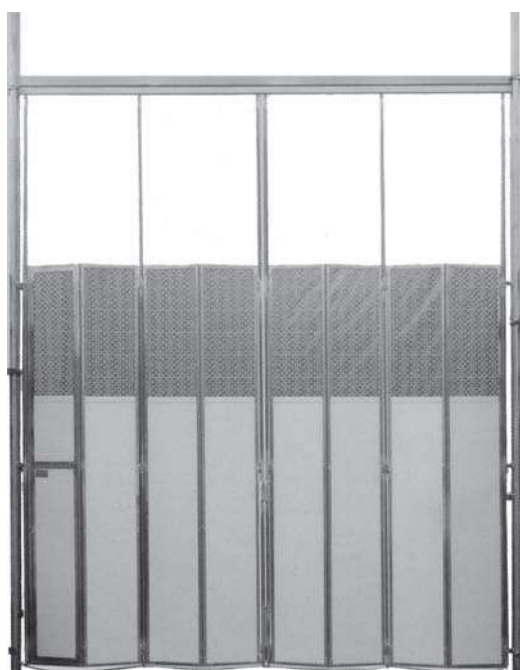


ゲート仕様 単位 mm

品番	スパン	柱内々	柱芯々	有効間口	重量(kg)
36型	4	3,600	3,700	3,240	329
45型	5	4,500	4,600	4,080	366
54型	6	5,400	5,500	4,920	405
63型	7	6,300	6,400	5,760	453
72型	8	7,200	7,300	6,600	489
81型	9	8,100	8,200	7,440	536

品番	スパン	柱内々	柱芯々	有効間口	重量(kg)
90型	10	9,000	9,100	8,280	600
99型	11	9,900	10,000	9,120	748
108型	12	10,800	10,900	9,960	787
117型	13	11,700	11,800	10,800	827
126型	14	12,600	12,700	11,640	867

### パネルゲート(柱無)



ゲート仕様 単位 mm

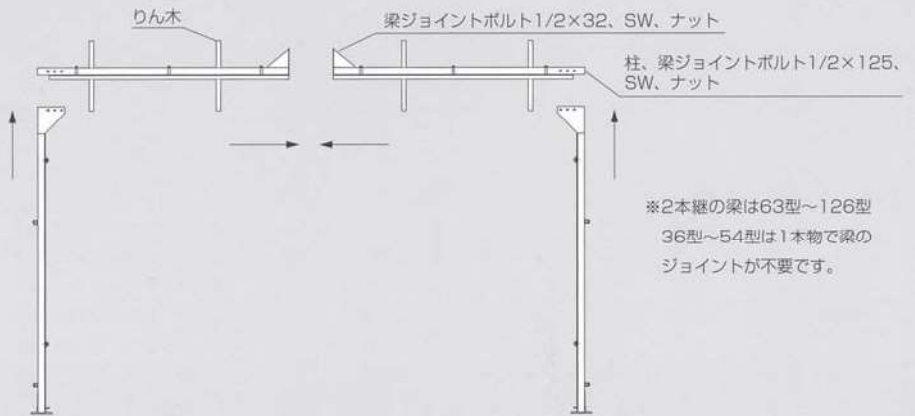
品番	スパン	単管芯々	有効間口	重量(kg)
36型	4	3,600	3,248	150
45型	5	4,500	4,206	181
54型	6	5,400	5,064	212
63型	7	6,300	5,922	259
72型	8	7,200	6,780	290
81型	9	8,100	7,638	337
90型	10	9,000	8,496	396



# パネルゲート(柱付き)施工手順

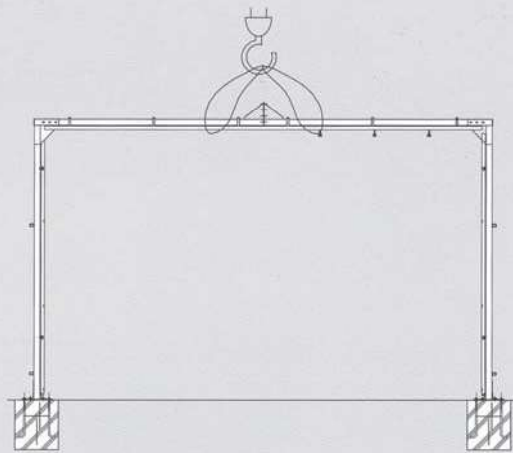
## ① 柱、梁の組立

柱、梁を地組してジョイントボルトで固定する。



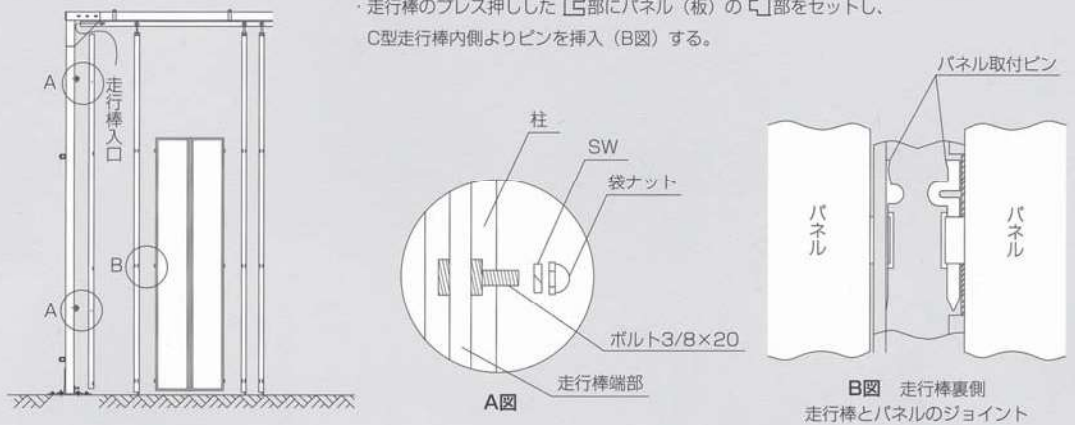
## ② 柱、梁のベースプレートへの取付

セットしたベースプレートにベースボルトで固定する。



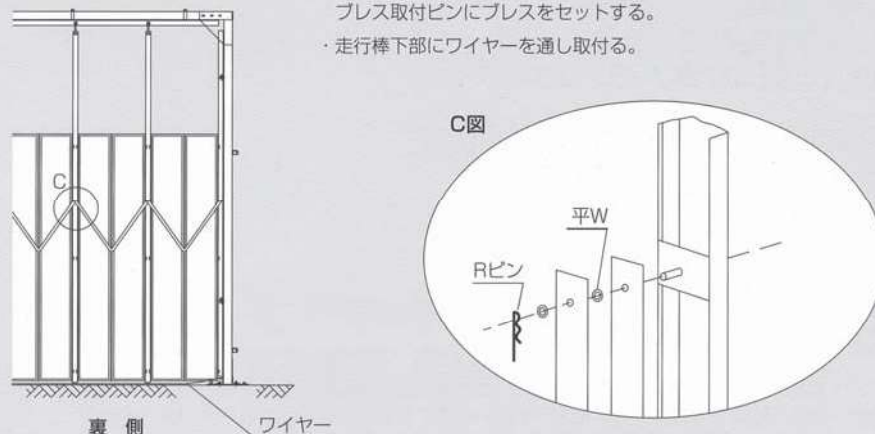
## ③ 走行棒、パネルの取付

- ・レール両端から中央、中間の順に走行棒をレール内に送り、最後に端部を両柱にナット締める。
- ・走行棒のプレス押しした [E]部にパネル(板)の [C]部をセットし、C型走行棒内側よりピンを挿入(B図)する。

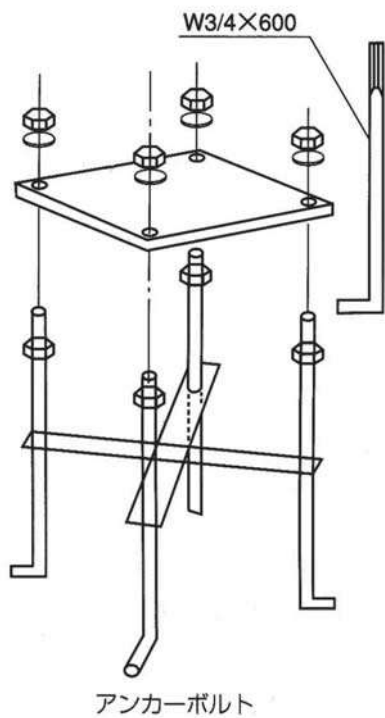
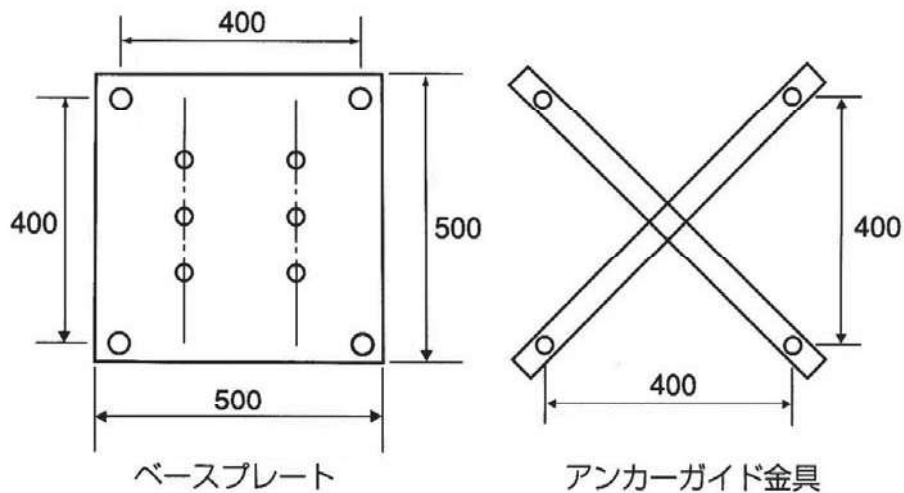


## ④ ブレス、ワイヤーの取付

- ・パネルを取付けした後、走行棒(内側) プレス取付ピンにブレスをセットする。 ※ブレスは柱なしにつきません。
- ・走行棒下部にワイヤーを通し取付ける。

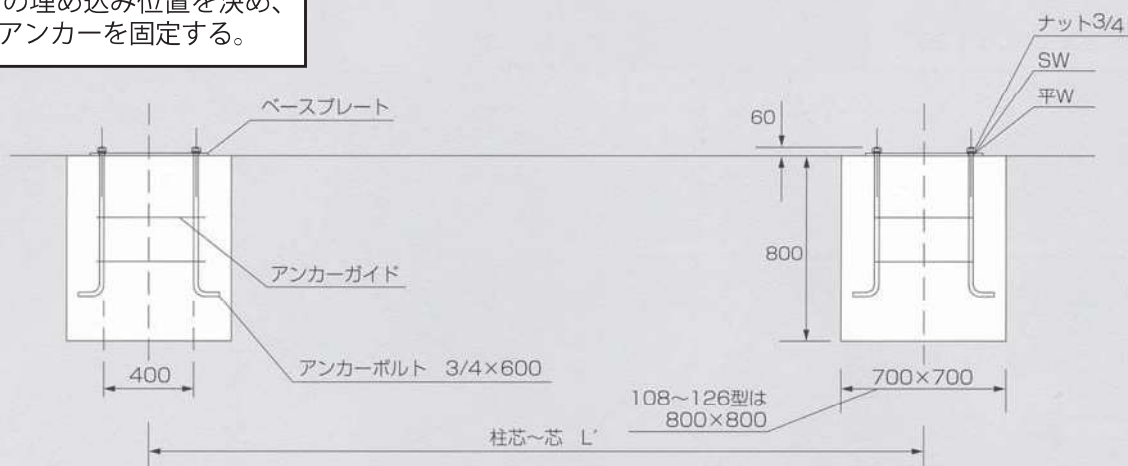


# シートゲート(柱付) / パネルゲート(柱付) アンカーボルト埋め込み

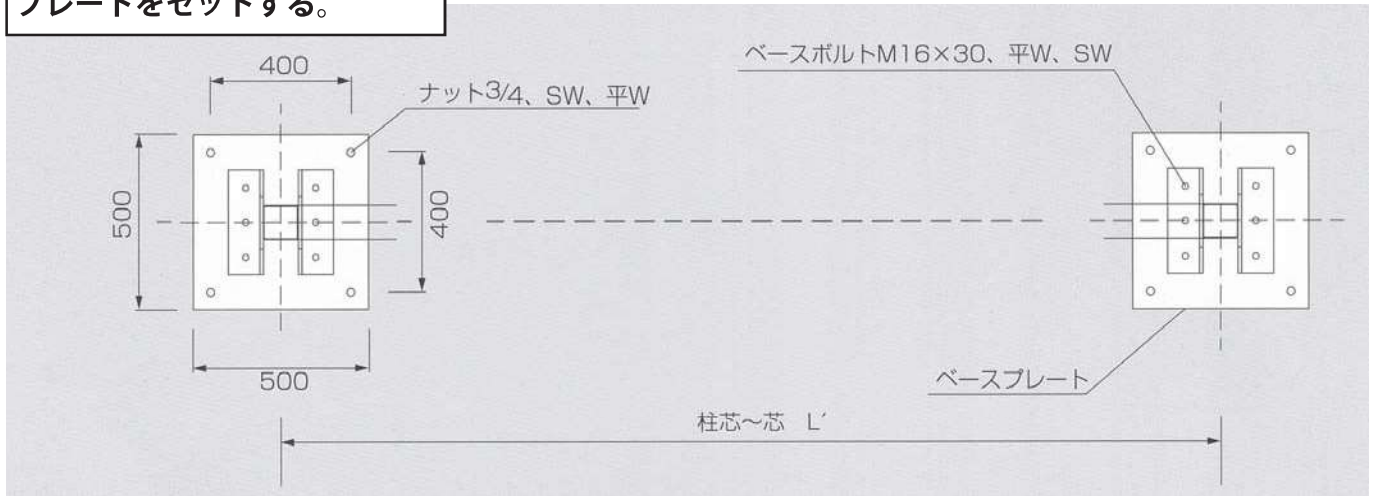


## ①アンカーボルトの埋め込み

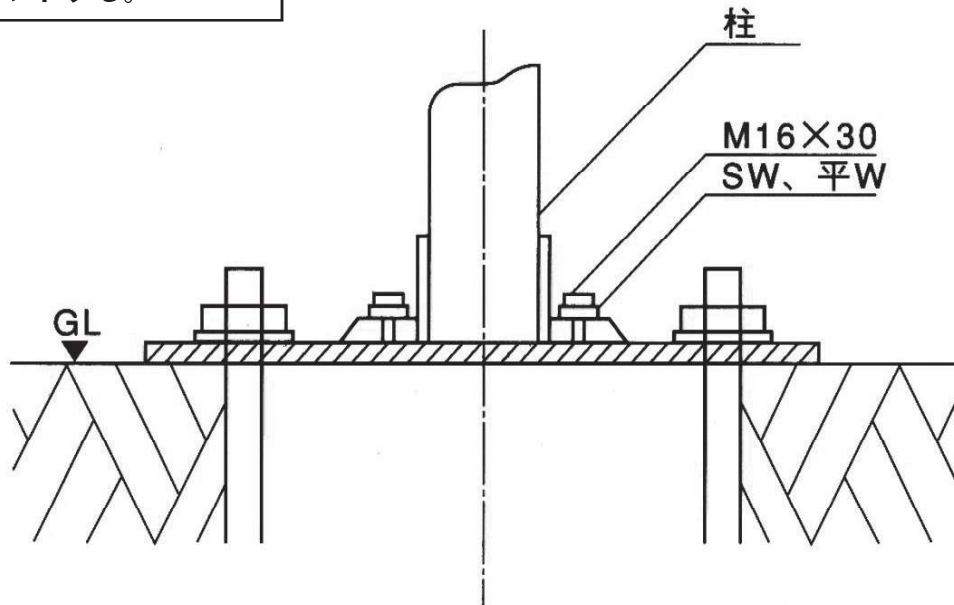
アンカーボルトの埋め込み位置を決め、  
コンクリートでアンカーを固定する。



②固定されたアンカーにベースプレートをセットする。



③ベースプレート上に下図の方向で柱をセットする。



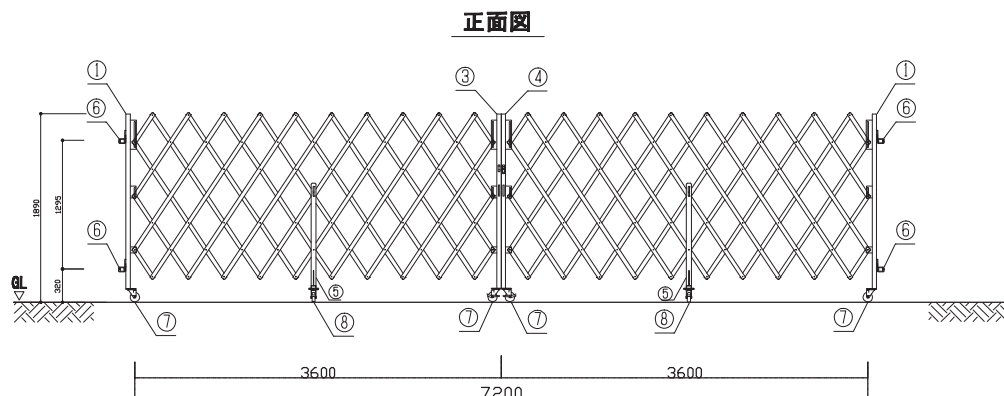
スタンダードタイプ基礎寸法

単位 mm

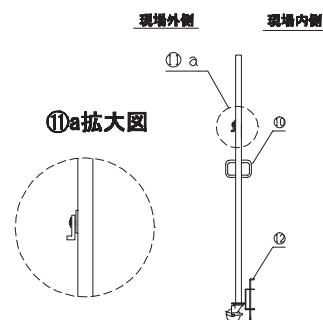
	スパン数	柱内～内L	柱芯～芯L'	柱		スパン数	柱内～内L	柱芯～芯L'	柱
36型	4	3,600	3,700	100角	90型	10	9,000	9,100	100角
45型	5	4,500	4,600	100角	99型	11	9,900	10,000	H鋼
54型	6	5,400	5,500	100角	108型	12	10,800	10,900	H鋼
63型	7	6,300	6,400	100角	117型	13	11,700	11,800	H鋼
72型	8	7,200	7,300	100角	126型	14	12,600	12,700	H鋼
81型	9	8,100	8,200	100角					

# キャスターゲート H1.89 パネルなし

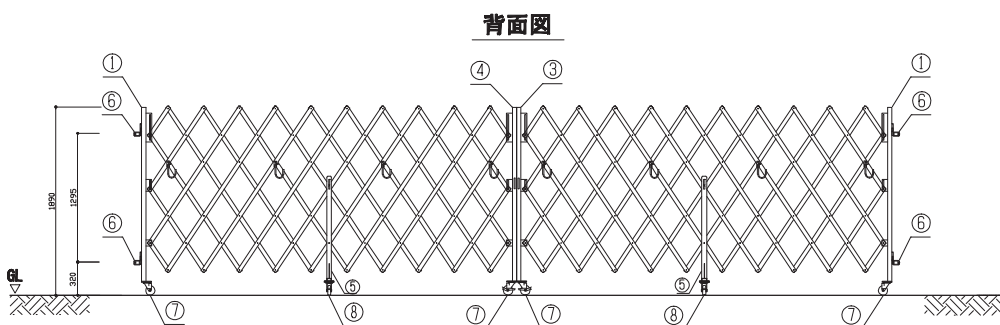
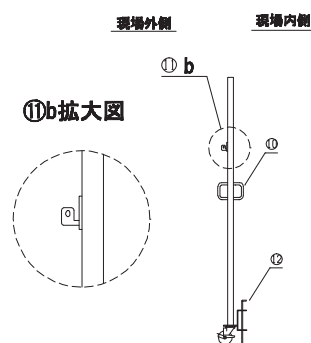
例図 SRG-8-72



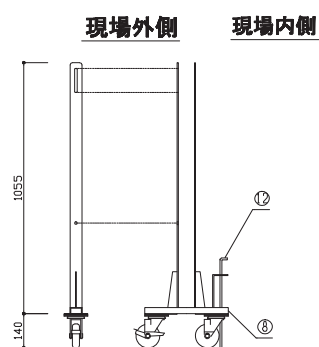
④中央支柱右 詳細



③中央支柱左 詳細



⑤中間脚詳細



## SRG-8 ゲート仕様

品番	サイズ	単管(柱) 芯~芯mm
SRG-8-27 (片開き)	W2.7×H1.89	2,700
SRG-8-36 (片開き)	W3.6×H1.89	3,600
SRG-8-45 (片開き)	W4.5×H1.89	4,500
SRG-8-54 (両開き)	W5.4×H1.89	5,400
SRG-8-63 (両開き)	W6.3×H1.89	6,300
SRG-8-72 (両開き)	W7.2×H1.89	7,200
SRG-8-81 (両開き)	W8.1×H1.89	8,100
SRG-8-90 (両開き)	W9.0×H1.89	9,000
SRG-8-99 (両開き)	W9.9×H1.89	9,900
SRG-8-108 (両開き)	W10.8×H1.89	10,800
SRG-8-117 (両開き)	W11.7×H1.89	11,700

## SRG-8 部材表

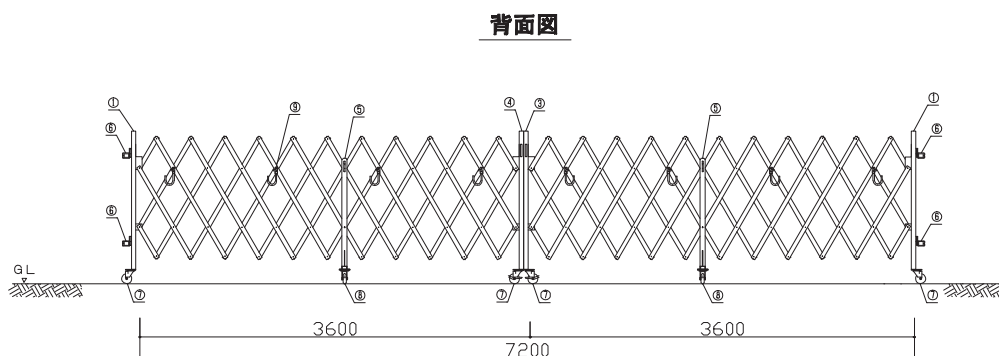
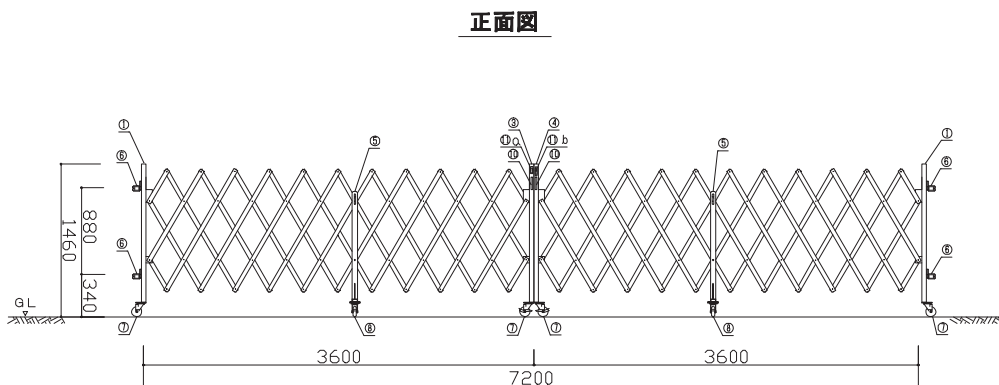
1 端部支柱 42.7φ	7 キャスター 100φ シングル
2 ジョイント支柱 (13.5型以上に使用)	8 キャスター 100φ ダブル
3 中央支柱 左 42.7φ	9 単管受け用フック金具
4 中央支柱 右 42.7φ	10 取っ手
5 中間脚	11 かぎ金具
6 端部固定金具 (兼用単クランプ)	12 落とし棒

- 内側に90度回転できるので開口部が広く利用できます。
- 本体はドブメッキ仕上げ。部材強度も十分長期間使用が可能です。

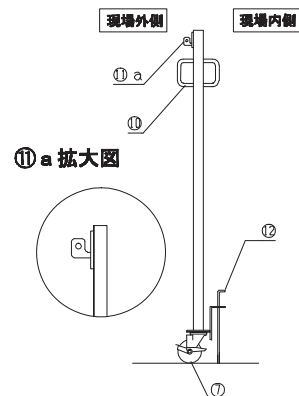
△ 下部振止ワイヤーはオプションになります

# キャスターゲート H1.46 パネルなし

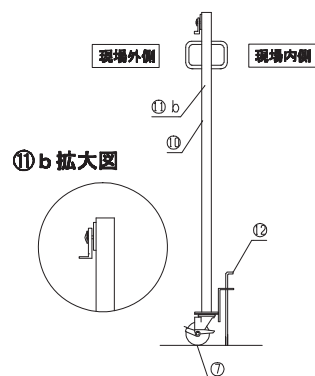
例図 SRG-7-72



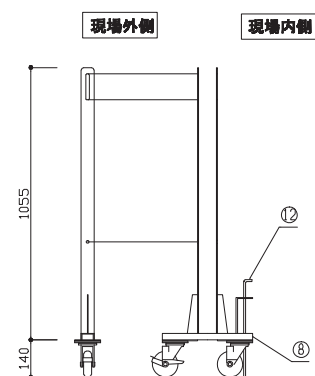
③中央支柱(左) 詳細



④中央支柱(右) 詳細



⑤中間脚詳細



## SRG-7 ゲート仕様

品番	サイズ	単管(柱) 芯~芯mm
SRG-7-27 (片開き)	W2.7×H1.46	2,700
SRG-7-36 (片開き)	W3.6×H1.46	3,600
SRG-7-45 (片開き)	W4.5×H1.46	4,500
SRG-7-54 (両開き)	W5.4×H1.46	5,400
SRG-7-63 (両開き)	W6.3×H1.46	6,300
SRG-7-72 (両開き)	W7.2×H1.46	7,200
SRG-7-81 (両開き)	W8.1×H1.46	8,100
SRG-7-90 (両開き)	W9.0×H1.46	9,000
SRG-7-99 (両開き)	W9.9×H1.46	9,900
SRG-7-108 (両開き)	W10.8×H1.46	10,800
SRG-7-117 (両開き)	W11.7×H1.46	11,700

- 内側に90度回転できるので開口部が広く利用できます。
- 本体はドブメッキ仕上げ。部材強度も十分長期間使用が可能です。

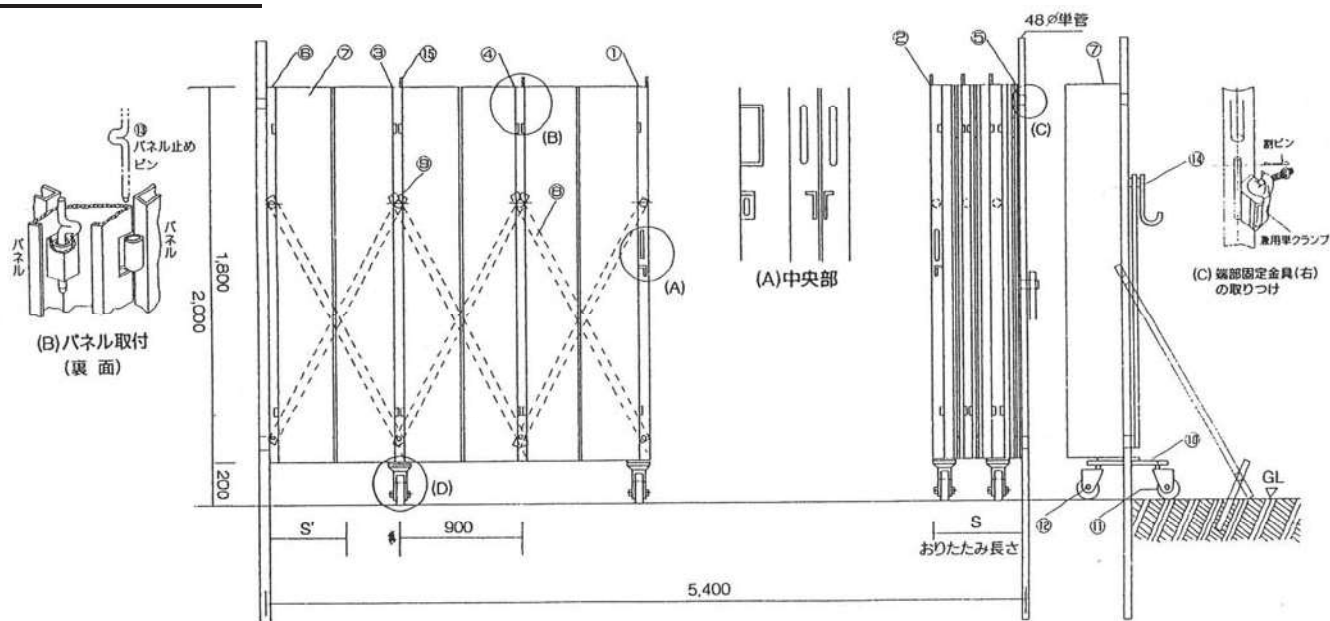
## SRG-7 部材表

1	端部支柱 42.7φ	7	キャスター 100φ シングル
2	ジョイント支柱 (13.5型以上に使用)	8	キャスター 100φ ダブル
3	中央支柱 左 42.7φ	9	単管受け用フック金具
4	中央支柱 右 42.7φ	10	取っ手
5	中間脚	11	かぎ金具
6	端部固定金具 (兼用単クランプ)	12	落とし棒

# SRG-9 H2.0 パネル専用

外側から「パネル止め」のピンは外せない…新機構（実用新案登録第2018528号）

## 例図 SRG-9-54 型



- 新しく開発された連結機構「ロックシステム」(PAT)はパネルが外側から外せないようにピンを内側からセットするように工夫されております。
  - 軽量、ロングスパンに最適です。
  - 内側に90度回転できるので開口部が広く利用できます。
  - パネル専用ゲートです、パネルを外して使用することはできません。
- ※ キャスターは一部仕様を変更することがあります。

## SRG-9 ゲート仕様

品番	サイズ	単管(柱) 芯~芯mm
SRG-9-27型(片開き)	W2.7×H2.0	2,700
SRG-9-36型(片開き)	W3.6×H2.0	3,600
SRG-9-45型(片開き)	W4.5×H2.0	4,500
SRG-9-54型(両開き)	W5.4×H2.0	5,400
SRG-9-63型(両開き)	W6.3×H2.0	6,300
SRG-9-72型(両開き)	W7.2×H2.0	7,200
SRG-9-81型(両開き)	W8.1×H2.0	8,100
SRG-9-90型(両開き)	W9.0×H2.0	9,000
SRG-9-99型(両開き)	W9.9×H2.0	9,900
SRG-9-108型(両開き)	W10.8×H2.0	10,800
SRG-9-117型(両開き)	W11.7×H2.0	11,700
SRG-9-126型(両開き)	W12.6×H2.0	12,600

## SRG-9 部材表

1 中央支柱(左) C型×60×30×10 キャスターダブル	6 支柱端部(左) C型×60×30×10 キャスターなし	11 キャスター420EA 100φブレーキなし
2 中央支柱(右) C型×60×30×10 キャスターダブル	7 パネル W=900 H=1,800 (1スパン)	12 キャスター415EA 100φブレーキ付き
3 支柱中間 C型×60×30×10 キャスターダブル	8 Xブレース□1.2×40×20	13 パネル止めピン
4 支柱中間 C型×60×30×10 キャスターなし	9 スペリ車	14 フック(ユレ止め単管をセット)
5 支柱端部(右) C型×60×30×10 キャスターなし	10 キャスター台 6.0×400×100	15 ワイヤー通し

△ 下部振止ワイヤーはオプションになります

## キャスターゲート仕様

品番	サイズ W×H (m)	開き方	単管柱芯～芯 L (m/m)	パネル	折りたたみ長さ S+S' (m/m)	重量 (kg)
SRG-8-27型	2.7 × 1.89	片開き	2,700	パネルなし	S=495	62.7
SRG-8-36型	3.6 × 1.89	片開き	3,600	パネルなし	S=570	73.3
SRG-8-45型	4.5 × 1.89	片開き	4,500	パネルなし	S=705	86.2
SRG-8-54型	5.4 × 1.89	両開き	5,400	パネルなし	S+S'=990	125.4
SRG-8-63型	6.3 × 1.89	両開き	6,300	パネルなし	S+S'=1065	136.0
SRG-8-72型	7.2 × 1.89	両開き	7,200	パネルなし	S+S'=1140	146.6
SRG-8-81型	8.1 × 1.89	両開き	8,100	パネルなし	S+S'=1275	159.5
SRG-8-90型	9.0 × 1.89	両開き	9,000	パネルなし	S+S'=1410	172.4
SRG-8-99型	9.9 × 1.89	両開き	9,900	パネルなし	S+S'=1525	193.8
SRG-8-108型	10.8 × 1.89	両開き	10,800	パネルなし	S+S'=1640	215.2
SRG-8-117型	11.7 × 1.89	両開き	11,700	パネルなし	S+S'=1760	231.7
SRG-8-126型	12.6 × 1.89	両開き	12,600	パネルなし	S+S'=1880	248.2
SRG-7-27型	2.7 × 1.46	片開き	2,700	パネルなし	S=495	47.6
SRG-7-36型	3.6 × 1.46	片開き	3,600	パネルなし	S=620	57.0
SRG-7-45型	4.5 × 1.46	片開き	4,500	パネルなし	S=785	68.5
SRG-7-54型	5.4 × 1.46	両開き	5,400	パネルなし	S+S'=990	95.2
SRG-7-63型	6.3 × 1.46	両開き	6,300	パネルなし	S+S'=1120	104.6
SRG-7-72型	7.2 × 1.46	両開き	7,200	パネルなし	S+S'=1250	114.0
SRG-7-81型	8.1 × 1.46	両開き	8,100	パネルなし	S+S'=1410	125.5
SRG-7-90型	9.0 × 1.46	両開き	9,000	パネルなし	S+S'=1570	137.0
SRG-7-99型	9.9 × 1.46	両開き	9,900	パネルなし	S+S'=1635	153.7
SRG-7-108型	10.8 × 1.46	両開き	10,800	パネルなし	S+S'=1700	170.4
SRG-7-117型	11.7 × 1.46	両開き	11,700	パネルなし	S+S'=1830	178.5
SRG-7-126型	12.6 × 1.46	両開き	12,600	パネルなし	S+S'=1960	186.6
SRG-9-27型	2.7 × 2.0	片開き	2,700	1.8×900 3スパン	S=260	80.9
SRG-9-36型	3.6 × 2.0	片開き	3,600	1.8×900 4スパン	S=310	103.4
SRG-9-45型	4.5 × 2.0	片開き	4,500	1.8×900 5スパン	S=385	130.0
SRG-9-54型	5.4 × 2.0	両開き	5,400	1.8×900 6スパン	S+S'=520	161.8
SRG-9-63型	6.3 × 2.0	両開き	6,300	1.8×900 7スパン	S+S'=570	184.3
SRG-9-72型	7.2 × 2.0	両開き	7,200	1.8×900 8スパン	S+S'=620	206.8
SRG-9-81型	8.1 × 2.0	両開き	8,100	1.8×900 9スパン	S+S'=695	233.4
SRG-9-90型	9.0 × 2.0	両開き	9,000	1.8×900 10スパン	S+S'=770	260.0
SRG-9-99型	9.9 × 2.0	両開き	9,900	1.8×900 11スパン	S+S'=835	282.3
SRG-9-108型	10.8 × 2.0	両開き	10,800	1.8×900 12スパン	S+S'=900	304.6
SRG-9-117型	11.7 × 2.0	両開き	11,700	1.8×900 13スパン	S+S'=950	330.7
SRG-9-126型	12.6 × 2.0	両開き	12,600	1.8×900 14スパン	S+S'=1000	356.8